滿洲日報
九月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

海軍々縮豫備會商は來月下旬倫敦で開始
帝國政府代表の顔ぶれ

【東京七日發國通】七日の定例閣議で帝國政府の軍縮根本方針を決定したので、愈々山本五十六少將のロンドン着を待つて十月下旬よりロンドンにおいて日、英、米、佛、伊五ケ國間に豫備會商が開催さるることゝなつたが、右に處する帝國政府の代表陣容は次の如くである

大使　松平恒雄
參事官　加藤外松
一等書記官　宮崎勝太郎
二等書記官　加藤傳次郎
二等書記官　秋山理敏
海軍專門委員
首席委員　海軍少將　山本五十六
委員
軍令部員海軍大佐　下村正助
同海軍大佐　岩下保太郎
駐英大使館附武官海軍大佐　岡新
（寫眞上から松平、山本、加藤、下村四氏）

軍縮の廟議決す
前哨戰方策愈よ確定

【東京七日發國通】來るべき海軍會議に對處すべき帝國政府の根本方針並に豫備會商に臨む訓令案は愈々七日の定例閣議に附議され正式に廟議を決定した、斯くて一九三五年の海軍會議の前哨戰たる豫備會商に臨む萬全の方策が確立された、根本方針は大體左の如し

一、華府並に倫敦兩海軍條約の如き不利なる既存條約より脫却して軍備平等權の確立の下に高度軍備國の犠牲的精神により攻擊的武器廢止、自主的保有量の設定を可能とする徹底的軍縮案を提示し以つて國防の安全、國民負擔の輕減、戰爭の脅威除去の軍縮の三大目的を達成せんとす

一、右根本方針に立脚し華府海軍制限條約を廢棄す

一、華府條約の廢棄通告は條約の規定に從ひ豫備會商開始後、その經過を見て本年十二月三十一日迄に最善と思惟する時期に廣田外相が廢棄通告の手續をさる

豫備會商訓令內容

一方豫備會商訓令案の內容は大體左の如きものと觀られる

一、一九三五年の海軍會議は四月以降倫敦において開催することを適當と認む

一、會議においては政治問題特に東亞問題は上程せざること、又海軍兵力量以外の要塞根據地等の問題は原則的に討議の眼目とせざること

一、軍備の制限方式は從來の比率主義に基づく艦種艦級別主義を廢止し總噸數主義に準據すること、この總噸數主義の新式制限方式により各國は平等の最高保有量を協定し、各國はその範圍內において自主的に各艦種の隻數保有量を自由に選擇決定、且つ建造し得る權利を認むること、なほ最大保有量は出來るだけ低度にすること

一、右の外主力艦航空母艦其の他補助艦の質的制限、即ち艦型、裝甲、備砲口徑の制限をなす

一、特に主力艦航空母艦にあつては全廢乃至徹底的に縮減す

一、右にして容認せらるゝにおいては帝國政府は如何なる軍縮案にも應諾する用意を有す

右の訓令案は來る十六日豫備會商專門首席隨員として出發する山本少將が携行の上ロンドンの豫備會商に臨むことゝなつた、なほ豫備會商においては勿論實質的問題の討議のあることは當然豫想せらるゝが、松平代表は專ら帝國政府の軍縮に關する原則的方針の貫徹に一路邁進するものと觀られてゐる

廢棄通告の危惧解消

【東京七日發國通】七日の定例閣議で帝國政府の對軍縮根本對策は正式に決定を見る事となつたが、右對策中最重要なものは華府條約の廢棄であるがその通告時期については豫備會商劈頭或は我軍縮案提示と同時にこれを爲すべしと唱へてゐる者もある、然し豫備會商に提示すべき帝國案はそれ自體が比率主義に基く華府、ロンドンの不利なる條約廢棄の建前より立案されたものであるが故に、廢棄通告の如きは締約國の享有すべき當然の權利行使であるから華府條約[illegible]

英米佛の態度
我軍縮案に對する

【東京特電七日發】比率主義廢止總噸數主義による軍備平等の確保を建前とする帝國政府の新軍縮對案は明年の軍縮本會議に對し重大死命を制するものとして列國に少からず衝動を與へてゐるが、英、米、佛、伊が如何なる態度に出づるか、わが當局は左の如く觀測してゐる

一、米國は五・五・三比率主義のワシントン並にロンドン條約の現狀維持を固持し、わが現狀打破論とは眞正面から尖銳な對立を示して居る、更に質的制限についても主力艦は三萬五千噸、十六吋砲、巡洋艦は一萬噸八吋砲の所謂漸洋作戰を基礎とした大艦巨砲主義を讓らず、また航空母艦の優勢、潛水艦廢止を主張して日本とは全然反對である

一、英國は米國に押へられた英、米パリチーに多大の不滿を有し今や現存條約の打破を秘かに期待してゐる、しかして自國の屬領、植民地もカバーし得る優勢海軍保有のため小艦多數主義を主張し主力艦は二萬二千噸十一インチ砲、巡洋艦は大巡を廢し小巡七千噸六インチ砲とし、新に小巡七十隻保有及び驅逐艦增加を要求して米國と正面衝突し質的縮減及び現行條約不滿の點においては日本と多分の共通點を有してゐる

一、佛國は補助艦艇はロンドン條約に調印してゐないので自由建造し得るが、主力艦と航空母艦は華府條約により英、米の三・七五割に制限されてゐるので早くから華府條約廢棄を叫んでゐる、質的縮減については日本と殆んど共通點を有し殊にその潛水艦縮對支持の主張は東西軌を一にしてゐる

一、伊國は佛國の地中海における爭覇の必要から佛伊均等要求以外に海軍問題については何等の定見なく常に英米等大國に雷同して事大主義的態度をとつてゐたが、最近も米國に追隨し三萬五千噸主力艦計畫と潛水艦廢止を主張してゐる

在滿機構問題

陸軍案は確固不動
在滿機構改革問題に關して
西尾關東軍參謀長談

【下關七日發國通】在滿機構改革問題につき本省の招電に接して急遽東上の途にある關東軍參謀長西尾壽造中將は六日夜關釜連絡船にて下關着、同八時半特急富士號で東上したが、山陽ホテルで少憩中左の如く語る

在滿機關改革については陸軍案が出てなり今更妥協する問題でない蘇聯の蘇滿國境の軍備は非常なもので彰くとも二、三億圓を要し產業上の犧牲は大なるものがあらうと考へられる、度重なる北滿の軍用列車顚覆事件の背後には何者かの手が伸びてゐるやうだからその根源を探索する手段を講ずる筈である

軍部熱心に改革要望
外務と拓務は消極的態度
解決に相當の時日

【東京特電七日發】岡田首相より在滿機構改革問題の解決を計るため調査命令を受けた河田書記官長、金森法制局長官は陸軍、外務、拓務三省案の立案者の意見を聽取した結果各省とも强硬に自說を主張して事務的折衝によつては到底解決し得ざる狀態にある事が明瞭となつたので、政府側において解決案作成について研究中であるが、如何なる案を作成するのか、錯綜せる各方面の事情は純理的に處置し難く特に改革案は陸軍が提起となつて實行を迫るに反し、他の二省ではやむを得ざれば現狀維持の外なしといふ態度なるため一元的獨裁を欲する軍部の意向を基調として、外務、拓務案を織り交ぜたものでなければ陸軍が納まらず、而も他省は反對せるため、この問題解決にはなほ相當の時日を要するであらう

折衷案作成の打合せ

【東京七日發國通】在滿機關改組問題に關し河田翰長、金森法制局長官は陸軍、外務、拓務の三省案を基礎に折衷案作成を打合せてゐるが折衷案は容易に作成出來ぬ模樣で問題解決は尙は時日を要するものと見られてゐる

伏見元帥宮に御報告

【東京七日發國通】軍縮會議根本方針は七日閣議で決定、直に上奏するが海軍では午後六時より海相官邸に全海軍の最後の決意を固むると同時に、大演習に御西下中の伏見元帥宮殿下には八日御歸京遊ばされるので八日夜大角海相は宮邸に伺候し委曲御說明申上ぐる筈である

國民政府が英國の滿洲國承認を阻止
經濟絕交を仄めかし

【上海特電七日發】國民政府では各國の滿洲國接近を阻止せんため種々腐心してゐるが、若し英國辺りが滿洲國に產業視察團を派遣した結果、滿洲國承認といふ事にでもなれば經濟絕交を以て英國を壓迫せんとの魂膽を持つてゐると傳へられる

聯盟理事國　支那再び立候補

【ジュネーヴ六日發國通】來る十日より開會される國際聯盟總會では次期聯盟理事國の改選が行はれるが現に非常任理事國支那は再び理事國として立候補するに決した、右に關し駐英支那公使郭泰祺は六日左の如き聲明を發表した

支那がアジアにおける最大國である以上その代表として引續き理事國として理事會に留まらんとするは當然且つ不可避の要求といふべきである

滿鐵の運賃政策
大都市集中主義
ハルピンにて　林滿鐵總裁語る

【ハルピン特電七日發】林滿鐵總裁は七日飛行機で大黑河へ向つたが、語る

今度の旅行は水害の見舞を兼ねて北滿の新設鐵道を飛行機の上から視察しやうといふのであるが北滿に對する滿鐵の施設については別に

具體的に　考へてゐないが、鐵道ばかりに賴るのはいけない、もつと進んで產業開發に重點を置かれねばならぬと思ふ、たとへば大豆の新用途を考へるとか、大豆に代る作物を獎勵するとか、また北滿の石炭は日本市場に持つて行つても採算上引合はないから他に販路を研究する必要があらう、鐵道運賃については、滿鐵、北鐵、鮮鐵それ〴〵勝手に定めてゐるが、之も或る程度まで均一にする必要があらう、鮮鐵と滿鐵は簡單に解決するが北鐵との間がうまく行くかどうか、しかし運賃の統一と鐵道の統一とはハッキリ區別せねばならぬ、鐵道の統一は當然必要の事だが、運賃は必らずしもさうでない、現在の

運賃政策　は既にある大都市大連、奉天、新京、ハルビンなどを一層繁榮させるための集中主義をとつてゐるが、現在の滿洲としては之が必要だ、いづれ將來その他の小都市繁榮策を講ずる時もあらうが、當分は此等大都市中心でなければならぬ

蘇支政治協定論
支那軍人、歐米派の間に擡頭
汪、黃兩氏は反對意見

【東京特電七日發】南京來電によれば、滿ソ國境の險惡な風雲に乘じ、日ソ關係の危機說が盛んに流布されてゐる矢先、國民政府部內にもソ聯援助の輿論が遽に擡頭して來た、陳立夫等中央黨幹部の一部は此機會にソ聯と或種の政治的協定を締結して日本に當るべしと稱し、朱培德、賀耀祖等軍人幹部を以て組織する國防委員會を始め宋子文、顏惠慶、顧維鈞ら歐米派も之に共鳴してゐるが、汪精衞、黃郛らは之に反對意見を抱いてゐる、之に對し蔣介石の態度は不明であるが、蔣は日ソ關係が危機に瀕した場合、自己腹心の軍隊多數を北支に動員し治安維持に當らしめる方針で目下動員計畫に就て愼重考慮中である

土肥人事課長　外遊の途に上る

十ケ月の海外出張を命ぜられた滿鐵土肥人事課長は七日午前十時出帆の香港丸にて出帆したが埠頭には八田副總裁、石本總務部長始め社員多數が見送り育成學校生徒の元氣なコーラスに送られて離滿した、土肥氏は一旦鄉里に歸省した上十月五日橫濱出帆歐米を巡遊する筈（寫眞は土肥氏）

織物罷業惡化

【東京特電七日發】アメリカ南カロライナ州においては州當局の嚴重なる取締にも拘らず織物工罷業は次第に惡化し六日朝ホネーパスにおいては爭議團員と警官隊とが衝突し遂に爭議團員五名は殺害され十五名は重傷を蒙つた

第二十三條の規定によつて年內適當の時期に該手續を完了すればよいと政府部內の見解は一致を見てゐるので、廢棄通告問題に關する限り一切の危惧は解消しこの既定方針に立脚して豫備會商では積極的に英米佛伊に働きかける方針である

黃郛氏は中旬歸任

【上海特電七日發】黃郛氏は五日九江を出發し六日夜上海着、七日有吉公使と會見の上、汪精衞氏と最後の打合を行ひ遲くも九月半頃までには歸平する筈である、又有吉公使も近く汪精衞氏と會見して十月早々北上する豫定であるから愈々日支關係は進展を見るものと期待されてゐる

兩大使京城着

【京城特電七日發】齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は滿支視察の途次朝鮮經由に決し八日午前六時四十五分京城着列車で入城、朝鮮神宮參拜後、京城市中を視察、宇垣總督訪問、同夜午後九時十分京城發渡滿の筈である

鄭總理奉天着

【奉天電話】滿洲各地を視察中の鄭國務總理大臣は七日午後三時飛行機にて奉天東飛行場に到着したが、臧省長、于芷山上將、三毛司令官、蜂谷總領事その他日滿要人多數の出迎へを受け元氣よく自動車で省公署に向つた

うすりい丸

八日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲土肥顯氏（滿鐵人事課長）渡歐の爲七日出帆ほんこん丸で離連
▲藤澤威雄氏（內閣資源局技師）同上內地へ
▲藤澤親雄氏（文部省精神文化研究所員）同上
▲西一雄氏（正金大連支店長）同
▲矢吹敬一氏（正金上海支店長）同上
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）沿線視察中のところ六日夜歸任
▲淺野純氏（圖們建設事務所電氣長）七日午前七時四十分着列車で來連、遼東ホテル投宿
▲山田保氏（承德察察廳警務指導官）同上
▲中西健三氏（大連停車場司令官）七日午前九時發はとで北行
▲原半次郎氏（原田組社員）七日朝發飛行機で大阪へ
▲遠藤市太郎氏（同）同上

現業員の指導必要
山口鐵道次長談

滿鐵々道部次長山口十助氏は新任披露を兼ねて二週間の豫定で沿線各地を巡視中のところ六日午後歸任した、同次長は語る

沿線各驛の助役級以上の人には全部會ひ、時には座談會を開いてお互の注文を話合つて來た、大體の感想としては現業員の士氣旺盛で新入社員も眞面目にやつて居るのは心强く感じたた、古參者が少くなり實務指導を受ける機會が乏しくなつたことは注意せねばならぬ點で、至急現業員教育に關する具體的方針を樹立せねばならぬ、從來の鐵道部の現業の組織は夏は閑で冬は忙しいことを前提として作られてゐたのだが、最近は輸入旺盛その他でこの繁閑の差が少くなつたのみか、ところによつては夏の方が忙しいところさへあるから今後の施設はこの新情況に應じて樹て直す必要があると思ふ

輸送時間打合

滿鐵々道部輸送課の時間改正打合會議は七日午前九時より社員俱樂部において開會、猪子輸送課長、遠藤配車係主任以下、沿線主要驛擔當者出席、十月一日より實施さるべき時間改正に伴ふ各種の注意[illegible]

首相に最後的報告

【東京七日發國通】在滿機構改革につき河田翰長は事務的折衝一應終へたので、七月入京の西尾參謀長を招いて現地の實情と意向を聽取し首相へ報告、岡田首相として は之を最後に關係三省會議を開催し中旬までに纏まりをつける希望を持つてゐるが、若しこの會議で意見の一致を見ざる場合は首相自身の裁斷に依つて一擧に解決を圖る方針で難點たる拓相の權限につき愼重考慮中である

軍事參議會

【東京七日發國通】海軍では伏見元帥宮殿下の御歸京を待たず七日午後六時海相官邸に軍事參議官會議を開催、軍縮根本方針に關し賛同を求める筈である

園公坐漁莊へ

【興津七日發國通】御殿場の邸宅に居る西園寺公は秋になつたので十日午前九時發興津の坐漁莊に歸る筈である

一蛇角

◇全海軍一致、强きものは正し、正しきものは强し。
◇その一致、その强さ、その正しさを以て、國際危局を突破せよ。
◇レコード破りは、スポーツマンばかりでない、教育家もやる。警察署もやるが……。
◇但し、長鞭馬腹に及ばず、俗歌の排斥は却々困難。
◇義人・村上氏の壯烈、これを表彰する本社の提唱に、果然、全滿各地より贊同の聲。
◇秋高く仁義の叫び渺として。（一致氏の投句）

七寶の柱（111）
小島政二郎　岩田專太郎畫

妻の問題

[illegible]

レコード取締りの廳令ちかく公布

大連署高等係の提案を採擇 檢閲制度確立さる

流行小唄氾濫時代を現出し、最近公安風俗を害する蓄音機レコードが著しく市場に賣出され教育上面白からぬ影響をまた一般社會的に弊害を及ぼしてゐる事實に鑑み、在連教育家の間にレコード檢閲制度が提唱されてゐることは本紙朝刊所報の如くであるが、大連署でも夙にこれが取締の必要を痛感し去る六月關東廳において開かれた全滿警察高等主任會議に「蓄音機レコード取締規則制定」の件を大連署高等係から議題として提出あり、審議の結果時宜に適したものとして採擇され、爾來關東廳において廳令を以て發布すべく立案中のところこの程漸く成案を得、目下審議會にかけられてをり、近くいよ〱公布される見込みである

小唄氾濫の惱みを解消

從來公安、風俗を害する不良レコードの取締は治安警察法第十六條によつて取締つて來たが、この規定は單に發賣を禁ずる云々といふ規定であつて、取締の完全を期することが出來ず頗る遺憾とされて來た、近く公布される蓄音機レコード取締規則は既に內地主なる都市で施されてゐるものを參考資料として立案されたもので大體內地案に準じたものが實施される模樣であるがレコード及び解說書の檢閲は勿論、公演レコード及びレコードコンサートの場合でもその都度當局の檢閲を受くることになり之が違反者に對しても科料及拘留の罰則が定められてゐるので從來の如く自由にレコードの取扱が不可能となる譯で、一方これによりレコードによる弊害も除去され敎育界には多大な期待を以て迎へられてゐる、右に就き規則公布の提案者である瓜生大連署高等主任は語る

蓄音機レコード取締規則の制定即ち檢閲制度の確立については今年六月高等主任會議の議題として當署より提出したのであるが關東廳でも既に其の必要を痛感せられて居た矢先であり直に採納となり可及的速に廳令案を審議して規則の公布をすることに決定して居り目下其の準備中である

大和魂を宿す愛刀祐定を贈る

村上粂太郎氏の行動に感激

本社提唱に眞先かけた 内藤四朗氏

義人、村上粂太郎氏の壯烈な行動は本社の提唱に依つて表彰する事になるや各方面から翕然として贊同の聲起り全滿各地に非常な反響を呼び起してゐる、七日朝本紙の社告を見るや

眞先に 駈付けて「この愛用の一刀を是非共村上氏に贈呈させて頂きたい」と申出でたのは市內濱速町大日本相撲協會滿洲支部長內藤四朗氏で同氏は人も知る通り滿洲刀劍會幹事であり刀劍愛藏家並に鑑定家として斯界に重きをなして居るが氏は本社々長室において感激しながら語る

村上氏の行動は御紙社告でも拜見した通り所謂身を殺して仁をなす以上に壯烈なもので實に日本男兒の誇りであり我國特有の

大和魂 の發露であると思ひます、寔に感激に堪へません

この刀は死んだ父の遺品ですが日本刀はいふ迄もなく世界に誇るべき大和魂の精華を宿して居ます、曾て萬寶山事件突發の際御紙に長春警察署中川警部の體驗談として實戰の場合はピストルなどは役に立たぬ、矢張り護身の具としては日本刀に限るといふことが出て居ましたが滿洲刀劍會ではこの體驗談を非常に貴重なものとして益々刀劍趣味の普及を圖つて居りますので今回貴社の

美擧に 贊して大和魂の權化たる村上氏に此の刀を贈呈することは刀劍會の趣旨にも叶ひ頗る有意義なことゝ思ひます

右內藤氏寄贈の刀は同氏の先考たる京都武德會本部範士故內藤高治氏の愛藏せしもので備前長船住祐定、元龜二年二月の作で刀身二尺五寸五分の明煌々たる古刀である その白鞘には內藤氏自ら達筆を揮つて

「村上粂太郎氏匪賊遭難に際し大和魂の發露に感激し此の刀を贈る」

とあり更に自作の和歌一首

人のため身をも忘れて高らかにさけふは君か大和魂

昭和九年九月　日　水戸士　內藤四朗謹書

內藤氏と銘刀祐定

村上氏表彰金へ

本社は七日朝刊社告の如く北鐵南部線匪禍事件の英雄的行動者村上粂太郎氏表彰を提唱して表彰金募集を斡旋することとなつたが七日取り敢ず左の金額を支出して表彰金の中に加へた

一金二百圓也　村上粂太郎氏表彰金の中へ醵出

九月七日　滿洲日報社

赤露を"死の脫走"

虐使に堪へかねた勞働者五名

呪ふ光りなき生活

蘇聯の動向は種々の角度から凝視されつゝある、しかもかつてレーニズムの旗下に革命を見、新時代のユートピアと叫ばれたソウエートから死をもつて續々と逃亡する勞働者の群は何を物語る――七日午前九時小樽から入港した島谷汽船朝海丸で又復ソウエートからビスクン（二四）ウオルユフ（四一）マケーフ（一二）シユウイーディッチ（二四）スミルノフ（二二）の五名の勞働者が同船々長に連れられ水上署を訪れ、身の振方を懇願した、そして追はるゝもの、恐怖を暗に現し乍ら語るところを綜合すると

彼等はロ領沿海州スエトラ漁場の漁夫であるが、餘りに苛酷な勞働に耐へ切れなくなり某日きびしいゲ・ペ・ウの監視の目を掠め夜陰に乘じて僅か十五噸の發動機船に乘込み日本で働く氣で北海道西北岸にマングフ灣を經てやつとの思ひで小樽に着いたが、國法に從ひ上陸禁止され情けにより小樽より朝海丸で大連へ送られたものであるが

スエトラ漁場には現在支人百五十人、鮮人九百人を併せ約三千人の漁夫に早朝六時起床人員點呼後午後八時迄文字通り僅かに餓死をまぬかれる食物と年二回仕給の粗服に身を包み約百人よりなる鋭いゲ・ペ・ウの監視下に牛馬の樣に鞭打たれて漁業に從事してゐるが、これらの漁夫の殆どすべては蘇聯の惡政に烈しい呪咀を抱いてゐることである

この漁場に數年來酷使されてゐた一行の年長者ウオルコフは勞農ロシアにあり家族ちりぢりになつた私は以來たゞ鞭打たれて働き續けた、しかも何一つ惠まれることなく生活の喜びを剝奪された、この惡政下に誰が働くことを好むか、現在自分達には行先は解らぬ、併し何處でもいゝ帝國主義のもとで働きたいスエトラ漁場では滿洲は色々聞いたが蘇聯のものは滿洲は日本の傀儡だ、そして最近蘇聯と日本は戰爭を開始するといつてゐたと語つたが、水上署では彼等が所持してゐる二十五圓を旅費として奉天白系露人會に送ることになつたが、一同は淚を流して「救はれた〱」と喜びの聲をあげてゐた（寫眞は脫出の露人たち）

超特急選名

けふ意見交換行はる

大連新京間超スピード列車の車名は既報のごとく鐵道部において五つの名稱を豫選したが、更に愼重に再銓議して最も適當なものを選ぶべく、鐵道部では正午よりヤマトホテルに藤井遞信局長、御影池民政署長、福本和關長、長濱市長代理、高田商議會頭、佐藤文化協會書記長、增田大汽專務、齋藤ビユーロー幹事、渡邊商船、山口郵船兩支店長、各新聞社代表ら二十餘名を招待、これに鐵道部より宇佐美理事、清水、山口兩次長以下係員多數出席、豫選名および選外名稱につき意見の交換を行つた、この結果に基き近く鐵道部長が最後の裁斷をなすことになつてゐる

菊本家慶事【東京七日發國通】三井銀行會長菊本直次郎氏の三男健三氏は海江田子爵二女花子さんと婚約成り十月三日擧式の筈である

村上粂太郎氏表彰金寄附者芳名（七日午後一時までの分）

- ▲金十圓也　大連豆信專務　田村羊三
- ▲金十圓也　東京三菱商事　谷田友吉
- ▲金十圓也　大連　貝瀬謹吾
- ▲金五圓也　大連浪速町　吉永酒場
- ▲金五圓也　大連　松山正宗
- ▲金五圓也　大連　高木一家族
- ▲金五圓也　大連桃源臺　柴田博陽
- ▲金五圓也　大連監部通　大連嘉納合名會社店員一同
- ▲金二圓也　大連　吉原、幸野
- ▲金二圓也　大連浪速町丸三吳服店內　迎若會
- ▲金一圓也　大連青雲臺四五　秋山鶴三郎
- ▲金二百圓也　滿洲日報社

合計　二百六十圓也

締切迫る

聯合艦隊便乘見學 公共團體募集

- **期日** 九月二十五日午後零時迄に大連埠頭に集合
- **資格** 官公吏、軍人、在鄕軍人、青訓、青年團、婦人團體等の公共團體に限る
- **會費** 金一圓（旅大間汽車賃、艀船料を含む）
- **申込方法** 各團體毎に人員を取纏め責任者の名を以て滿洲日報社事業部宛申込みのこと
- **締切期日** 九月十日迄に到着せしものに限る（詳細は滿洲日報社事業部に照會のこと）

一般の便乘募集は追て發表

主催　海軍協會滿洲支部　大連海務協會　滿洲日報社

アットホームに要人連を招待

便乘申込み新京で千五百五十

滿人オン・パレードの聯合艦隊

滿洲國人便乘

本社、海務協會及海軍協會合同主催にかゝる聯合艦隊便乘見學は社告發表以來各方面より白熱的歡迎をうけ電話文書等續々として照會して來るが十日締切は公共團體の申込のみで一般團體は兩三日再び社告を以て募集する筈である、海軍の意向としては新興滿洲國人に帝國海軍の威力を紹介したい希望を有し駐滿海軍部斡旋の下に既に六百名の團體を募集した、外に滿洲國軍政部より三百名、民政部より二百五十名の申込を受けたが此の外に艦隊側で滿洲國要人約四百名をアットホームに招待の計畫あり新京のみにて既に一千五百五十名の多數便乘することに決定した實に滿洲國人オンパレードの壯觀を呈することであらう

學校側割當數

既報市內學校團體の便乘見學に關しては五日午後三時より大連海務協會で協議の結果滿鐵關係校たる南滿工專、鐵道敎育及び育成學校は第一艦隊に便乘することゝして左記の如く割當てられた

第一中學一二〇、第二中學一二〇、大連中學一二六、大連商業二五、神明高女一一四、彌生高女一一四、羽衣高女六一、女子商業三六大連實業三六、早苗高小一二五、少年團三〇、商業學堂一八、技藝女學五七、社員養成一七、滿鐵沿線二〇〇、計一一九九

軍樂と講演會

軍樂演奏と講演會については六日午前十時より市役所に於て關係者たる滿鐵地方課、海軍、海務兩協會、海友分會、市役所、新聞關係者會合し協議の結果左の如く決定

◇軍樂演奏會　來る十八日午後三時より五時迄中央公園實業グラウンドに於て開催、第一部第一艦隊、第二部第二艦隊、第三部合同演奏のこと

◇海事講演會　來る二十四日午後四時より協和會館において講話官は聯合艦隊司令長官末次大將當日の開會の挨拶小川大連市長閉會の挨拶海軍協會副支部長山崎滿鐵理事

陸の王座すざめ

續々新記錄出ん

米國の强剛連を迎へて スポーツ座談會（六）

記者 四百リレーは?

中島 グッドが走りはしませんか、二百ハードルは二十四秒位で走つてゐる

吉岡 百は十秒六位ですれ、これでは四十一秒六位は出ますから、日本記錄を破りますれ、あの記錄も、もう三年になりますから

中島 瑞典リレーにもグッドが出やしませんか

吉岡 瑞典リレーは面白い日獨に走りましたし、日佛に走りましたが、三百といふのは、七八年前にインコースに這入りましてれ

中島 スエーデンリレーの方は人がありますか

瀬戸 兩方人があるれ

中島 兩方あるけれど、その中で二つだけ比べたら、どつちが日本に有利だらう

川本 加賀さんはリレーの作戰には天下一品だから、なか〱言はんよ

加賀 リレーはゲームの一番後でやりますから、大體それまでの調子を見てからで急には決めるわけには行かないと思ふですがれ

星野 アメリカのやつはバトンを取つちやうまいですれ

〜ハードルの豫想〜

記者 それぢや福井さんにハードルの方を、あれは大丈夫ですが村上君は

福井 グッドは記錄の上で十四秒八位がある、ハードルの方は作戰もへちまもそんなものはない、たゞ第一ハードルをパッとうまく行けばそれでいゝ、村上君は素質はいゝです、本人は近頃ちよつと變だといつたけれども僕が見たんぢや變つたやうなことはないです

星野 二十五秒一ぢやないか

中島 I・C・4・Aが豫選で十四秒七を出してゐる

川本 斯ういふやつが油斷が出來んですれ、記錄の分つてゐないやつが

福井 それにハードルは過ちがありますかられ

加賀 I・C・4・Aなんて色々なやつが出てどん〱やるからレコードなんか當てにはならんですれ この前戰つた時は十五秒幾らかでしたが、それがナシヨナルカレッヂエートには十四秒臺のいゝレコードを出してなりますから、それにこの前のやうにトロスバッハが負けてしまつたやうな、あゝいふことがありますかられ

記者 四百ハードルはないですか

福井 第一、向ふに選手が居らんです

記者 高障礙はこつちは村上君と清水君ですか

福井 さうです、アメリカは一體にトラックがいゝですよ、それで成績がいゝですが、神宮は彈力がないですれ、さうすると、そこに豫想よりもいゝ所があるのぢやないかと思うてゐます

記者 アメリカで出した記錄がその儘こつちぢや通らないといふわけですれ

川本 彈力がないと云へば、走高跳などは……

加賀 いつたいに彈力がないですれ、明治神宮のあれは土を入れ換へなければならん時期が來てゐるのかも知れない

記者 走高跳では、朝隈、矢田君がえらく元氣で二メートルにバーを置いて悠々と越えてゐるやうですれ

加賀 二メートルはどうか知らんが、九六は悠々とやつてゐるやうだ

中島 マッテイはどうでせうかれ、二メートル跳べますか

加賀 九八は越えるですれ

川本 アメリカ選手のロールオーバーは日本では初めてでせう

加賀 一遍、スペアローが來た、あのロールオーバーは「インチキ」ロールオーバーと思つたれ

記者 走高跳には一人しか跳ばんでせうか

加賀 一人しか跳ばんですれ

瀬戸 さういふ時は、對抗の時はどうなるですか

中島 一點缺點となる、この一點が大きいのだ、いやあれが出るだらう、幅跳のクラークが

記者 ハイジヤンプはどれ位跳べるですかれ、クラークは

加賀 どの位ですかれ

中島 クラークはなんでもやるやうらしいれ、走高跳も人氣を呼ぶな

記者 今度はどうです、幅跳三段跳は

加賀 原田君はいゝけれども田島君は非常に疲れてゐる 滿洲遠征で、けれどもあの人達はヒロッと感じをこらへて貰へばそれでいゝ、またいゝ記錄が出る感じが出ないさうですけれども、けふあたりからどうやら斯うやら跳べさうだと田島君はいひ出しましたから

中島 クラークは七メートル五二位を跳んでゐるですれ

記者 それならやるでせう、これも向ふは一人ですかれ、誰かやるのが居らんかれ

川本 ウイルキンスといふのがある三段跳で

中島 三段跳は問題にならん

加賀 十五メートル六を出してゐるれ

記者 田島君、原田君ですから、ウイルキンスが十五メートル跳んでも大丈夫でせう

加賀 まアこれは大丈夫と見なければいけない

中島 クラークはこれもやるでせう

瀬戸 縱橫無盡ぢやないですか

金州澤庵店主夫人 金州澤庵店主岩崎文五郎氏妻かつみ（三七）さんは病氣のため六日午後五時三十分永眠した、尙葬儀は八日午後四時金州本宅で告別式を十日午後四時市內攝津町大聖寺に於て追悼會を執行する

天氣予報

八日　北西の風晴時々曇

滿潮（午前十時一五分　午後十時三〇分）

干潮（午前三時四〇分　午後四時三五分）

各地溫度（七日午前十一時）

大連	二三	奉天	二三
旅順	二三	新京	一九
營口	二一	新義州	二一
哈爾濱	一八		

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百十二圓五錢

丹下左膳 (218)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

御代參（一）

宇治道中の茶壺駕籠を、荒しに荒して、東海道に白い旋風が渦まくさまでの評判を立てた丹下左膳。

いくつさなく壺を手がけても、目ざすこけ猿の壺には、まだ見參しない。

壺中の天地、乾坤の外。

一つ事に迷執を抱き、身、別世界にある思ひの左膳は、朝夕夢のこけ猿を追つて、流れ流れてふたゝび江戸へ……。

第二の故郷。

白髮、江を濁り、もとの路を辿ゐ。何年も江戸を明けたわけではないけれど、しきりに、そんな氣がしてならない。

山野、街道の砂ほこりに塗れ、人血の飛沫に染んだ例の白衣に、すり切れた博多の帯を、それでも几帳面に貝の口にむすび上げ、ずしりと落し差した妖刀濡れ燕の重み——。

抜け上つた大たぶさを、ぎゆつと藁で縛つた變相妖異の面構へ。竹の棒のやうに痩せさらばへた長身の、片ふところ手……踊るまでもなく。

かた手は初めッから無いんだつたッけ。

しかめッ面に見えるのは、右眼を潰して斜に走る刀痕の故。

ニユッと頭を突き出し、幽靈のやうに蹌々踉々と歩きながら、口のなかにつぶやいて行くのを聞けば

「燕雀何徘徊、意欲還故巣——か」

柄にないことをブツクサ口ずさんで、

「おい左膳、かうして手ぶらで江戸へ歸つてきたところを見ると、おめえもよつぽど里ごころがついたのだらう」

自分を相手の獨り言。一歩ごとに濡れつばめの鍔の緩みが、カタコト鳴るのが、「人が斬りてえ、人が斬りてえ」——といふやうに聞えるので。

チヨビ安の野郎は、何うしたらう？

柳生源三郎は？萩乃は？

と、想ふことは山のやう……。

とにかく、自分に會ふ前にチヨビ安が居たといふ、あさくさ龍泉寺のあのトンガリ長屋とやらへ行つてみたら、ことによつたら其の後の樣子が知れようも知れぬ。

といふ肚。

品川宿から江戸入りした左膳は一直線に八百八町を横切らうと、今しさしかゝつたのが、この上野山下の三枚橋です。

ちやうど眞夜中のこと。

お山の森のうへに、うすぼんやりとした月が掛かつて、あたりに漂ふ墨繪のやうな夜の明り。

兩側の商家は、ドッシリと大戸を下ろし、天水桶に大書した水といふ字が、白々と見える傍に、犬が丸くなつて寢てゐる。

何か事ありげな晩だつた。

「ヤ、ッ！この深夜に駕籠が……」

いま、三枚橋に片足かけた左膳の一眼に、ぽつりと映つたのは、正面、上野の山を降りてこつちへやつてくる一挺のお駕籠です。

四五人の高股立ちの侍が、前後を警備し、何となく世を憚る風情が見える。

眞つ先に立つてくる提灯の紋——！

見覺えがある。あれは確に、柳生家の……。

駕籠といふと、直に壺を聯想するのが、この頃の左膳だ。

「茶壺の駕籠ではあるめえか」

さう思つた。

小溝のそばに、柳の垂れ枝。そのかげに身を潜めた左膳が、近づく駕籠を半暗にすかして見ると——鼈甲色鋲打ちの身分ある女乘物。

と！闇に氷の光一閃。同時に、駕籠わきの一人が、ウ、ム！と肩口を押へてよろめいた時。

「待つた！氣の毒だが、その駕籠に用がある——」

新興演劇の使命とは（上）
（新興探奇派劇黨の立場から）

小生夢坊

熱情の文士で畫家、同時に演劇革命家として知られた小生夢坊氏の率ゆる新興探奇派劇黨が在滿將兵慰問、滿洲國大衆慰安のため近く來滿することは既報の如くであるが、夢坊氏は來滿にさきだち次の一文を本社に寄せた

社會的經濟的危機に酷似して不思議な反射作用を爲す演劇は、所謂老人と若人との間に捲き上る爭鬪であり、劇場が果して如何なる所であるかを未だ知らない者にとつては正しく驚怖に價する戰場であり、戰爭であるが、その驚怖こそ、その戰爭こそ老人と若人の間に常に交される演劇である。

イワン・ゴルの言葉の引用を以てせば「他のいかなる藝術よりも邦家の心理狀態を反映するところの演劇」といふことになる。例へば、嘗てナチスの如きラインハルト一派は「人權」と等しき價値を有する演劇に於ける自由を把握するために、血みどろの戰ひをやつた。群衆統御者であり、劇場の大軍師でもあつたラインハルトは、何人も反對したことをやりとげた、今日なら小林一三氏の勇氣ある計畫で日本に五千人劇場は何んでもなく出來上るし、大川平三郎氏の肝煎で東洋一の日本劇場も建設されたが、ラインハルトは實に此の五千人劇場—民衆劇場の主唱者だつた。

◇

新しい演劇の發生は、革命による、非常に重大な、進歩的な役割の下に置かれた演劇が、一つの國に確立されんとしつゝある、それは、最も廣き意味において民衆劇といはるべきものである、而してそれは民衆の心が盛り上つてくる強烈な要求に導かれて、數世紀間の間違つた考へ方に醸出された混亂の中から、新しい自由な聲を擧げてくれる、歴史の上に明白な演實を表現してくれる。

フランス革命は、フランスの劇場を政治公會所に早變りさせたし、アメリカの革命は、その劇場を革命に對する贊否の議場としたことがあるし、獨逸の一九一九年革命は獨逸劇界の民衆的運動に援助を與へた。

演劇—新しき演劇の發生過程は、政治的解放運動と歩みを一つにする、一九一七年の勞農西亞の革命が新しきロシア演劇を世界に示した。

思想的にロシアと共鳴しないまでも、諸君は如何にロシアの演劇が「自由の市民たらしむべく」民衆を導いたか、工業勞働者、農民、兵士—勞働階級の間に、彼等の力強い要求が演劇の衣をまとふて現れ、彼等は彼等自身の手によつて基礎を築いたのであつた、卽ち「社會愛を中心に群り寄ることの出來る廣場」をつくるために—を知つてゐるだらう。

革命の文字は必ずしも「赤化」を意味しない、鐵旋革命—と稱へる言葉すらあるのだから。

日本帝國に於いても、一つの重大なる危機に瀕してはゐないだらうか？第二維新の革命を立唱してゐる者がある。

皇國日本の力を示すべき秋だと云はれてゐる。

聽ては、民衆はあだかも爆發した人間の火山の如くに狂奔するだらう、われ〳〵は政治的、國民的感情の影響の下に自己を表現する民衆を見るであらう、そして、それらの興奮の影響下に新興演劇の本質は遺憾なく發揮されることだらう。

新しき演劇とは—新しき生活そのものである。

映画と演藝

特作映畫〝七寶の杜〟愈よ完成
遲くとも十月第一週には内地と同時封切

全滿愛讀者より絶大なる期待をかけられてゐる本社連載小説の映畫化新興キネマ秋季超特作「七寶の杜」は、主演者桂珠子が病氣休養のため作製が遅れ、九月第二週封切の豫定も封切期日未定の有樣となつてゐたが、最近桂珠子が全快出所したので壽々喜多監督以下關係者全員文字通り徹夜撮影を續行新興が誇るプロデユサー・システムとしての全能力を發揮した結果漸く先日撮影、目下編輯が急がれてゐるが、これによつて九月下旬遲くとも十月第一週には東京、京阪神と共に大連は一齊に同時封切されることゝなつた

黒田記代等日活に入社

蒲田ラッキーセヴンとして銀幕にデヴユウした黒田記代は日活東京撮影所に入所と決定、更にスター陣の充實を計るべく記代の義兄に當り蒲田コメディアンの一人であつた大國一郎と、元大都映畫に在つた飯田英二を入社せしめた、なほ黒田記代の入社第一回作品は倉田文人監督で「若き日本」と内定してゐる

●●●大連檢番ホール●●●

九月二日開場の豫定であつたが、内部改裝工事の手違ひより開場が遅れてゐた大檢ホールは、その後全力をあげて工事を急いだ結果、この程漸く完成したので九月七日より正式營業を行ふことゝなつたので、同日午後六時より關係方面を同ホールに招待改裝披露宴を張ることゝなつた

社說

水害の頻發と植林問題

滿洲國本年度の氣候を大觀すれば、近來稀なる降雨量を示し、之が爲に南北到るところ河水の氾濫を見た。就中浸水程度の最も廣範圍に亘るものは松花江であつて、呼蘭縣を中心とする被害區域だけでも約二十三萬町歩に及び、農作物並びに住民資產上の損失實に一千萬圓に達すと稱せられ、最近哈市を訪問した鄭國務總理の如きも、松江今後の治水問題に就てその重要性を力說した位だ、松花本流のこの慘禍は同時に之に朝宗する嫩江、洮兒、拉林諸川の均しく遭遇した所、更に南滿に於ける鴨綠、圖們の諸江にも亦た頻々累次の水災を見たが、その中人口の疎密及び文化の深淺關係に考察し、損害の最も大なる地域は呼蘭、松花の合流點たる右の呼蘭平原と、鴨綠江下流の安東附近であらう、從來の記錄はこの種天災の決して稀有のことでなく、概ね十年平均に繰返され、殊に哈市も、安東も最近數年間に二回の大出水を苦驗したほどだ、若しこの記錄にして今後に繰返されるものとし、且つ土地開發に伴ふ人口增加の自然傾向をも打算せんか、治水問題が如何に滿洲民政上の大項目たるべきかは多辯を要しない。

◇

吾人はこの問題に就てその都度屢々當局の注意を喚起したが朝野の識者亦夙にその急務たるを認めて居る、勿論治水事業の如きはその關する所廣範圍に亘り、又假すに多大の歲月と勞資とを以てせねばならぬ、百事草創の際に於て遽にかゝる大讀は擧げ難いが、同時にその毎年不定の天候に胚する現象なるの故を以て、動もすれば一時を糊塗しやすい處もある、かくの如きは農本主義を大衆生活の基調とする國家の善政でない、思ふに滿洲河川の橫溢は、獨り天候風土の自然性にその因を發するのみならず、河川の利導と調節とに比較的無頓着であつた爲だとも思ふ、勿論そこに一年の半ばを氷結狀態に放置し、漕運灌漑共に他の溫熱帶地方と異なる事情もある、流域の大部分が人口未だ極めて稀薄な爲に、河川氾濫の國家的被害を一般住民に自覺されなかつた點もある、隨つて河川に必要な施設や洪水豫防の林政など、久しく共に寒てゝ顧みられなかつた。

◇

言ふ迄もなく水流は旱地の樹草を育膄し、旱地の綠化は河川の源泉を培養調節する、專門家は常に滿洲全土の生產力增大はのに懸つて水利の地下討査とその應用如何にあるといふ、併し審かに河川と田野との關係を見るに、水利の缺乏は地下的原因のみでなく、地上の自然物に對する虐待と怠慢とにも歸納し得る、かうした地上物件の搾取は水源を涸渴せしめると共に、降雨期に於ける河川の氾濫を頻發せしめる、現に最も水利に乏しい四洮沿線の如き、夙に農牧の適地と稱せられながら發達の遲々たる所以は、只管水利を求めて而も之を涵養すべき途を怠つて居る爲だ、各種[illegible]成績は一望無涯のこの曠原が、曾て鬱蒼たる樹林の繁茂地であつたらうことを語り、且つそれだけ適種を擇んで造林地を建設し得べきことを證明して居る、隨つてこの根本義に着目するのは、該地方に農牧開發の基礎を据うることであり、同時に降雨期の水害を全面的に調節する要義でもある、地上物件虐待と河川氾濫との相互關係を語るものに鴨綠江近時の水害頻出がある、之は同地方に於て識者の夙に指摘し來つた所だが、官民共にその理を知つて實行に迂なりし故を以て、奧地森林の減退に伴ふ河水の橫溢と、土砂の擴充に依る漕運の不便とを併せ警めさせられて居る、今や最近の水災に刺戟された地方人が遂にこの多年間に堆積された積弊の根本原因に目覺め、嘖々上流地帶の植林問題を說くに至れる決して偶然でない、而してそれは同時に他の諸地方に於ける、今後の治水問題にも研究さるべき好資料だと思はれる。

米ソ債務交涉 事實上決裂狀態
原因は長期借款問題

【ワシントン六日發國通】米ソ兩國國交回復以來國務省とソ聯大使トロヤノフスキー氏との間に繼續されて來た債務交涉は舊債整理案並に新クレヂット條件の難關に乘上げ全く停頓狀態に陷り四日以來トロヤノフスキー大使、ムーア國務次官補との間に於ける局面打開交涉も遂に失敗に歸した、米國政府はソ聯に許容すべきクレヂットに關し金額其他に就いては相當讓步を示したがソ聯政府は飽迄長期クレヂットを要求して讓らず、國務省當局は六日に至り最早交涉を繼續するも無用だと言明するに至つた、特に交涉の衝にあたつたムーア國務次官補の如き公共の利益を犧牲にして迄もこの上讓步することは到底考へられぬと突放し交涉は事實上決裂に陷つてしまつた

滿洲炭礦理事長
滿鐵理事兼任は現行限り
日滿から適任者拔擢

【東京特電七日發】滿洲炭礦會社の理事長更迭に就ては堀關東軍參謀上京中央部と協議してゐるが、原則的に滿鐵理事兼任とすることは滿洲國が反對してゐるので軍部もいま一期だけ理事兼任とし、以後は日滿孰れを問はず適任者を擧げることゝして解決する模樣である この結果滿鐵の投資關係と役員關係とが齟齬を來す場合炭礦統制問題は改めて日滿間に協定を行ふことゝならう

極東 韃靼民族運動
二派に分裂抗爭
エスハキ翁の來滿

東京でトルコ・タタール民族(ダッタン人)獨立運動に從事してゐたエスハキ翁は在滿タタール民族統一並びに獨立運動宣傳のためと稱し八月三十日ハルビンに來り爾來同地を中心としてタタール人に働きかけて居る、同翁は渡日以前ポーランドの大學で民族學の講義をなしてゐたこともあるが、同じくタタール民族運動の主唱者として蘇聯政府の最も恐れてゐるイブラヒムが在極東タタール民族に對する工作のため渡日するや、その後を追うてポートサイドから乘船渡日したものである、この結果極東に於けるタタール民族運動は二派に分裂して居るのでエスハキ翁の來滿はこれに油を注ぐものとして注目されてゐる

山西貿易統制
通商條約違犯か

【東京七日發國通】外務省では過日山西省政府が貿易統制の目的を以て外國人の省內販賣商人の省外買附け外國貨物の省內通過等に關し省政府の許可を必要とすべき旨を通告し既に公安局及び正太鐵道檢査所に對して九月一日より右取締りを實施すべき旨訓令したとの情報に接し眞相調査中のところ右は九月二日天津大公報に太原通信として記載せられたる事實を以て北平公使館並に天津總領事館に訓令し更に眞相調査を進めしめつゝあるが右報道にして事實なりとせば明かに日支通商條約違反の暴擧なりとて南京政府に對し嚴重抗議をなす方針を決定した

村上久米太郎氏表彰を提唱
本社幹旋 表彰資金募集

忠勇義烈を讃へ、義行美德を織はして、世道人心に裨益し、國民精神の昂揚を圖ることは方今の急務である。過般、北鐵南部線の匪禍事件に際し、一身を犧牲として、多くの人質を死地より救つた村上久米太郎氏の名と、その英雄的行爲こそは、永遠に傳へらるべきものでなければならぬ。我社は此に新聞社當然の責務として、全滿同感の士の熱情を表現するために、斡旋の勞を執り、左記の計畫によつて、一は村上氏の壯烈を顯彰し、一は方に重傷に呻吟する同氏の後圖に資せんことを切願する。

表彰式　來る十一月三日明治節當日新京に於て擧行。村上氏又は家族の臨席を乞ひ、席上表彰狀及び表彰金(應募總額)を贈呈す

表彰金募集　締切十月二十日(本社事業部宛送附せられたし)

表彰歌募集　締切十月十日(細目は追つて發表)

昭和九年九月七日

滿洲日報社

支那の對西藏工作
班禪喇嘛入藏と康藏境界劃分
達賴葬禮特使の任務

【北平特信】四川の成都より西藏の首府拉薩まで、道程にして約一千九百三十哩……、この長い牢開の陸路を踏破して、南京政府より派遣された黃慕松は先月の二十五日目的地に到着した。到着直後彼の消息は漸く今日に至つて傳へられてゐる。地圖を開いて、彼の踏破の跡を辿つてみれば、途中は殆ど山ばかりである。何しろ亞細亞の腹地なのだ、いゝ加減廻つた山で、あるだけに峻嶺重疊して、到底樂々と越して行かれるやうな山ではない。中には千古消えざる積雪に封ぜられた箇所もあり、さうした積雪の崩壞で、黃の隨員は二人まで命を喪つた。

◆……◆

中國から西藏に入る道は、このほかにもまた二つほどあるが、孰れも似たり寄つたりの難路である。一方英領印度から西藏までの路線はどうかといふと、カルカッタより一直線に北上した鐵路が西藏の門戶たる大吉嶺まで通じて居り、後藏の首都札什倫布も、前藏の首都拉薩も共に、此處からは殆ど指呼の間に在りといつて好いほど距離が近い、西藏を對象としての中英角逐上のハンデキャップは先づかうした地理の上に認められる。

南京電報によると、黃慕松は拉薩に到着の際、官民の盛大なる歡迎を受けたといふ。また前藏當局との初步的交涉も至極圓滑に進められてゐるので、中央と西藏とは、今後日一日と密接になるだらうといふ。だが、この電報には南京政府の宣傳の匂ひが餘りにも強い、樂觀するには時期からいつても尚早である。

◆……◆

黃慕松は嘗て內蒙の獨立運動當時、宣慰使といふ肩書で沙漠に乘込んだが、今度の西藏入りにも達賴葬禮特使といふ肩書を擔いで行つた。だがこんな肩書きには何の意味もある譯ではない。彼の當面の任務は十三世達賴喇嘛の圓寂を機會に、西藏の宗主權を中國の手に引き戾さんとするにあつて、それには先づ

一、班禪喇嘛の入藏
二、康藏の境界劃分

といふ二つの具體案を實現せしめなければならぬ。この二案さへ纏まれば、達賴の葬禮など、どうでも構はないのだ。だが彼の交涉相手とするものは、事實上決して西藏といふ一單位でないことを諒解しなければならない。

昨年末逝去した十三世達賴喇嘛は、嘗てロシアのロマノフ王家に膝を屈したこともある。また屈辱を忍んでまで清廷に投じたこともあり、狙はれた英國に降伏してカルカッタで養はれたこともある。さうした彼の一生の個人的歷史は、同時にまた國際環境に處する西藏そのものゝ立場を象徵するものだ。その立場は今日においても、依然として舊の如くである。

心の底でどう思つてゐたかは別として、死んだ達賴喇嘛は明かに英國の傀儡であり、從つて反中國的でもあつた。現に西藏の獨立は辛亥革命のドサクサ紛れに彼の手によつて(黑幕は暫く問はず)決行された。さういふ關係からして彼が死んだ今日は中國にとり、正に宗主權恢復のための絕好のチャンスであり、西藏そのものの中國に對する經濟的價値は、たとひ殆ど零に等しいとしても、これによつて四川、雲南、貴州を固めることが出來る。

◆……◆

中國側からのみ考へれば斯うなるが、しかし、西藏のかげに潛む英國は勿論油斷してはゐない筈だ。嘗ては拉薩まで軍事的に占領したことのある英國が、日露戰爭のはるか以前から狙つてゐた西藏を、今日なほ完全に囊中のものとなし得ないのは、歐洲大戰及び印度の反英運動に祟られた結果であつた。今や印度の反英は昔日の熾炎なく、殊に北の方よりトルキシブ鐵路の南下といふ大きな刺戟あり、滿洲事變も當然考慮に入れられやうし旁々英國は西藏に對しもう一段深く爪を立てる好機會に惠まれてゐるやうなものだ。

加ふるに西藏內部にも、顯著なる三つの黨爭が存してゐる。死んだ達賴喇嘛下の舊勢力と、親中國派と見做されてゐる班禪喇嘛下の保守派及び英國留學生を中堅とする青年親英派の三つは、たとひ大西藏主義が如何に高唱されたとしても水と油である。

◆……◆

以上の對外的及び內部的の問題を別としても、南京政府が西藏に押込んで、對西藏工作の支柱たらしめんとする班禪喇嘛自身が、既に若干の期待を持ち、要求を持つてゐる。それが、彼の西藏入りに對し、故障とならずとは誰も斷言し得ないであらう。要するに、班禪の歸藏には、對外的にも、內部的にも、また彼自らにも、相當深刻な紛糾が豫想されて居り、この荊棘の途を開くためには黃慕松も必ずしも南京電報の傳へるが如く樂觀してはゐないに違ひない。第二案の康藏境界の劃分も、一方の相手たる劉文輝が中央の提案をおいそれと容認するか、どうか、この點が甚だ疑はしい。黃慕松は西藏入りの途上、劉を訪うて、中央側の二つの提案を內示してゐるが、劉はこれに對し何等の意思表示をもなしてゐないのである。

◆……◆

要するに斯うした複雜な紛糾を突破し、しかして、その勢力に於ては死んだ達賴の足許にも及ばない班禪を押込まんとするには……同時にこれにより中國と西藏間の隔閡を打破し、意思の疏通を圖り西藏に對する中國の面目を保たんとするには、黃氏一人の西藏入りでは、餘りに荷が勝過ぎる。まして、黃氏一人が歡迎を受けた位で、俄に樂觀するやうでは甚だ心細い次第といはなければならず、結局今回の黃氏の西藏入りも大きな成績は豫想され難い。(寫眞は拉薩郊外色喇寺附近の展望)

蘇聯、外蒙境の軍事施設

【新京七日發國通】ソ聯邦勢力下にある外蒙古においては滿洲國と國境を接する東部國境方面と同樣軍備に寧日なき有樣であるが、最近の同地方の軍備狀況は左の如くである

一、赤軍駐屯地として著名なサンベースの飛行場には從來約百機の軍用機が常置されてゐるといはれたが、地方住民は四百五十機ありと稱してゐる
一、ヌケルユルユン河左岸のツエツエハン飛行場には約三十機よりなる爆擊機が配置されてゐる
一、外蒙駐屯赤軍全兵力は約五ケ師團であるが、此等はサンベース方面よりボイルノールの全南岸一帶よりハルハ河を經てソロンに配置されてゐる
一、ハルセン廟よりウルシユン河下流右岸には赤軍の自動車隊及び騎馬隊の巡邏兵が派遣されてゐる、又ボイルノール附近ウォタコフ漁場、イワアルフン廟內には騎兵旅團並に步兵團が駐屯してゐる
一、赤軍は又軍用道路の建設にも意を用ひノルヒン、ハルン地方よりソロン方面に亘りハルハ河と並行する軍用路の工事に着手し住民の往來を嚴禁してゐる

浦鹽造船所で 潛水艦建造
晝夜兼行で工を急ぐ

【東京特電七日發】ウラジオからの情報によれば、ソ聯は最近金角灣造船所に於いて新たに四隻の潛水艦の建造に着手し晝夜兼行で竣工を急ぎつゝある、その完成の上は同港を中心に戰時訓練中の二十六隻を合してソ聯の極東海軍總艦數は三十隻に達すると

事變功勞者
遞信資料蒐集

關東廳遞信局では去る五月發令の文官賞勳內規によつて先般來遞信局管轄內職員の滿洲事變功勞者の調査に當りこの程漸く資料蒐集を見たがその人員約二千三百名に上るたう調書作成にはなほ相當の時日を要するも十月末までには拓務省に提出される筈である

千歲丸 八日午後一時大連港外着の豫定

本日報應を添ふ

日滿合辦 屠殺場
奉天で計畫

【奉天電話】都市の經濟的關係から全滿各都市に亘り屠殺場の日滿合辦が計畫されすでに新京に於いてもこれは實現し公主嶺も目下兩者間で交涉中であるが奉天に於いても大都市として利用する上に兩者の合辦が必要とされ地方事務所對市政公署間で交涉を重ねつゝあり全滿屠殺場の日滿合辦は早晚實現せねばならぬ性質より鑑み市政公署でもその方法につき研究を重ねてゐる

川柳　投書歡迎　五十行以內　中偈不採用

列車に苦言
愛車生

◇手荷物　各驛は勿論大連驛には堂々たる旅客案內係が居ながら大きなトランク等を車內に持ち込み洗面所迄一杯になる「手荷物扱ひになさつては如何です」と宜しく注意されたし。

◇寢臺　何とか改良して欲しい。無いと不便だし、通路に出しておいては邪魔で、睡眠中など他の客のつまづいた音で目が覺める。

◇座席　席の讓り合ひは本人同士は言ひ難いから車掌か列車ボーイから注意して貰ひたい。また三等車には列車ボーイのサーヴイスは殆どない。

氣をつけてくれ!
江戶川　正步

◇市役所の撒水自動車よ、あんなに道行く人々に泥水を引つかけて迷惑をかけるならいつそノロノロと馬車で引張つて行く方が大陸的でよいだらう。

◇運轉手は市役所と一體どんな關係ありや?もう少し注意して欲しいものだ、野菜籠の上から消毒でもする樣に引つ掛けられてはやり切れぬ。

◇撒水の巾をもう少し縮小して一度行けば濟む所を往復したとて何等差支はないと思ふ、御一考を乞ふ。

後場市況(七日)

株式　諸株反騰

內地新東、日產共寄安乍ら引際反撥を入れ新東、日產共一圓二三十錢高と引締り五品も六七十錢高に引締つた

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九七	一九九
	中	—	—
	引	一九七	一九九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一九六	二〇三	一九六	二〇三
新豆	三三九	[illegible]	三三八	[illegible]
錢紗	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	二四八	二四八	二四八	—
大新	八〇	八〇	八〇	—
東新	一四三	一四三	一四三	一四三
鐘新	一二七	一二七	一二七	—
滿鐵新	六〇七	六〇七	六〇七	—
同二新	一七	一七	一七	—
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	一六八	一六八	一六八	—
電乙	一四三	一四三	一四三	—
朝取	二六八	二六八	二六八	—

特產　大豆續落

後場の定期は大豆は奧地筋及油房筋の優勢賣りに續落を辿り豆粕は不申、豆油は閑散區々保合にて高粱た總賣人氣に奧地筋買ひ動かず低落を告げ

◇定期(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百四十六車

▲豆粕(出來不申)

▲豆油(區々)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三千箱

▲高粱(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二車

▲包米(出來不申)

◇現物(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四三四〇	四二六〇
出來高	百車	
普通(袋込)大豆(裸物)	四一六〇	四一四〇
出來高	十車	

豆粕 出來不申　豆油 出來不申　高粱 出來不申　包米 出來不申

錢鈔　鈔票弱保合

後場材料薄で當市氣乘らず一二十錢安の弱保合に引けた

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百二十七萬圓

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 三十六萬圓、銀對洋 五萬二千圓)

商品　綿糸保合

綿糸 大阪三品後場保合を入れ當市も氣配變らず閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二一四六	五〇

出來高 五十梱

市場電報

株式(單位十錢)

大阪(長期)・大阪(短期)・東京(長期)・東京(短期)・期米・大阪綿糸(單位十錢)・橫濱生糸(單位十錢)・神戶特產(大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥)　[figures illegible]

製鋼所第二期擴張 斷行の肚決まる

"鞍山は素晴しい土地になる" 伍堂社長朗かに語る

【鞍山】早くも到來した昭和製鋼所の第二期擴張増産計畫の實現に關する具體的調査研究の重要用務を帶びて去る七月末來上京中であつた伍堂昭和製鋼所社長は五日午後九時五十二分着列車で歸鞍したが、月餘の折衝調査に依つて愈々製鋼五割増産に關する第二擴張施設斷行の

肚を 決めて歸社した同氏はその偉軀に一層の威厳を加へながら、流石に童顔を輝せつゝ應訪の記者に語る

今度の上京は既に神種君から聞き及びの通りで當社に對する増産要望の聲が喧しいので果して内地方面でどれだけ本當に要求してゐるのか又それ等の會社の内容や計畫が充分なものであるかどうか併せて増産要望なり當社の増産實行に對して政府要路や同業者はどんな意向であるのかこれ等の諸點につき實地に調査折衝をしてその結果に依り愈々増産斷行か否かの肚を決定するためであつたのだが、原料銑鐵の需要といひ又その

計畫 内容といひ何れも非常に信頼を置けるものであり且つ又政府及同業者からは却つて増産斷行を勸められた様な次第であるので出發當時の期待に増して斷行の肚を決めて歸つた次第だ、どの程度の増産かつて先づ十五萬噸乃至二十萬噸と見當をつけてゐるが早速具體案を作つて滿鐵重役會議にかけて決定した上關東廳、拓務省を經て最後決定となる譯だが勿論大丈夫實現するさ、パニツクの心配かれこれは僕もさう確信してゐるが内地鐵鋼業者乃至財界方面でも當社の市場、滿洲に關する限りこゝ五年や十年は全然左様な心配はないと信じてゐるれ、寧ろ内地鐵鋼業者は日本鋼界の恐慌は滿洲においてカバー出來るものとして日本鋼管や住友伸鋼その他の有力會社がその意味からも滿洲に工場を設置するやうにしてゐる

狀態 でこれは滿鐵の増資や滿洲國將來の發展に依つてはつきり裏書されてゐるところだ、第一期工事も一時クラツク問題があつたが目下非常な順調振りでこの分では來年四月からは豫定通りに製鋼開始の運びとなる筈だし期待こそ持て何等心配は要らぬ、而も増産計畫の實現につれては各種の關連した重工業がどしく設置されて來る事になるし兎に角君鞍山といふ所はやがて素晴らしい土地になるよ

尚製鋼所では六日午前十時より直に部長會議を開いて増産計畫に關する伍堂社長の報告を聽き早速具體案の作成にかゝつた

安東密輸入取締令 不當とは思はれぬ

前田安東署長は語る

【安東】既報、安東稅關の織物類密輸入取締布告に關し安東商議では五日外事部、商工部委員會を開き對策を協議した結果一兩日中に常議員會を招集して正式に態度を決定することゝなつた、安東の商民が同取締令に反對する理由は施行範圍を特に

安東 だけに限定したことに對する面目論と正當なる商人が繁雜な手續に煩はせられる點にある模様であるがこれについて前田安東警察署長は語る

今度の取締令は拔打ち的にやつたものではなく本年の二、三月頃から關東廳、領事館、滿鐵、稅關等の間に協議が行はれいろくな曲折を經て漸く出來上つたものである、安東だけに限定されたのは安東が特に密輸が盛んであると認められたゝめであらう、この取締令が附屬地に強制力を持つてゐるやうに解し一種の行政權侵害のやうに言ふのは當らない、關東廳や滿鐵は稅關の密輸取締りに應分の援助を與ふるといふに過ぎない、且つ當署としては昭和六年關東廳令第二號に從つて密輸を取締る

責務 を持つてゐるのである、また大局から言つて密輸入のため奥地の邦商が如何に甚大な不利益を蒙つてゐるかを考へなければならぬし滿洲國の財政確立を援助する意味においても密輸は取締らなければならぬ、一般の商人が非常に困るといふが私としては具體的の説明を聞き度いと考へてゐる、私の觀るところでは今度の取締令で困るのは新義州や滿洲街の不正商人だけであると思ふ、しかし實際に一般の善良な商人が不利益を蒙るといふ事實があれば我々としても充分考慮するに吝ではない

鑛山調査隊 安東出發

【安東】東邊道の埋藏を探る鐵路總局の東邊道鑛山調査隊は六日午前七時安東着、梅森副團長以下十名の技師と滿人通譯〇〇名は武裝嚴しい白系露人護衛隊〇〇名に護られて七日朝寛甸に向ひ本年中は同縣下を虱潰しに探鑛する、鑛産物の豐富なること滿洲隨一といはれる東邊道におけるこれ等内地一流の權威者の活躍と收穫こそ日滿を通じて最大の期待であらう(寫眞は六日朝安東歸着の調査隊)

▷▷▷▷▷偽の觀相家

奉天で留置入

【奉天】觀相の大家石龍師が四十二の大厄からのがれられず留置された話――原籍長崎縣諫早町居住大西隼雄(三)は先月二十八日來奉千代田通り昭和ホテルに宿り、觀相大家石龍師と稱し觀相をなしてゐたがその身許に不審の點があり...には行つた事もないに拘はらず東京石龍師と稱し觀相料二圓をとつて大連で二日その他各地にて觀相をなしてゐた事判明目下嚴重取調中である

江省の殘匪 次々に逮捕さる

叛將金龍に最後の日

【チチハル】江省中原に跳梁してゐた殘匪が芋蔓式に次から次へ青岡縣で逮捕された、卽ち去る八月二十二日青岡縣城外の民家に三省好友の兩匪首が潜伏中なることを同縣警察隊で探知し、六屋指導官の指揮によつて夜半同民家を包圍の上拳銃を擬し逃走を企てんとする兩名を問一髪で取押へ、續いて二十五日午前六時頃匪首北海が同縣城内に潜伏中を難なく逮捕、更に二十七日午後三時頃匪首黑龍が部下百五十名を率ゐて何氣なく同縣城に潜伏中を包圍して之を捕ふるに至つたが、右のうち匪首北海は今次の事變當時江省軍から寝返りうつた叛將であり、別名を金龍と稱し、黑龍、黑虎、平東洋等の各匪首と合流、海倫、依蘭兩縣を中心に神出鬼沒的に跳梁し軍憲の眼をくらましてゐたものである、斯くの如く匪首が續々青岡縣城に潜伏してゐたことは合流或は何事か決行せんと畫策してゐたものと見られ、目下各匪首別に嚴重訊問中である

奉天の仲秋節

【奉天】來る十三日は舊曆仲秋節に當り滿洲國側では盛大な孔子祭を擧行する事は屢報の通りであるが、奉天市では當日盛大なる市民大會を催し大聖の偉德を偲ばんと豫て協議中であつたが、當日は午前十一時より午後三時まで城内市商會禮堂に盛大なる市民大會を開き知名士を招き大講演會を行ひ左の如き順序で仲秋節を祝賀することに決定した

一、開會　二、奏樂(市立小學校國樂班)　三、市長開會之辭　四、孔學會雅樂班奏樂　五、孔子神像最敬禮　六、孔子禮讚歌合唱　七、講演　八、奏樂(市立小學)　九、來賓演説　一〇、閉會　一一、記念撮影　一二、散會

村長を選拔して 模範村建設

錦縣公署の初試み

【錦州】錦縣公署では豫てから縣下農村の振興策として各區二箇村づゝの模範村を建設しこれを中心に現在の疲弊を挽回すべく計畫中であつたがいよく準備も具體化したので當局はこの四日午後一時より縣下各村長八十四名を招集し縣公署會議室で學科試驗を施行、その中より成績優秀な村長十六名を選拔しこれに模範村を建設せしむるに決定した、この計畫は滿洲國始めての試みでありその成果を期待されてゐるが決定した模範建設地は左の通りである

▲第一區　石山站、大八里庄
▲第二區　余積屯、大富戸屯
▲第三區　三毛、葛士碑
▲第四區　唐莊子、女兒河
▲第五區　松山、天橋廠
▲第六區　雙羊甸、大齊屯
▲第七區　大凌河、荒地
▲第八區　右屯衛、東東地子

戸別割徵收を 奉天民が申請

【奉天】奉天市政公署では市の自治的基礎を成すために地方市稅の體系を整へる方針のもとに從來の手數料式の稅制を改め、房捐と同樣の戸別割稅を徵收し財政の根本確立を期する意向のもとに新徵稅制度の實施方につき省公署に裁可を得る手續中である、右新稅制度が施行された曉は、市は社會政策的の施設に餘裕をもち小學教育の自治的方面にも改革の曙光をみるものと期待されてゐる

聯合艦隊を迎へる 旅順の諸準備成る

當日の壯觀、全旅緊張

【旅順】帝國聯合艦隊旅順入港に對し歡迎方法其他に就いては田中市庶務主任と要港部側と協議の結果左の如く決定した、因に當初第二艦隊は二十四日旅順へ入港二十五日出港の豫定であつたが變更せられ第二艦隊は二十五日午前十一時半、第一艦隊は同日午後四時三十分港外着となり二十七日出港の豫定で二十六日一日は我が帝國聯合艦隊の精鋭七十餘隻が旅順港頭にその偉容を現す壯觀である

而して入港當夜の二十五日は昭和園に於て〃講演と映畫の夕べ〃を開催二十六日は一般の軍艦拜觀を許され夜は午後六時から昭和園に於て在旅官民有志は艦隊幹部並に各室代表者二百五十名を招し歡迎宴を開催、右宴會終つて昭和園前廣場に於て軍樂隊の野外演奏が行はれる事となつた

伸び行く四平街 驛の乘降客激増

一ケ月に五萬四百人

【四平街】伸び行く四平街のバロメーター四平街驛昨今の飛躍は實に素晴らしいもので夏枯れの八月でさへ一日呑吐した乘降人員は驚く勿れ一千六百二十六人強、此の旅客收入金一千六百七圓七十八錢強と云ふ莫大なもので一ケ月合計五萬四百人、四萬九千八百四十圓九十三錢であつた、今滿鐵本線、平齊線の乘降人員の内譯を示せば次の如くである

△滿鐵本線　乘車人員一等十人、二等百九十一人、三等一萬八千六百十七人、計一萬八千八百十八人で之れが收入一等八十七圓十七錢、二等一千一百三十九圓二十四錢、三等二萬七千九百三十八圓六十四錢、急行券並に寢臺券一千一百八十九圓三錢、計三萬三百五十四圓八錢で降車人員一等二十三人、二等百七十六人三等一萬九千六百八十八人計一萬九千八百八十七人であつた

△平齊線　乘車人員一等五人、二等二百三人、三等六千百十三人計六千三百二十一人でこれが收入一等五百六十七圓五十錢、二等一千七百六十三圓二十錢、三等一萬六千五百圓十五錢、寢臺券六百五十六圓、計一萬九千四百八十六圓八十五錢で降車人員一等二人、二等一百五十二人、三等五千一百八十九人、計五千三百四十三人であつた

全旅順軟式野球

八日以後の組合決定

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は既報の如く初秋の運動シーズン劈頭を飾るスポーツの魁を承はるもので八日(土曜日)午後正一時各チームの入場式を行ひ優勝旗、優勝盃(市長盃)の返還式、米岡市長の始球式に依りスター對靈南の處女試合を開始、同三時からはA組、交友對學藍の第一回戰が行はれるがその組合せ日取りは左の如し

▲八日(土)一時スター對靈南、同三時、交友A對學藍A
▲九日(日)十時三十分法友對學藍B、午後一時OB對明伍、同四時TP對一小
▲十日(月)午後四時三十分交友B對協和
▲十一日(火)午後四時三十分吳服對スター靈南の勝者

第二回戰(準優勝戰)の組合は十一日午後六時本社旅順支局に於て抽籤の上決定する

進む愛護村工作 健闘する村民

感謝に堪へぬ美談

【奉天】交通機關としてなくてはならぬ鐵道を運轉の支障のない樣に自ら護らうと自覺した滿鐵沿線附近各滿人村落では各所に鐵道愛護村を組織し專ら鐵道の擁護に當つてから早くも一ケ年、奉天鐵道事務所管内でもこうして組織された愛護村が實に一千四百九十村の多數に達してゐるが、この間晝夜を分たず嚴寒、酷暑を厭はず或は附屬地に押し寄せんとする匪賊を擊退し、或は多數匪賊の襲來を逸早く報じ、或は排水溝を設置するなど犧牲的精神を以て人知れず涙ぐましい努力を拂つてゐる、今奉天管内のこうした最近の主なる善行を擧げて見ると

A 十里河驛附近一帶は凹地で排水の設備なきため毎年雨期に入れば雨水氾濫し冬季間には便口の凍結等で保線關係に多大な支障を來してゐるので、事務所としても年々事業費豫算で排水溝の設置を要求して來たがこれが實現を見ざるを遺憾とし、十里河愛護村の事業として七村の村長指導の下に村民の勞力奉仕により延長九百九十七米の排水溝を完成、附近一帶は面目を一新したやうに利便を受けてゐる

B 首山連台村下波堡子に匪賊襲來の報を受けた同地の村長は、自ら自警團を率ゐる現場に出動十數名の匪賊と時餘に亘り猛烈な交戰をなし賊の一名を斃し一名に重傷を與へこれを擊退した

C 鷄冠山連台村東山居住何盛仁(三〇)方に七人組強盜侵入し同人父何成得に對し附近作業中の保線從事員を全部拉致せよと命じてゐたのを聞きつけた何成仁は身の危險をかへりみず脱兎の如く逃れ之を報じたので軍警出動し一同無事であつた

D 立山深海寺龍思成(三〇)は後立山に買物に來り歸途孟家溝製鋼所工場用水配水池附近山上道路で突然一賊が現はれ、拳銃をつきつけて脅迫し同人の右手をとらへ山下に下り畑中につれこんだが、そこには村民六名が人質となつてゐるのを見て憤慨し賊が身體檢査をしてゐる隙に乘じて龍は勇敢にも賊の右手首にかみつき、中指をかみ切りたるため賊も敵せず彼を逮捕すると共に拳銃をも奪取した

等枚擧に遑ない程で、鐵道事務所としても非常に感謝しこれ等の滿人に夫々表彰狀を贈ることゝなつてゐるが、かうした滿人の決死的精神が最近著るしく目立つて來たことは日滿親善上から考へても大いに意義あることゝて各方面から期待されてゐる

大石橋襲擊二周年 大規模に記念デー

堀内伍長の二年祭も

【大石橋】昭和七年九月九日大石橋襲擊事件は早くも二周年を迎へ滿洲國の國運隆昌と共に安居樂業の大平康德の聖代となつて居るが大石橋に於ては來る九月九日午前零時半を期し軍部、警察、在鄕軍人、青年訓練生其の他滿鐵各箇所聯合し當時の實相を想起し、突發事件に備ふる訓練の意味をも取り込まれて一大模擬戰を敢行する事に決した

攻防作戰に關しては軍部、警察、在鄕軍幹部に於て之れを擔當し水道係、病院、消防其の他の機關は各々獨自の立場において應變の措置を爲す筈で

午前五時頃東天紅と共に大石橋神社に謝恩祭を行ひ引續き忠魂碑、記念碑參拜の後當夜病院裏に大石橋を死守したる故堀内伍長碑前において日滿各機關代表、演習參加團體並に一般市民參列の下に莊嚴なる二年祭典を執行し、其の儀が小學校々庭國旗揭揚場に於て國旗揭揚式を行ひ、後時局後援會よりの炊出し朝食の饗應あり、聯合婦人會は之が接待を爲す事に決定した

尚は社會課に於ては八日午後六時より小學校講堂に於て當時の指揮官島田少佐を奉天より招じ實戰談を乞ひ、警察方面直接戰鬪員の報告講演等あり、次いで當時の模樣を想起するにふさはしい映畫會を催して氣分二周年氣分高揚に努むといふ市民一般は當日は早朝より各戸に國旗を揭揚し一日は故堀内伍長の二年祭に對し一は大石橋神社の神護を謝するの意を表す事となれり

市立小學經費 三十五萬圓

【奉天】市政公署では先般市に接收後の十二小學校の諸經費問題につき文教部當局と種々折衝を重ねその間閻市長は之が可及的速決を仰ぐべく再三赴京、具體的説明並に意見を具陳しつゝあつた處今回同小學校經費として年三十五萬圓を支出することに決定したとなほ市政公署では之につき來る十一日午前十時から關係各科長會議を開催、種々説明をなす筈である

產科講習所

【營口】營口產科學校と命名して舊市街双廟子に於て開校した女流教育家李惠枝女史は今回生徒三十名を募集したが僅か十名程の應募者であるので縣公署に於ても學校としては十名内外ではどうであらうとの意志に付き女史は營口產科講習所と改稱して開所することゝなつた

承認記念日 鞍山の催し

【鞍山】鞍山時局委員會では六日午後一時より地方事務所において幹事會を開會し、十五日の滿洲國正式承認並に十八日の滿洲事變記念日の行事に關し協議するところがあつたが、十五日は恰も鞍山神社の秋季大祭當日につき特別なる行事を行はず又十八日の事變記念日には昨年の砂川大孤山採鑛所現場監督員の遭難事件等に鑑みて各警備團體はこの日は一層緊張して警備の萬全を期する等演習その他の催しを止めて精神的に記念日を迎へることゝなつたと

支那人勞働者制限 實効は疑問視さる

新義州實施を見合す

【安東】朝鮮總督府が國内勞働力調整の目的で支那人勞働者の無制限入國を禁止し百圓以上の見せ金を所持する者に限り入國を許可する取締令は九月一日より實施することとなり仁川その他においては既に實行されてゐるが新義州においては諸種の事情に依り四日以來實施を見合せてゐる

同入國取締は實際上新義州で行ふことが出來ず安東驛で滿支人乘客を取調べ規定に合はないものは引下すことに辨法を定めたがこれを安東驛に通告したのは去る二日で同日百圓以上の所持金無き支那人八名を下車せしめた、三日は支那人の乘客なく四日に至つて平北警察部より右取締りは平北では未だ正式に實施してゐるものでなく單に安東經由入國者の數を調査するに過ぎないといふ通知があつたので現在は安東驛においては入鮮支那勞働者の數を調査するに止めてゐる

從つて安東經由に關する限り同取締は實施を延期され更に關東廳と總督府の間に交渉が行はれることになつてゐるが實際問題として

一、安東驛經由入鮮支那人勞働者は從來一ケ月八、九十名に過ぎないこと
二、鮮内で必要とする熟練工の不足を來すべきこと
三、入鮮せんとする者は見せ金を融通し合ふべきこと

等の事情で取締の目的に副ふ實効を擧げ得るかどうか疑問視されてゐる

奉天水道施設 愈々入札の運び

二ケ年の日子に完成

【奉天】小河沿萬泉園の大水源地から城内商埠地の居住民に供給する奉天市の上水道施設工事は、昨年九月その準備に着手以來漸進的に工事が進められつゝあつたが、本年八月中旬滿洲中央銀行から二ケ年の契約を以て八十萬圓を借款してより愈々本格的工事に着手することゝなり、殊に給水期も迫りつゝあるので市水道準備處では諸般の準備に忙殺されてゐるが、水源地より第一幹線に至る大鐵管等も到着したので愈々來る十日同水源地一帶の施設工事の指名入札を行ふことになつたが、完成までには二ケ年を要する見込みである

▷▷▷▷▷巡禮搜査願

キネマその儘

【奉天】篠崎ツギ(四)は夫と死別し無情を嘆き娘初子(八)を連れて本年四月四國八十八ケ所巡禮の旅に出たが、ふとした宿のつれぐに知り合つた同じ巡禮男三角虎吉(三)と道後溫泉にてねんごろになり、ツギは虎吉のために大切な虎の子八百圓の大半を使ひ果し連れ立つて男の住所大阪天王寺に行つた所虎吉には妻も子もあつた

私は欺されたのだ――

と知つたツギは又寂しく初子の手を引いて滿洲へと流浪の旅に出かけた、だが虎吉はどうしてもつぎが忘れられず

つぎが奉天にゐますから探して下さい――

との搜査願を出して來たが、奉天署で取調べた所つぎは宿の獺生旅館を旣に立去つた後と判明したが哀れな巡禮母娘はどこへ行つたか

警官講習所 卒業式擧行

【奉天】瀋陽警察廳の臨時警官講習所卒業式は五日午前九時から第三警講堂にて擧行されたが、張主事執政官言並卽位詔書奉讀、それより府内警務股長開會の辭を述べ三谷廳長より全員に對し訓示あり引續き同廳長により終了證書並に賞品授與が行はれ、終つて張講習生總代の答辭あり府内股長の閉會の辭に無事式を終つたが式後庭前に於て講習生會員の分列式があつた

醫大對城大 豫科對抗戰

廿三、四兩日に

【奉天】秋季運動界を飾る滿洲醫大豫科對京城帝大豫科の陸上競技大會は來る二十三、四の兩日京城に於て擧行されることゝなり、醫大豫科は本年は必勝を期し猛練習を續け十九日選手一行は愈々晴れの試合の途につくが、競技種目は本年はバレーを加へて左記九種目である

陸上競技、弓道、柔道、劍道、ア式蹴球、ラ式蹴球、庭球、野球、排球

奉吉線臨時 列車を增發

【奉天】治安の維持と共に奉吉線の乘客が最近著るしく増加したので鐵路總局では七日から差當り清源、朝陽鎭の臨時列車を運轉する事となつた

(下り)朝陽鎭發十七時　清源着二十時五分
(上り)清源發七時二十一分　朝陽鎭着十時二十七分

安東水災義金

【鐵嶺】滿洲國協和會鐵嶺辦事處では過般の安東水害慘狀を聞き全會員擧つて罹災民の窮狀に同情し中山主事發起の下に過般來全縣下に募集中のところ百五十餘圓の額に達したので募集を締切り近く中山主事が安東に赴き義捐金を贈る手續きをとる筈であるが使途に就いては安東警察署に一任する筈と

會と催し

◇鐵嶺松田興業部映畫會　八日晩演藝館で
◇鐵嶺洗濯洗張毛糸編物講習會　八日午前九時から滿鐵クラブで
◇鐵嶺の益富氏講演會　十四日夜鐵嶺クラブで
◇鐵嶺普通學校秋季運動會　二十二日午前九時から同校で
◇遼陽小學校兒童作品展　六日午前八時から講堂で
◇益富氏講演會　十日午後七時から遼陽滿鐵社員クラブで
◇營口滿洲事變三周年記念日打合會　八日午後一時から小學校講堂で
◇營口公會堂建設協議會　八日午後二時より小學校講堂で

各地人事

▲八田滿鐵副總裁　六日過奉歸連
▲鮫島本溪湖煤鐵公司總辦　六日來奉
▲佐藤義雄氏(奉天新聞社長)　六日家族同伴內地より着奉
▲井上會計檢查院部長　五日夜來奉
▲岡本安東領事　同上
▲鈴木京大教授　同上
▲大河內子爵一行　五日來奉
▲小坂關東廳衛生課長　同上
▲山西滿鐵理事　六日來奉同日撫順へ
▲佐々木同理事　六日來奉八日飛行機にてチチハルへ
▲范北鐵理事　六日過奉北行
▲燕澤資源局技師　六日過奉大連へ
▲內田源太郎氏(同分室主任)　六日過奉安奉線にて歸國
▲是永磯七氏(營口領事館勤務中死亡した外務書記生喜好氏の嚴父)　喜好氏の遺骨を携へ五日午前十一時五十分營口發歸國
▲阿蘇正市氏(營口驛助役)　不日着任の筈

風子兒

農村青年義勇奉公の精神を強化して保甲制度の確立を期せんが爲め新京を中心とする中央防衛地區內十三縣に成立した保甲青年訓練所の第一期生は既に六百六十名の多數に上り豫想外の成功。

◇今夏遼河流域の民船運輸は治安の安定に依つて異常の繁榮を加へ昨夏に比して船隻數は十一倍、數量に於て十三倍といふ激増ぶりを示した。

◇ハルビンの支那風呂で野雞=淫賣=をとりもつてゐることが判り當局で眼を光らしてゐる、其道の消息通の言に據れば新京附屬地の支那風呂屋では以前からとても盛んなものだといふ。

◇青島の支那側辯護士公會において貧民法律扶助會が數日前に成立した、貧なるが故に正しい法の惠みに浴し得ない憐れな人々のために法の擁護者たる辯護士が働いてやらうといふのが此の會の主旨である。

◇支那財政部では儲蓄銀行法に依つて綜務附儲蓄を禁止することになり、フランス資本に成る萬國儲蓄會、當初は佛支合辦其の後支那側に回收された中法儲蓄會の如きは致命的打擊。

◇支那文壇の雄郁達夫氏は奥さんと協定しその作品收入を夫婦仲よく山わけ半分、用途は各自自由絶對不干渉、氏はそれで食るやうに古籍を漁り奥さんは殆ど全部をお召物、奥さんのいつも美しい御樣子に比べて旦那樣はいつ見てもみすぼらしいボロ洋服。

家庭

秋は婦人帽から
モダン・アミダ風の復活
こゝも濃色中心調

今秋から冬への婦人服のモードと並行して冬の帽子も亦チョコレートブラウンが壓倒的な勢力を占め、ついでダークブラウン、ダークグリーン、オールドローズ等何れもコックリと濃い色が流行を見てゐます。若向には

ピンピンした人絹風のニットモノのベレー、ダーバン型が斷然優勢で、フエルト帽もクラウンの淺いツバの狹い輕快なものがよろこばれてゐます。目新しいところではアンゴラ兎のベレー

やターバンも見えます。飾りは一般にきはめてシムプルになつて特別な飾りをつけるよりもカツテイングによつて變化を出すといふ傾向が多く、僅かに前の

正面にフエザーを立てたり、さも布のリボンをくつつけたりした程度です。かぶり方も極めて自由にその顏や服の形に從つて斜にも眞直にも深くも淺くもお好み次第ですが大體の傾向としてはアミダ風のかぶり方が復活して來たやうです。

眞空管

擧げて居るものに薄いアルミニユームリボンを、強いマグネツト磁石の場處に置いて用ひたものがある。前から話しても後から話しても具合よく事を運ぶので、講演者用として有効なものである。

釦用の講演者向のマイクロホーンとして、當今優秀なる成績を

満洲育ちの娘さんを
立派なお嫁に
大連技藝女學校の　花嫁學校を聽く

賣れ　口の悪い満洲育ちの娘さんを立派なお嫁さんに仕立て、内地から輸入したお嫁さんと同列に店頭にならべても見劣りがないやうにするために……大連技藝女學校長島田道隆さんが花嫁學校を設立するといふことを發表されたが、その後着々とその新學校の内容について研究してゐたが、學科目、修業年限、その他の細則なども決定したので既報の通り過般關東廳學務課にこれを申請したが愈々近く認可を見る模樣となつた

先づ學科目についてみると一週間の授業時間は三十三時間で倫理、教育、國文、法制經濟、珠算、書式法、作法、家事、裁縫、手藝、生活指導の十二科目

なほこの外に

隨意　科目として茶道、華道、邦樂等があるが花嫁學校としての面目を物語つてゐるものは先づ教育、これは主として兒童心理學と教育を授けて家庭教育にぬかりなき母親としては何よりも必要な科目、それから法制經濟のお勉強によつて、家賃の値上げや、夫の不法行爲に對する防禦陣先づ安全、次は書式法で手紙の書式や諸屆書式、家計簿記、慶弔贈答、銀行郵便等日常生活に必要な書式法が會得されて、一々家庭百科辭典を引かなくても用が足せるやうにしようといふのである

家事は一週間の中十二時間が當てられてゐるのだから相當のことまではやられるだらう、これも「お茶がらの利用法」なんていふところまで婦人雜誌の厄介にならずに一人歩きが出來るといふもの、更に進んで生活指導は、家庭生活の科學化、衞生、美容法、育兒看護、趣味、社會智識等々。

良妻　賢母に必要な項目だけは充分に準備されてゐるわけ、先づ以上の學科を一通り見た丈でところで入學資格は高等女學校を卒業したものか技藝女學校の四ケ年の卒業生でなければならない、收容人員は四十名、島田さんはこんな事があつても來年の四月からは開校するといはれてゐるからこの模範的お嫁さんが満洲の家庭を

學校と家庭の距離短縮

現在は女學校と家庭との距離が餘りにもかけ離れ過ぎてゐますだから、この距離を縮めるために無ければならぬ學校だと思ひます、午前

…濫める日も近からう。

理智と華美の　ニツポン髪
―おぐし・秋のモード―

今秋の洋髮、殊にきものにふさはしい洋髮の傾向として

非常　に落着いたやはらかい感じになつて來ましたウエーヴにしろ髷にしろすつかり消化吸收されて「日本の洋髮」になり切つてゐます、形はオールバックでもなければ耳かくしでもなく、極めて自由に前後左右から見た形にそれ〴〵違つた感じを表さうといふのが今秋の新しいモードです。若い方ですと髷にはタリさかき上げ耳たぼの邊から後は派手なマーセルウエーヴを使つて、前から見た感じは聰明に、後姿を派手に見せやうとしてゐます。ウエーヴも一頃のやうにあんまりカツキリした線は飽かれて、ゆるやかにフンワリとしたウエーヴが全盛です。

髷は　幾分大きくゆるくS字にして、それを心持高目に斜交にくつつけ、その一番高い所に小型のブローチか或は造花の一輪を挿したものなどフレッシュな今秋のモードでせう。（内田秀子氏案）

☆　★　☆　★　☆

家庭顧問

手術で治るか

【問】　廿五歳の人妻、昨年十一月發病し膀胱炎と診斷され、ずつと醫藥に親んでゐます、夫は健康で花柳病にかゝつた事はありませんが癩疾性以外の膀胱炎があるでせうか？現在尿は一回約コップ半分位しかなく頻る頻繁で白く濁つてゐます、熱もなく、食慾は旺んですが時々左の下腹が痛みます目下人のすゝめで藥草を煎用してゐますが手術などでよくならないものでせうか（大連・よし江）

三つの原因　最良の方法は

【答】　膀胱内には細菌が居ないのが生理的で、若し何かの原因で膀胱に細菌が浸入すると菌の爲に炎症を起し粘膜が腫れ尿が濁つて來ます、又尿が溜る度に刺戟して疼痛を感ずるので自然尿意が頻繁になります、菌が膀胱に入るには（一）外から尿道を經て入るもの（二）膀胱の直ぐ裏にある直腸壁を通過して膀胱に入るもの（三）血液中の細菌が腎臓で濾過されて尿と共に膀胱に入るもの、三徑路があり一番多いのは一の場合です、此の菌の種類は大腸菌、葡萄狀菌連鎖狀球菌、淋菌等の化膿菌で婦人には特に淋菌に因る膀胱炎が多いのです、初めは尿道だけのものが、婦人の尿道が特に短いために大抵膀胱にも波及して膀胱炎を併發し易いのです。

（二）の場合は永く下痢が續いて腸壁が弱ると細菌の通過が容易になるからで、これは大腸菌に因るものが最も多いのです。

（三）の場合は少し性質が悪く一番多いのは結核菌です、膀胱炎に對しては普通手術しません

（一）と（二）の場合は適當な療法と攝生を守れば大抵四週間内外で治るのが多いが中には仲々頑固なものもあります（尾形一郎）

愛婦支部が
越中褌運動
一般有志の寄贈も歡迎

一千名の會員を擁する愛國婦人會大連支部では來る九月十八日の満洲事變記念日に際し、わが満洲第一線にあつて日夜不斷の活動をつゞけてゐる皇軍勇士の身を思ひ衞生的見地から越中褌運動を起し會員はもとより一般有志からも廣く寄贈をうけ、これを勇士に贈ることになりましたが、締切は來る十五日、屆先は大連民政署内同支部又は最寄の小學校で、篤志家の寄贈を大いに望んでゐます。なほこの運動についてのお問合せは左記にされたいとのことです。

▲御影池大連民政署長宅（電六五〇〇番）▲寺田大連警察署長宅（電四〇二八番）▲井上大連民政署庶務課長宅（電五三一七番）▲奥田金融組合理事宅（電三九三五番）

因に同會では十日午後一時から市内松山臺民政署長官舍で褌二千本を製作するが會員諸姉は出來るだけお集まりを願ひたいと

中は學科に主きを置き午後は專ら寄宿舍に於いて家庭らしい生活の中に指導したいと思ひます。それからこの學校を出ても未だお嫁に行かないもののためには學校を中心として購買組合や消費組合を作つて社會的な仕事をさせたいと思ひます。これは女には男子と同じやうな職業に携はるべきものでないといふ私の主義から出發したものので女らしい而も社會的な仕事をさせたいと思ふからです。生徒はなるべく寮に入れてそれも普通の住宅と殆ど變らない設備で一切を生徒の手でやりながら訓練したいと思ふのです。（大連技藝女學校長島田道隆氏談）

日支人書風の相違
【三】　原田恕堂

姿勢の不合理

支那人は字を書く時に机に對し先づ姿勢を正し端坐し、腕を伸ばして前方に出し、背を屈して筆が鼻の先きに來るやうの位置で書く日本人も大抵机に向つて書くことは書くが、少し長い紙か絹、即ち紙本半截位になると、疊の上に毛氈を敷き、その上に用紙を展べ、自體はその一端に偏して坐し、右手に筆を執り、左手は疊に立てて以て身體を支へ、上半身を伸ばし紙の上に俯臨して書くのが普通である。先づこの上半身を前に伸ばして書く事は全身體の重心點に狂ひを生じ姿勢を崩し所謂氣海丹田に力を籠める事も出來ず、呼吸との統制を取る事も出來ず、運筆と點畫の中途で力が抜け、所謂意先筆後や、保力輕や、織畫沙さか、印印泥などといふ古法の妙趣は得る事困難である。書道に於いては姿勢を正しくするといふ事が極めて重要なので、先年制詔楷氏が茅屋に來た時、日本人は坐つて居つて滿を描くといふがどんな風にやるのか、一寸畫く處を見せて呉れなどゝいふ事がある。制氏は前清時代の教育部次長で此道には造詣も深い人物であるのに何故此種の質問を發するのを見ても如何に上半身を前に伸ばし俯して字を書くといふ事が不自然であり、支那人に奇異の思ひを起さしめるかゞ解る日人書時の姿勢不整が書風を一層惡化するに拍車をかける一つの原因である。

筆紙撰擇の不注意

姜白石の書論中にも「筆紙は須らく佳なるべし」とある。筆と紙とは餘程注意を拂ひ、少くとも自己に慣れたものを使用する必要がある。日本では「弘法は筆を選まず」などゝいうて筆などはどんな物でもよいやうにいふ人もある。這は實に大なる間違で、その弘法大師は極めて筆に細心の注意を拂うたもので、自ら筆工を指圖して自用に適當する筆を作らせたものだ。性靈集に奉獻筆表、狸毛四管眞書一、行書一、草書一、寫書一右教筆生坂井名清川造得奉進云々又春宮獻筆啓に云ふ狸毛筆教筆生櫻本小泉且造得奉進、良工先利其刀、能書必用好筆云々とあり、獨り弘法大師のみならず、道風、行成、佐理等の諸大家皆各其家流により用筆を工夫し多少の違ひはあるが眞筆は鼠鬚、行筆は雞爪、草筆は柳葉の形にしてある。日本ですら往古は此位に筆に注意を拂ふたもので、本家の支那では猶更の事である。

習俗諸名家は各種の書筆に就きては隨分研究したものであるが、日本では近代益々用筆に不注意となり、眞行草共一様の筆にて間に合はせ、大に古法に反して來た。要するに草は柔毫を用ひ、行も同筆亦不可無きも楷に至りては剛じて剛筆を使用せねばならぬ。

ハルビン・コンクラート王國
ジンギスカン古城地帯から
考古學的貴重な資料

【ハルビン】ハルビン博物館のポノソフ氏一行が過般北満三河地方のアルグン河とガン河の合流點所謂ジンギスカン「古城」地帶の發掘を爲し多數の貴重な資料を持つて歸つたことは當時報道したが右古城がジンギスカンの築いたものでなく、これより先きコンクラート王國といふ極く小さなツングス族の王に依つて築かれ、その遺蹟として古代ギリシヤで貴重がられたペリカンの彫刻の一部が發掘されたことは端しなくも考古學者の間に異常なセンセーションを惹き起し幾多の文獻に依つて研究された結果興味ある事實が判明した北満の一角に身を起し殆ど全支那コラズム、西夏を滅ぼし金を倒したジンギスカンが何故猫額大の一王國コンクラートに手が出せなかつたか？、それは同王國があまりに高い文化を持つてゐた爲めに流石の英雄も恐れたのであらう、彼は歐洲を征服し、ウクライナを遠征し最後にコンクラートを攻め、ここを居城として晩年を送つてゐたことがある。

コンクラートはジンギスカンの治世前二百年に出現した王國であるらしいが如何なる徑路を辿つたものか、この極東の一部に爛熟したギリシヤ文明が移植されてゐたことだけは判る、コンクラートはギリシヤ語で繁榮を意味する言葉であるが、ペリカンはギリシヤ王朝の紋章であるから當時ギリシヤとの交通は單なる人民の交通でなく國交さへあつたことを證據立ててゐる、兎に角今から一千年前にツングス族が北満の一隅に文化の高い國家をつくり堂々西歐とも交易し英雄ジンギスカンにも强國株にも攻められず二百餘年間獨立國家を維持したことは愉快な歷史である

東都洋畫展
雜記（三）
石原龍一

大連の開催期日三日間は丁度適當と思つた。

K氏など五日間と力說して下さつたが三日間と決定して開いた。その結果三日間で二千餘人の入場者を見た。誰しもが驚いた。新聞社では日延を勸めに來られるといふ風だつた。

然し發表した事であるし興行ではないのだから最初決定した三日で終了とした。

會場では知名の人に多數紹介された。そして世事拔の賞識の御言葉を受けた。入場者の殆どが一枚一枚入念に鑑賞すると云ふ風で、東京では一寸見られぬ風景で、人は今更ながら喜んだ。

◇　◇

展覽會場ではいろ〳〵の話をいた。

「いゝ展覽會ですね、是非毎年開いて下さい。我々の鑑賞眼も高まるばかりで無く此の展覽會で刺戟を受けて必ず習らんがための展も無くなつて、純粹の自己の術發表の個展となる事でせうか、ホントに此の展覽會はいゝ事で、ぜひ來年も」といふ話が一番多かつた。

東京の美術記者の元老たる中の外狩素心庵氏、日本畫家の織平八郎氏など丁度來連してゐられて見に來られた「いゝ展覽會だ、東京でもかういふのをやりたい」と激賞して下さつた。正木

學藝消息

●中川紀元氏（元二科會員）満鮮の旅を終へ、目下市内臥龍臺有賀庫吉氏方に滯在中にて近く個展開催の由

●後藤眞吉氏（洋畫家）秋の帝展に大作「同々教と牛肉」を出品すべく目下製作中

●二瓶等觀氏　同じく帝展へ「胡弓彈きの群像」を製作中

●檜原健三氏　同じく帝展へ「大連郊外」を出品すべく精進中

關東大震災記念
川柳募集

▽題　大震火災の思ひ出▽應募心得　一人五首以內、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺內通大連海務協會內高橋多佳次氏宛▽締切　九月二十五日▽選者高橋多佳次▽發表十月一日満日紙上

主催　大連教化團體聯盟
後援　満洲日報社

俳壇次回課題

▽露・蟋蟀・殘暑
▽締切　九月十日
▽句數　自由
▽宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰

柳壇次回課題

▽「秋風」「虫干」「豆タク」
▽締切　九月二十五日着便
▽句數　制限なし
▽宛名　本社編輯局川柳係

新刊紹介

●SEX（九月號）發行所東京本鄕區東竹町二六日本體性學會、價三十錢

●士上（九月號）發行所東京牛込區若松町八二其社、價三十一錢

●國民運動（九月號）發行所東京麴町區内幸町一ノ六商興ビル國民協會出版部、價二十五錢

●日本魂（九月號）發行所東京京橋區新富町一ノ三其社、價廿五錢

●漢方と漢藥（第四號）發行所東京日本橋區通三ノ八春陽ビル日本漢方醫學會、價五十錢

●進歩（九月號）發行所東京京橋區銀座西八ノ五現代文化社價十錢

●東方經濟（九月號）平野好平「ナチス政權下の獨逸經濟全貌」特輯獨逸經濟統計など（發行所東京麴町區内幸町一ノ三大阪ビル其社、價三十錢）

スポーツ

秋の六大學野球
リーグ戰の豫想【下】

氷室武夫

早稲田

早稲田は慶應と同じく登場する新人もなく、春の陣容そのまゝ持つて行くのではあるが、監督問題を惹起し、監督を事實上廢止したことはチームとしては一大變化である。夫馬、長野、小林、岡見、高須、小島、鵜飼、藤堂と實に攻撃にも打撃にも優秀なる選手を備へてゐるが萬年優勝候補の芳しからざる名稱を冠せられてゐる。弱敵に對しては飽く迄その本領を發揮するが、一度苦手の投手と對する時はその猛打は全く影をひそめ猛虎も只の猫と化してしまふ感あり、外見優勝し得る力を持ちながら優勝を失ふのもかうした偏頗的な所に原因があるやうに思へる。腕力強力を頼み過ぎて何等の技巧策略がない。之が運用を知らない監督不要論も技巧、策略を認めない所から起つてゐるのではなからうか。投手若原は依然主戰投手として重大なる存在である。之を助けるにサウスポー稲田の復活が傳へられてゐる。今夏の遠征に好投を示した大下、阿部の強球投手はゐるが何れも大陸向でプレイの細かいリーグ戰には物の役にたゝないと豫想されるが、體力に勝れた兩投手を控へに備へてゐる事は心強い。二壘小島、遊撃佐武、三壘高須、外野夫馬、長野、長澤、岡見と從來の顔觸れを揃へて一壘は小林主將、或は島津、太田であるが小林主將としては監督なきあと到底試合に出場する餘裕はあるまい。早大今後の成績は兎に角として今秋は、監督問題の直後の事とて選手各自が緊張してゐるし、又從來迄の試合が單純なる打つ、走るだけの事以外に出てなかつたからチームとしての變化も大した影響なく優勝は保證出來ないが普通の成果はをさめるのではなからうか。（寫眞早大主戰投手若原君）

立教

今春二勝三敗の成績で、昨年の優勝チーム立教も法早慶の下位であつたが守備陣の堅實、打撃の正確さは依然その強味として維持してゐる。山崎、別井、浦田、杉田、内田等華美ではないが單打よく試合を決してゐる。その主力打者である鯰浦、高野は長打を誇つてゐるが幾分華美にして確實さを缺いてゐるのは立教らしくない。投手鹽田は球力、制球力に冴えが出來ては來たが今春は持久力不足が災ひして惜き敗戰となつてゐる。補助投手としては矢張り鯰浦より他に人がない。新進有村はサウスポーで球威はあるが制球力がなく高野が投手をやつてゐるが未知で、何んとも云へない。立教のバックの守備は特に內野杉田、內田、浦田はよく揃つてリーグ中最も完成に近いものである。立教は八日にゲームを控へて捕手別井が右小指骨折外野寺內が病のために斃れてゐる。別井の缺場は攻守共に少なからざる痛手で成田が之を補ふが到底その比ではない。立教今秋新人で登用されるのは松本商業出身の小林（外野）北原（遊撃）の二人であらう。何れも打撃よく、その打力が重用されるのであらう。（寫眞は鹽田投手）

帝大

帝大は常に最下位にゐるが四帝大リーグ戰では常に壓倒的の勝利を得、關西諸大學チームとはその實力は對等以上のものである。一種の矜りと高遠の理想をもつて實に冷靜に努力を續けてゐる所は偉とすべきである。今春より先輩にも亦選手にも野球に對する熱が出來て、その熱がプレイにも現れつゝある事は喜ぶ可き事である。帝大は今春から新人の出場が許され池田伍は遊撃として既に大いに活躍してゐる、このチームは投手力のないことが一番氣の毒に思はれる。篠原は體力に惠まれず底力がなく帝大を擔ふのは過重である。常に捨身の度胸で力以上の試合をしてゐるがチームとしての實力のないことが常に最下位の不振狀態にゐる主因である。中堅梶原、一壘遠

藤、三壘池田等個人的には攻守共に可成り優秀なる選手であるがその反對に他の選手に缺陷が多い。外野手、投手力がそれである。內野に池田伍が入り屋舗の復活で大分まとまりが出來て來た事は帝大に強味を增加してゐる。又走力打力にも今春幾分新鮮味があつたしかし今秋も最下位の成績であらうが、帝大に對しては成績より何か大物を斃さないかと異る興味を抱いてゐる（寫眞は篠原投手）

東京大學リーグ六チームは早、慶明の凋落と法政、立教、帝大の擡頭で、その技量は接迫し幾分その優劣はあるが、その差は今春の成績が示す通り實に僅少なるものである優位のチームと雖も決して油斷出來ない。又野球は個人的技量より集團的、即ちチームプレイが特に重要であり、意氣にも左右されがちで前述の選手の增減が必ずしも大きな勝因とはならないが、しかしチームとして今秋向上の途上にあるのは明治、法政で停滯してゐるのは早慶である。立教はその中間にあるが、これ等の五チームは技量接近し何れも覇者圈內にあるものである。

新進高段棋戰【其二】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は六二銀迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香車	桂馬		金將	王將		銀將	桂馬	香車	一
		飛車		銀將			金將	角行		二
	歩兵		歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	三
		歩兵								四
										五
								飛車		六
	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	歩兵		歩兵	七
		角行	金將							八
	香車	桂馬	銀將		玉將	金將	銀將	桂馬	香車	九

☗塚田氏持駒　なし　☖坂口氏持駒　歩

☖二六歩　☗八四歩　☖二五歩　☗三二金
☖七八金　☗八五歩　☖二四歩　☗同歩
☖同飛　☗二三歩　☖二六飛　☗六二銀
☖四八銀　☗五四歩　累計十四手

土居八段講評　双方共に角道を開けて徐ろに駒組みを整ふべきが至當なるも、それでは普通の相懸り模樣となるので、幾分か紛れを作る意味に直ちに飛先の歩を突き出した。尙塚田君は直ちに八五歩と指しても差支へない場面だが、安全を期するために譜の如く三二金と指した。

萩原七段解說　坂口、塚田兩氏は共に新進氣鋭の強者で坂口氏の穩健にして守勢的な指し口に對し、塚田氏は輕快な攻勢的棋風である、即ち本局は攻めと守りの對立による現棋界の好取組の一つである、坂口氏は二六歩より以下飛車先の交換後二六飛の中段飛車の構へに出たのは飽く迄も先の德を發揮する攻勢的指し口である塚田氏の六二銀は、次に五四歩と突き早く五筋に銀を進出して中央の位の獲得を窺ひつゝ變化を廣く求める趣向である。

日本棋院春季大手合戰譜（十四局）

先相先　先番　四段　中村勇太郎
　　　　　　　三段　村田整弘

制限時間各八時間（但し一分以內は切捨）

―【3】―

●五一たノ三（9分）　○五二かノ三
●五三よノ三（1分）　○五四かノ四
●五五たノ五　○五六たノ六
●五七よノ五　○五八そノ四
●五九そノ三　○六〇れノ三
●六一れノ二　○六二れノ四
●六三そノ二　○六四よノ二
●六五たノ二　○六六わノ二
●六七かノ五（6分）　○六八たノ七
●六九わノ六（2分）　○七〇かノ九（2分）
●七一るノ六（4分）　○七二りノ五（1分）
●七三るノ十四（9分）　○七四ちノ十五（4分）

所要時間累計（白一時十分　黒二時六分）

對局者の言葉　（黒）五十一で六十の三々を後すのは、白五十三のハサミを恐れたのですが―（白）五十二は豫定の行動です（黒）五十三以下六十五までは、古い型ですが此場合に適しくなかつた、矢張り五十三で五十五とツケ、白五十六黒五十四とツケて行く型を擇ぶべきでした（白）六十六は普通保留して置くのですが、此形勢ではこのカケツギは上邊の味をよくした上、黒の眼を取つて攻めて居るので―（黒）六十七は一本（れ六）に切りを入れて見る機會でした（白）七十二は緩かつた、此のために黒七十三と打たれて却て下邊の白を薄くしました（白）七十四で（は十三）にカカりたいのですが、黒からその七十四にポーシされるのが忍べません

戰の跡　◇黒五十一で六十に入ると、白五十三黒（た四）のコスミ出しとなるのだが、これは黒としても成算がないのであらう◇黒五十三は五十五にツケる參考圖の定石による方が隅で治まつて居る上に中央に首を出して居るので譜より面白い◇白六十六とカケツがれて黒六十七と逃げ出すのでは滿足出來ない◇黒六十七で（れ六）を切つて樣子を見るのはうまい筋で、白若し（れ七）から抱へるのでは黒（そ六）白（そ七）で黒（つ三）の下りが利くし、白（れ七）を（そ六）に代へると、黒（れ七）とノビる其時白六十八は黒（れ八）白（た八）黒（そ七）と押へ込まれてむづかしい事になる◇黒七十一を遁ひ出されることになつては、白の面白い形勢であらう◇白七十二で七十三又は（ぬ十三）邊に打つて攔んで行くのが適切であつた、上邊は黒から深く入りやうもない所だけに急いで圍ふ必要を認めなかつた◇黒七十三が要點で、これで黒もホッとした形である

（參考圖）

ラヂオ　八日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇　朝の御挨拶、ラヂオ體操
一〇・〇〇（奉天より）料理獻立
一〇・五〇（東京より）野球試合實況「東京大學野球聯盟リーグ戰」＝明治神宮外苑球場より中繼＝第一帝大對立教、第二明大對法政
一一・五五　レコード

午後の部
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
三・五五　野球試合實況＝中央公園實業球場より中繼＝八幡對實業（アナウンサー尾崎）
六・〇〇（東京より）子供の時間　お話「面白い遊び」立花富子
六・三〇（東京より）漫談「御難綺談」武田正憲
七・〇〇（東京より）新內「男作出世員歎」（白藤源太住家の段）淨瑠璃鶴賀若狹椽、三味線鶴賀鶴七、上調子鶴賀鶴千代
七・二〇（大阪より）浪花節「桂小五郎と頼三樹三郎」京山若丸
八・五〇　琵琶「楠公父子の忠節」江頭法絃、滿洲音樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部
六・〇〇（新京より）ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操（日語）
六・四〇（新京より）「滿語講座」高宮盛逸
七・〇〇「日語講座」近藤喜助
一〇・五〇　野球試合實況（大連同）

午後の部
二・〇〇　陸上競技實況―明治神宮外苑競技場より中繼―日米對抗戰（第一日）
五・〇〇　子供の時間「身がはりの杖」彌生小學校野村二郎
五・三〇（新京より）講演（滿語）
六・三〇（東京より）漫談（大連同）
七・〇〇（東京より）新內（同前）
七・二〇（大阪より）浪花節（同前）
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操
六・四〇「滿語講座」講師　高宮盛逸
七・〇〇（奉天より）「日語講座」同近藤喜助
一〇・五〇（東京より）野球試合實況（大連同）▲（東京より）陸上競技實況日米對抗戰（第一日）＝明治神宮外苑競技場より中繼＝

午後の部
一・三〇　講演（滿語）新京特別市政公署衛生科張耀有
五・〇〇（奉天より）子供の時間
六・三〇（東京より）漫談（大連同）
七・〇〇（東京より）新內（同前）
七・二〇（大阪より）浪花節（同前）
九・〇〇　演藝（滿語）蓮香班荷花、ニュース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
一一・五〇（東京より）野球試合實況＝東京大學野球聯盟リーグ戰（大連同）

午後の部
一・〇〇　野球試合實況（第二放送に依る）京城實業野球聯盟秋季リーグ戰
三・〇〇（東京より）陸上競技實況日米對抗戰（第一日）
六・〇〇（大阪より）お話（大連同）
六・二〇（東京より）コドモの新聞、村岡花子
六・二五　趣味講座「朝鮮の樂器に就いて」李鍾泰
七・三〇（東京より）漫談「御難綺談」武田正憲
八・〇〇　詩吟　杉尾眞太刀
八・二〇（大阪より）浪花節（大連同）
九・〇〇（東京より）時事解説（同前）

眞空管

短波ラヂオが流行の今日、四吋の波長を有する電波を用ひてフイラデルフイヤとカムデン二哩の距離を通信する事に成功したが、この際に用ひた裝置は、アルゴン水銀眞空管を用ひて、自由に通信を生じ得たといふ譯であるが、これは短波としてのレコードである。

慢性胃腸病には

まづ!!アイフ

この治療力を苦患の胃腸へはたらかしていま一頑張りいまひと治療

やがて來ん治療に絕好の秋を目睫に控へた今！胃腸病魔最後の猛襲に、胃腸疾患の續發はむろん、腸チブス赤痢等の傳染病は猖獗し、慢性胃腸病は益々不良に經過して病者を危殆に瀕せしめることすら尠くない。正しく胃腸の受難期はその頂角、一歩を謬らば病害怖るべしさあ今一頑張り今ひと治療！　抑々慢性胃腸病は少しも油斷ならぬ病氣で內壁に恐るべき疵や爛を生じその機能がすつかり損じてをるので

◎食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
◎常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ
◎腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◎滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
◎元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
◎少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の

諸症狀に執拗な病苦を與へるのみでなく往々胃癌胃潰瘍、肺尖加答兒其他諸病を誘發し、チブス赤痢等の傳染病にも罹り易くせしめる。故に油斷なく攝養と治療に努めねばならぬが、まづ病原である胃腸內壁の疵や爛れに對して適切な治療作用を營む藥劑を用ひてその病變部を治療することが第一である即ち**アイフ**が病變部の治療と症狀の消退に効果を擧げて廣く投與賞用されるのもこの故に外ならぬ

藥價

胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）
三服入 二十錢｜八日分 一圓五十錢｜四十五日分 七圓
四日分 七十五錢｜十七日分 三圓｜特製十二日分 五圓

胃病には健胃アイフ（錠劑）
七十五錠入 五十錢｜三百六十錠入 二圓
百八十錠入 一圓｜千錠入 五圓

發賣本舖　順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番　電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地　振替東京六二二六六番　電話（小石川）四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇六番

此の人を見よ……（一）
稱讃の的・村上氏
囚れの身に溢れる勇氣と崇高な犧牲的精神

北滿の義人村上久米太郎氏——初秋の風蕭々たる北滿の朝、松花江上に流された滿洲國吉林公署員村上久米太郎氏の貴き血潮は、匪賊に拉致された内外人八名の命を救つた、あゝ義人村上久米太郎氏、この名は今や全滿全日本各地の人口に膾炙し、更に全世界にまで喧傳されんとしてゐる、我が社はこの誇るべき

同胞　大和魂の精華村上久米太郎氏表彰を提唱し、全滿人士の熱情的、愛國的贊同を求めんとするものであるが、左に涙なくして語り得ず、涙なくして聞き得ざる當時の模樣を想起して見やう

……◇……

八月三十日午後九時五十分、ハルビンを發し新京に向つた第十一號旅客列車が、折からの暗を衝いて北鐵南部線を南下、ハルビンを距る四十三キロの地點（五家双城堡間）に差しかゝつた際、列車は轟然たる

音響　と共に脱線顛覆、故郷の夢は忽ち破れて阿鼻叫喚、地獄圖繪その儘の修羅場が現出した、時に三十一日午前零時二十分——匪團北鐵南部線襲撃事件はかくして突發した、この事件に於ける即死者七名、重傷者十二名、輕傷者數知れず、列車の左右兩側より襲つた匪賊は身の毛もよだつ大殘虐の限りをつくして

約一時間の後我が警乘兵の勇敢なる應戰に敵しかねてか兵を纏めて

退却　を開始したものであるが、この時日本人七名外人二名の人質を拉致して行つた、義人村上久米太郎氏もこの人質の一人であつたのである

……◇……

戰慄の死線を歩む人質九名——内閣資源局技師藤澤威雄、同事務官内田源兵衛、鐵路局平田嘉次郎、メトロ・ゴールドウイン映畫社員松本敬三、宅道定、宮崎憲治、それに民政部員村上久米太郎の邦人七氏、メトロ映畫社大阪支店長デンマーク人ヨハンセン、同社員アメリカ人リユリー兩氏

九名の内外人は寢臺車に飛び込んで來た匪賊のために首と手とを縛り上げられ、車外に引き出されると五、六十名の匪賊に取り圍まれ眞暗な中を東北方に引き立てられた、沼地から高粱畑に、高粱畑から大豆畑に……道なき

曠原　を右に左に、疲憊、素足のまゝ引きずり廻されて約三時間、東がぼーつと白んだころ十戸ばかりの部落についた、そこで九名の人質は互に顔を見合せて始めて日本人七名外人二名であることを知つたのである

日本人であると云へば必ず慘殺されろ、或る者はフイリツピン人と答へ、或る者はメキシコ人と言ひ村上氏は朝鮮人だと述べたが、村上氏は決して死を恐れてゐたのではなかつた、殊に同氏は支那語を語り得る唯一の人であつたよし、自分が犧牲となつて一同を救けやう

村上氏の犧牲的決心ははつきりとこの時定められてゐた

金刀比羅大權現、伊豫—村上氏の本籍—大三島大明神加護を垂れ給へ

村上氏は靜かに目を閉ぢて神々に祈願したのであつた

……◇……

殘虐な匪賊は殆ど丸裸體の一同から更に着衣を奪ひ、ボロ〳〵の支那服を一同に與へて

更に　移動を開始した、我が討伐隊の追跡を知つたのであらう、彼等は部落へ近よることを避け移動中の警戒は嚴重を極めてゐた

三十一日正午頃物凄い降雨があつたが匪賊の移動は止まなかつた、然し漸次同行匪賊の數は少なくなつて行つた、村上氏はこの間じつと機會を狙つてゐた、何處で何時の間に手に入れたかその手には一挺の鋏がしつかり隱し握られてゐたのである

その夜——三十一日午後八時過ぎ右手にハルビンの灯が空に映つてゐるのを認めた時、丁度沼地で匪賊の縱隊が亂れた時、村上氏の胸は「チヤンス！」とばかり高なつた「よしツ」咄嗟に縛されてゐる綱を切つた、闇と混亂に紛れて、脱兎の如く走り出した、だがしか

し、それは遂に徒勞に終つた、次に待つてゐるものは見るにたへぬ

殘虐　だけであつた、打つ蹴るの責め苦、村上氏の顔は見る〳〵紫色に膨れ上つて目は血走り、はり裂けんばかりであつた、他の人質一同も餘りの殘虐に目を閉ぢ耳をふさがずには居られなかつた、だがこの責め苦も村上氏の覺悟に少しの變化も與へなかつた、歯を喰ひしばり、唯念ずるものは金刀比羅大權現、大三島大明神二柱の神のみであつた（寫眞は村上氏）

死線を脱し
藤澤技師歸國

北鐵南部線の匪賊襲擊に遭遇し人質として拉致あやふく救援隊に救出され死線を脱し夜出迎への實兄と共に着連した内閣資源局技師藤澤威雄氏は再生の喜びに輝きながら七日出帆香港丸で歸京した

全國稅關の一齊活動で
一味卅名檢擧か
寶石大密輸團の全貌暴露す
本據は大連の某寶石商

【大阪特電六日發】六日神戸入港の扶桑丸の船客山田某なる一青年を水上署に引致徹宵取調べたところ圖らずも東京横濱及び京阪神各地をブロックとする大密輸團の存在が明瞭となつた、一味は學生や婦人或は印度人、白人らを手先にして既に二百萬圓の巨額に上る貴金屬、寶石類を不正輸入してゐたもので これが本據と目される大連では某寶石店及び印度人二名の逮捕を見る見込である、さきに遼東ホテルから姿を晦まし大阪で逮捕された山田守一も有力なる一部首魁たるは疑ひもなく 全國稅關の一齊活動により三十名の關係者が近く逮捕される模樣である 尚ほ京都の某寶石商は莫大な密輸ダイヤを押收されると共に逮捕され、横濱では自分の息子の慶應大學生を手先に使つてゐた某寶石商も共に檢擧されてゐる

本部は浪速町
門司から四稅關吏來連して
極秘裡に活動を開始

七日午後一時ごろ門司稅關より谷口、神崎、井田、武田の四稅關吏が來連、大連署司法係の應援を得て極秘裡に市内各方面に亘り活動を開始してゐるが

右は　既報の如く大連に本部を置き日滿人數十名を使つての寶石密輸が頻々と行はれ、既に巨額のダイヤモンド其の他の貴金屬が内地方面に密輸されてゐる事實が門司稅關の探知するところとなり、さきに之れが首魁と目される

大阪市住吉區田邊町山田守一（三五）が大連大山通遼東ホテルに投宿中を突き止め逮捕に向つたが早くも

身の　危險を感じ逃走した後で、爾來事件の捜査は五里霧中に追ひ込まれた觀があつた、ところが最近に至り密輸本部と目される隱れ家が意外にも大連市浪速町一丁目雜貨商中谷建吾（三九）＝假名＝方であるといふ重大な情報を得門司稅關では直に前記四稅關吏を大連に特派、眞相調査を開始した

ものて、右の中谷雜貨店が密輸本部と判明すれば

疑問　に包まれてゐた寶石大密輸の徑路はこゝに全く暴露するに至るべく捜査の進展に注目されてゐる

なほ門司稅關では中谷の身邊並に行動に對し嚴重警戒の眼を放ち、秘密の扉を開くべき何物かを得んとして苦心を重ねてゐるが、中谷某に對しては豫て大連署司法係でも疑惑を抱き内偵を進めてゐたところが今日に至るまで密輸に關する何等の端緒を掴むに至らなかつたものである

水上署の海上演習

水上署では例年の通り七日午前十時より久下沼署長指揮の下に遼海丸を出動せしめ、三山島を中心にモータボート遭難、救助、海賊襲來等の想定のもとに海上警戒實彈射擊演習を擧行、備砲の外步兵砲、輕機關銃等の近代兵器を使用、華々しい活動振りを示し正午終了した【寫眞は遼海丸にて】

滿洲軍敗る
對關學蹴球戰

【大阪特電七日發】七日午後四時から甲子園で行はれた對關學蹴球戰は四對零で遼來の滿洲軍は第一戰に敗れた

朝日小學優勝
先生達の野球

チヨークのかはりにボールを握つて小學校先生の體育訓練、獎學會主催の野球大會は九月一日から授業の暇々に勝負を片附けてゐたが七日午後一時からいよ〳〵朝日、嶺前兩校の爭霸戰で滿倶グラウンドに微笑ましい秋日和風景を點出した。敎へ子の熱烈な應援はスコア係が一寸間違つても承知しない結局素人ばなれのした朝日校に軍配あがり嶺前の奮鬪むなしく獎學會野球部理事小野光明臺校長から優勝旗の授與があつて同三時半明るい幕を下した（寫眞は先生達の競技）

慶應雪辱す
對ハ大學二回戰

【東京七日發國通】ハーバード大學の東都に於ける最終戰對慶應二回戰は七日午後二時慶應先攻で開始六對五で慶應雪辱す、閉戰四時九分

慶	001	020	111	＝6
ハ	200	120	000	＝5

なほ東都の試合を終へたハーバード大學野球團一行十六名並に慶應選手十八名は七日夜夫々大阪に向つた

大商軍勝つ
對鐵道工場ラグビー

大連商業對鐵道工場ラグビー戰は七日午後五時より工事球場に於いて岡澤（主）小松、横田（線）三氏審判のもとに開始したが八對零で大商勝つ

大商 8—0 鐵道工場（前半 8、後半 0）

鐵道工場：田岡田田島野口鷹野古間田林田島塚正岡坂福中谷伊矢佐菅岡小吉竹

FW　HB　TB　FB

大連商業：川田村籔橋永瀨口賀井吊子山村星谷增河小岩須柳谷佐村風碇灰中赤

滿鐵色別け ラグビー戰

滿鐵運動會ラグビー部では來る十二日より工事球場において社内色別け對抗ラグビー戰を擧行するが七日組合せ抽籤の結果日程左の如く決定した

十二日（1）海老茶組對樺組
十三日（2）黄組對綠組
十四日（1）の勝者對赤組
十五日（2）の勝者對白組
（以上いづれも午後五時より）
十六日午後二時より　優勝戰

滿洲柔道代表

【門司七日發國通】來る二十三日明治神宮外苑で開催される内地對植民地柔道試合代表滿洲側選手神田久太郎六段以下十六名は佐藤、小谷兩監督に引率され七日朝門司寄港の日滿連絡船あめりか丸で門司着稅關棧上で門司の有段者と練習試合を行つた上海路東上した

村上氏表彰計畫の反響

御社の計畫は至極結構
鄭國務總理大臣の談

【奉天電話】來奉中の鄭總理は本社の義人村上久米太郎氏表彰計畫に關し感慨の面持をもつて語る

丁度ハルビンに向ふ途中で聞いたので村上氏の崇高な犧牲的精神には自然と頭が垂れる外ありませんでした、何とかこの壯烈無比の行爲を表彰したいと色々考慮してをりましたが、御社の計畫は寔に結構だと思ひます、鄭禹秘書に命じ事情を調査の上新京に歸つて現在の委任官から薦任官に昇進せしめ勳五位に敍し景雲章を授けられることに内定してゐます、正に身を殺して仁をなすといふのでせう、稱讃に餘りある行爲です

誠に喜ばしい表彰の計畫
關東軍幕僚の談

【新京電話】本社の發表した非常時の英雄村上久米太郎氏表彰につき關東軍幕僚は語る

村上氏の身を殺して人を救つた崇高なるその行爲は絶讚に價するものである、非常時に際しかゝる勇敢なる英雄的日本人を見出したことはこの非常時に賴もしいことゝ思つてゐる、人質中には外國人もあり此の果斷なる措置により全人質が救出されたことは外國にも少からず稱讃してゐるが、重傷を負うた氏を一日も早く全快させたいものである、日本人であればその誇りとも同時に一生を不具に終る同氏と家族の爲めに貴社が村上氏を表彰し且つ廣く一般に基金を募集されることは誠に喜ばしいことだと思ふ、勿論滿洲國を始め各方面もその行爲を稱讃してゐるので氏及び氏の家族のものは十二分に慰められることゝ信じてゐる

危險な尻ポケット

七日午前十一時ごろ市内淡路町九芳野正雄氏が正隆銀行から現金五百圓を引き出し洋服ズボンの尻ポケツトに入れ、連鎖街に至る間に何者かにズボンを鋭利な刃物で切られ五百圓のうち二百十圓だけ拔き取られてゐることに氣づき大連署に屆出た、かゝる奇怪な犯行が果して敢行されるかどうか當局で就き取調中

棒高跳、三段跳、槍投
何れも日本優勝か
日米對抗競技豫想記（下）
日本側コーチ　加賀一郎氏稿

走高跳　マーテイは一米九五、六を獨特のロールオーバで越え好調を示してゐる、矢田は早慶戰で一米八〇と云ふ不調、これが實力眞價ではないが、果して二米〇七を飛んだマーテイを破る自信があるか？唯一の望みは朝隈の好調である、十種競技のクラークが何處まで食ひ入るか結局マーテイ、朝隈、矢田の順であらう

棒高跳　大江は早慶戰で四米二〇を跳び世界の西田を破つた好調はトムソン・フエバーの自信に動搖を與へ警戒の念を抱かせた事は充分である、トムソンの練習を見てゐると四米を越えるに非常な努力をなしてゐる樣で日本軍の勝利となら

鐵鎚投のフエバーが餘技として出場するが優勝圏内から離れることは明らかである、東京の大會ではトムソン、フエバーは西田、大江の後に從はねばならぬ

と豫想される程不調である西田も早慶戰でやうやく自信を高めたもの、如く昔日の西田に還り大江と併列して先づ凱歌を日本に揚げさせるのではあるまいか

走高跳　クラークと三段のウイルキンス、原田、田島の一騎は完全にクラークをおさへるだけの好調にあるとは思へぬ、クラークも原田、田島をおさへ切るだけの自信を持つてゐまい、結局クラーク、[illegible]

三段跳　ウイルキンスの過去の戰績、經歷、六年前から精進して來た跡を見るとその強さとバネは恐るべきものがあるが、日本の得意の三段跳に原田、大島をおさへ切るとは思はれぬ、殊に大島の持つ試合度胸の良さは試合最初より敵を吞むであらう

イルキンスは問題でなく二對一で日本チームが勝ひを進め得るだけに日本にチヤンスは惠まれてゐる

砲丸投　ダンとアンダーソンは西村と高田をおさへ切らうとするだらうがダンの强腕より投出す强力なアンダーソンは西村、高田な[illegible]

原田は過般の一般、學生對抗競技に降雨、走路軟弱にも拘らずあの好記錄を出してゐる、若し走路軟弱と思はれる場合は日本選手の跳躍にまかせるより外あるまい、走巾跳のクラークが出るが技巧上からも問題にならない

おさへ切るであらうか、圓盤が本職のアンダーソンの砲丸投は西村高田に昨日の練習で必ず勝つ自信を得させた樣であるが、一般の豫想の樣にワンサイドゲームにはなるまい、然し六回の試技中一投でも砲丸に正しく力が集中せられた場合西村、高田が健闘しても敗れることを覺悟しなければならぬ

圓盤投　アンダーソン・ダンの現在の實力は四十五、六米と見るべきである、藤田、菊本は四十二、三米であるから記錄上から云へば彼等の跳躍にゆだねるべきが當然であるが藤田、菊本と雖も徒らに彼等の跳躍を傍觀する程の鬪志に缺けるものではないから、必ず日本記錄を突破し彼等に迫ることであらう

槍投　長尾の一投は彼等の驚[illegible]

ン、マーテイ何れも槍投專門の選手でないから圓盤、砲丸における如き威力を發揮出來まい、極東大會以來六十米突破を試みつゝある鈴木が必ず圓盤、砲丸の失點を補ふだらう

長尾の負傷は大したこともなく六十米を樂に投げ得るだけの自信と確信を具へてゐることを傳へたい

鐵槌投　フエバーのターンは非常に洗練されたものでその技巧も正確であることを認める、實力の上では阿部と大差ないがサークル内に於ける技巧の正確さと實戰經驗の豐富なフエバーに一日の長があるやうに考へる、阿部は日本記錄を遙かに突破する好調で絶えず五十米を越えてゐるからフエバーも非常に警戒してゐる

アンダーソンはサークル内の技巧が未完成であるから塚本が樂[illegible]

八幡製鐵所 大連實業團 野球第一回戰
けふ午後四時十分より實業球場で

"あじあ"が當選
超特急列車の命名

既報の如く五つの豫選名稱を得た大連新京超特急列車の募集車名は、七日正午ヤマトホテルにおいて夕刊所報の如く市内官民名士、鐵道部より宇佐美理事、清水、山口兩次長等出席の上審査會を開き投票の結果「あじあ」が十三票にて審査委員の最高點を得、「あさひ」は十二票で次點となつたが、八日午前中重役の決裁を得て超特急名を「あじあ」に決定をみる筈而して「あじあ」應募者は二百餘通あるので八日午後抽籤により當籤者五名を決定することゝなつた

虛榮の果て
有閑夫人の萬引發覺

七日午後二時二十分ごろ市内大山通三越吳服店三階ホール吳服部で金縁眼鏡をかけ、丸髷姿高貴の衣服をまとうた奧樣風の

婦人の　擧動を店員が怪しみ警戒の眼を注いでゐると

（五〇）内縁の妻馬場さよ（四九）＝何れも假名＝といひ庶務部長等は直に自宅に赴き家宅捜査の結果、數點の贓品を發見引揚げた

同女の自白によると去月二日三越で反物一反と伊達卷一本を窃取したのに味を占め、前後三回惡事を重ねたもので、夫は大會社に

勤務し　家庭は裕福な生活を營みながら何故に淺ましい罪を犯したかに就き取調べた結果全く彼女の虛榮心から來たものであることが判明した、同女は河井氏の後妻で年に不相應な白粉をつけ指には寶石指輪を常に二、三個はめ、錦紗づくめの服裝で貴婦人を氣取つては外出してゐたところから、夫には云はれぬ小遣錢が嵩みそれに戀つた柄の反物を見ると性來の虛榮心からムラ〳〵と惡心が起きるが、生活難から來た

惡心と　異り、犯罪動機に同情すべきものもなく、それに有閑マダムへの警鐘でもあり戒めのため同署では嚴罰方針を以て臨み一件書類を送局することゝなつたが身柄は特に夫の引受けがあり午後七時ごろ一先づ宅下げとなつた

御召反物一反（時價十七圓五十錢）と綾糸織一反（時價六圓八十錢）の二反を手早く風呂敷に包み何喰はぬ顏で立ち去るところを取押へ大連署へ引渡した

右は市内久方町五ノ八番地某物產大連支店某係員河井鶴太郎氏

けふのメモ

△若柳流舞踊公演會　八日午後五時より大連劇場にて
△東京東洋婦人會理事歡迎座談會　八日午後一時より協和會館にて
△プラタツプ氏歡迎慰勞座談會　午後七時より霧島町七五亞細亞民族聯盟事務局内で

北鐵南部線の匪禍に遭ひ九死に一生を得て歸還來連した資源局技師藤澤威雄氏は故理學博士藤澤利喜太郎氏の令息であるが迎へのため來滿した令兄親雄氏と共に村田社長とは舊知の間柄である。

……◇……

といふのは——村田社長がその昔東大在學時代に、一夏故藤澤博士から頼まれてその頃まだ少年であつた親雄、威雄の兩君を伴ひ房州戶田の帝大水泳場に赴き、そこで兩君に水泳の手ほどきをしたものである。

……◇……

ところが今度の遭難に親雄氏は令弟威雄氏の安否を氣遣ひ來滿したもの、その時は最早や到底再會出來ぬものと覺悟し、セメテ遺骨を拾つて歸ろうつもりであつたが、幸ひにも日滿陸海軍の猛烈な追擊と村上氏の俠勇により威雄氏は命拾ひをしたので兄弟手を攜へて來連、村田社長とも久し振りに對面した。

……◇……

その威雄氏、村田社長の顔を見るなりいつた言葉が「僕、水泳を知つてゐたばかりに河中に飛び込んで誰よりも早く縛めを解き且つ逃れる事が出來ました、あの頃敎はつた水泳が飛んだ處で役に立ちましたよ」と。

縣配屬日系經理官募集

一、採用人員　約三十名（在滿鮮應募者より）
二、應募資格
1　身體強健、意志强固にして克く困苦に堪へ得る者
2　身元確實なる者
3　年齡滿二十三歲以上三十歲未滿の者
4　中等學校卒業程度以上の學力を有する者
5　二年以上官廳又は自治團體の經理又は財務に經驗ある者
三、應募手續
1　應募者は左記書類を取揃へ九月二十日迄に民政部人事科に提出すべし
2　提出書類
イ　自筆履歷書（現住所明記のこと）
ロ　本籍地市町村長の身元證明書
ハ　戶籍抄本
ニ　寫眞（最近撮影せる脱帽半身手札型氏名自署、裏[illegible]）
四、前項提出書類審査の上採用資格なきものと認むる者に[illegible]せしめざることあり
考查すべき者には考查通知をなす
五、採用試驗
第一日　1　實務試驗（珠算、簿記、會計法規初步、漢文、作文、[illegible]）
第二日　2　書面審理（提出書類による）
3　身體檢查
4　口頭試問
第二日考查は第一日實務試驗に合格したるものに付[illegible]
六、試驗施行地　新京
七、試驗施行豫定日　九月二十四、五日
八、採用決定は十月中旬とし本人に通知す
九、待遇、配屬
1　身分は委任官として主要各縣に配屬す
2　俸給は本俸六十圓乃至百圓を給し別に配屬縣に應じ[illegible]八割乃至十三割の手當を支給す
十、採用決定者は新京に於て特別の敎育をなす

民政部

移轉廣告

福井高梨組新京出張所
移轉先　新京朝日通七七番地
現場電話三四四[illegible]
電話二六八[illegible]
代表　長沼留吉

移轉廣告

岡組新京出張所
移轉先　新京朝日通七九番地
電話二七八八番
代表　長濱德市
電話五九一二番

二女多喜子儀病氣加療中の處養生不相叶本月一日午後七時別府に於て永眠致候此段生前辱知諸賢に謹告仕候
追而葬儀は八日午後四時途中行列を廢し楠町妙心寺別院に於て相營み申候尚供花放鳥等は時節柄堅く御遠慮申上候

昭和九年九月七日

父　來村琢磨
親戚總代　宮崎愿一
　　　　　森田武雄
友人總代　村井啓次郎
　　　　　岡内半藏
　　　　　植松虎一郎

由比正雪 (24)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

修業の順序

放下師の望むまゝ清水八藏は庭番に言ひ附けて水を取寄せる。チーと油蟬が啼いてゐたが、陽の沈むに從ひ、その啼く音も止み、黒の薄絹を下したやうに四邊は暗くなつた。放下師は蚊を追ひつゝ、

「ア、酷い蚊だ。おれのやうな美味い物食ひをしてゐる人間の血は好い味がするか、蚊も徒黨を組んで押して來るぜ。この蚊に血を吸はせるも功德であらう、滿足する程吸つて行け、オヤ燭臺を縁へ持出しな。白く光つてゐるが、あれは銀であらう贅澤な奴だ。オヤ〳〵大した敷物を持つて來たぞ。黒塗りに秋の七草の高蒔繪のしてある脇息を持ち出したな。あれへ倚りかゝつておれの藝を見るか、オヤ〳〵今度は酒を持つて來た。オヤ、美味さうな肴だ。鯛の濱燒か。この頃は不漁だが錢の勢ひは大したものだ。こんな鯛を膳に供へるとは、何にしても正雪といふ泥棒は尋常者ではなからう」

「控へろ」

と清水八藏が叱りつけた。

間もなくそれへ立出でたは由比正雪。淺黄地に菊水の紋の附いた帷子に白綸子の袴を穿き、黒の紗の羽織を着し、金銀ちりばめし小刀を前半に帯し、徐ろに敷物に坐した。

正雪の左右には門人が控へ居る時に清水八藏が、

「これ放下師、皿廻しの一曲を御覽に入れろ」

「へエ承知いたしました、斯んなつまらねえ藝をお歴々樣が見て下さるとは有難い事でございます、サテ長口上は御退屈皿廻しの一曲を取立て御覽に入れます」

と言つた放下師は例の如く竿を繋いで其上に水を湛へた皿を載せ、腰に差した笛を吹き鳴らしながら自由自在に皿を廻す、湛へた水が霧の如く四方に散る實に巧なものです、正雪初め一同は此の技を見て其精妙なるを賞す、放下師は曲藝を了つて、

「イヤ何うも能く見て下さいました」

「コレ放下師」

と正雪が呼んだ、

「へエ何ぞ御用でございますか」

「長い間此の藝を覺えるに就いては苦心いたしたであらうな」

「さうですねえ、別に苦勞と云ふ程の事はいたしませんが、先づ最初は竹箸の先へ茶碗を載せて廻して見ましたが、なか〳〵旨く廻りませんや、安茶碗ですが十五六も打ち毀しましたが、其の内に何うやら出來て來ましてそれから今度は皿を廻しました、もう茶碗で藝の下地が出來て居ますから今度は樂だ、妙なもので覺えて來るとサア樂しみになつて止める事は出來ません、覺える間はむづかしく思ひましたが覺えてしまふと苦勞した事も忘れます、行厨を持つてる内は重いが腹に入ると輕くなる、殿樣の前で斯んな事を言ふは失禮ではございますが、何んな藝を習ふにしても味の出るまで勵まねば其秘事を摑む事は出來ません、斯んな事でも覺えて居ればこそ何うやら生きて居られます」

「尤もである、イヤ其方の申する事は道理に叶うて居る、コレ門人衆、放下師の申す事を聴かれたか各々も此の放下師に劣らぬやう出精なさい」

門人に訓戒を加へ、

「既に孔子も其の道に樂しむと申して居られる、その境地に至るには道を勵まねばなるまい。放下師の申する如く、技の奥儀を得るには苦心いたしたが、今その技を樂しむに至りしとの事、コレ放下師に酒をとらせろ」

と申した。茲で酒肴を臺の上に列べた清水八藏が、

「御酒を下される有難く頂け」

放下師はその肴を見てゐたが、

「當所は山の手で魚の珍しい土地だが、これにあるは鯛の濱燒だナ、しかも江戸ッ子だ」

と賞めた。

九月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

海軍々縮豫備會商は來月下旬倫敦で開始

帝國政府代表の顔ぶれ

【東京七日發國通】七日の定例閣議で帝國政府の軍縮根本方針を決定したので、愈々山本五十六少將のロンドン着を待つて十月下旬よりロンドンにおいて日、英、米、佛、伊五ケ國間に豫備會商が開催されることゝなつたが、右に處する帝國政府の代表陣容は次の如くである

大使　松平恒雄
參事官　加藤外松
一等書記官　宮崎勝太郎
二等書記官　加藤傳次郎
二等書記官　秋山理敏
海軍專門委員
首席委員　海軍少將　山本五十六
委員　軍令部員海軍大佐　下村正助
同海軍大佐　岩下保太郎
駐英大使館附武官　海軍大佐　岡新

(寫眞上から松平、山本、加藤、下村四氏)

軍縮の廟議決す

前哨戰方策愈よ確定

【東京七日發國通】來るべき海軍會議に對處すべき帝國政府の根本方針並に豫備會商に臨む訓令案は愈々七日の定例閣議に附議され正式に廟議を決定した、斯くて一九三五年の海軍會議の前哨戰たる豫備會商に臨む萬全の方策が確立された、根本方針は大體左の如し

一、華府並に倫敦兩海軍條約の如き不利なる既存條約より脫却して軍備平等權の確立の下に高度軍備國の犧牲的精神により攻擊的武器廢止、自主的保有量の設定を可能とする徹底的軍縮案を提示し以つて國防の安全、國民負擔の輕減、戰爭の脅威除去の軍縮の三大目的を達成せんとす

一、右根本方針に立脚し華府海軍制限條約を廢棄す

一、華府條約の廢棄通告は條約の規定に從ひ豫備會商開始後、その經過を見て本年十二月三十一日迄に最善と思惟する時期に廣田外相が廢棄通告の手續をとる

豫備會商訓令內容

一方豫備會商に於ける訓令案の內容は大體左の如きものと觀られる

一、一九三五年の海軍會議は四月以降倫敦において開催することを適當と認む

一、會議においては政治問題特に東亞問題は上程せざること、又海軍兵力量以外の要塞根據地等の問題は原則的に討議の眼目とせざること

一、軍備の制限方式は從來の比率主義に基づく艦種艦級別主義を廢止し總噸數主義に準據すること、この總噸數主義の新式制限方式により各國は平等の最高保有量を協定し、各國はその範圍內において自主的に各艦種の隻數保有量を自由に選擇決定、且つ建造し得る權利を認むること、なほ最大保有量は出來るだけ低度にすること

一、右の外主力艦航空母艦其の他補助艦の質的制限、即ち艦型、裝甲、備砲口徑の制限をなす

一、特に主力艦航空母艦にあつては全廢乃至徹底的に縮減す

一、右にして容認せらるゝにおいては帝國政府は如何なる軍縮案にも應諾する用意を有す

右の訓令案は來る十六日豫備會商專門首席隨員として出發する山本少將が携行の上ロンドンの豫備會商に臨むこととなつた、なほ豫備會商においては勿論究實的問題の討議のあることは當然豫想せらるゝが、松平代表は專ら帝國政府の軍縮に關する原則的方針の貫徹に一路邁進するものと觀られてゐる

英米佛の態度

我軍縮案に對する

【東京特電七日發】比率主義廢止總噸數主義による軍備平等の確保を建前とする帝國政府の新軍縮對案は明年の軍縮本會議に對し重大死命を制するものとして列國に少からず衝動を與へてゐるが、英、米、佛、伊が如何なる態度に出づるか、わが當局は左の如く觀測してゐる

一、米國は五・五・三比率主義のワシントン並にロンドン條約の現狀維持を固持し、わが現狀打破論とは眞正面から尖銳な對立を示して居る、更に質的制限についても主力艦は三萬五千噸、十六吋砲、巡洋艦は一萬噸八吋砲の所謂渡洋作戰を基礎とした大艦巨砲主義を譲らず、また航空母艦の優勢、潛水艦廢止を主張して日本とは全然反對である

一、英國は米國に押へられた英、米パリチーに多大の不滿を有し今や現存條約の打破を秘かに期待してゐる、しかして自國の屬領、植民地もカバーし得る優勢海軍保有のため小艦多數主義を主張し主力艦は二萬二千噸十一インチ砲、巡洋艦は大巡を廢し小巡七千噸六インチ砲とし、新に小巡七十隻保有及び驅逐艦增加を要求して米國と正面衝突して質的縮減及び現行條約不滿の點においては日本と多分の共通點を有してゐる

一、佛國は補助艦艇はロンドン條約に調印してゐないので自由建造し得るが、主力艦と航空母艦は華府條約により英、米の三・七五割に制限されてゐるので早くから華府條約廢棄を叫んでゐる、質的縮減については日本と殆んど共通點を有し殊にその潛水艦絕對支持の主張は東西軌を一にしてゐる

一、伊國は佛國の地中海における爭霸の必要から佛伊均等要求以外に海軍問題については何等の定見なく常に英米等大國に雷同して事大主義的態度をとつてゐたが、最近も米國に追隨し三萬五千噸主力艦計畫と潛水艦廢止を主張してゐる

廢棄通告の危惧解消

【東京七日發國通】七日の定例閣議で帝國政府の對軍縮根本對策は正式に決定を見る事となつたが、右對策中最重要なものは華府條約の廢棄であるがその通告時期については豫備會商劈頭或は我軍縮案提示と同時にこれを爲すべしと唱へてゐる者もある、然し豫備會商に提示すべき帝國案はそれ自體が比率主義に基く華府、ロンドンの不利なる條約廢棄の建前より立案されたものであるが故に、廢棄通告の如きは締約國の享有すべき當然の權利行使であるから華府條約第二十三條の規定によつて年內適當の時期に該手續を完了すればよいと政府部內の見解は一致を見てゐるので、廢棄通告問題に關する限り一切の危惧は解消しこの既定方針に立脚して豫備會商では積極的に英米佛伊に働きかける方針である

伏見元帥宮に御報告

【東京七日發國通】軍縮會議根本方針は七日閣議で決定、直に上奏するが海軍では午後六時より海相官邸に軍事參議官會議開催、大角海相より廟議決定の內容につき詳細說明諒解を求め、全海軍の最後の決意を固むると同時に、大演習に御西下中の伏見元帥宮殿下には八日御歸京遊ばされるので八日夜大角海相は宮邸に伺候し委曲御說明申上ぐる筈である

織物罷業惡化

【東京特電七日發】アメリカ南カロライナ州においては州當局の嚴重なる取締にも拘らず織物工罷業は次第に惡化し六日朝ホネーパスにおいては爭議團員と警官隊とが衝突し遂に爭議團員五名は殺害され十五名は重傷を蒙つた

蘇支政治協定論

支那軍人、歐米派の間に擡頭

汪、黃兩氏は反對意見

【東京特電七日發】南京來電によれば、滿ソ國境の險惡な風雲に乘じ、日ソ關係の危機說が盛んに流布されてゐる矢先、國民政府部內にもソ聯援助の輿論が遂に擡頭して來た、陳立夫等中央黨幹部の一部は此機會にソ聯と或種の政治的協定を締結して日本に當るべしと稱し、朱培德、賀耀祖等軍人幹部を以て組織する國防委員會を始め宋子文、顏惠慶、顧維鈞ら歐米派も之に共鳴してゐるが、汪精衞、黃郛らは之に反對意見を抱いてゐる、之に對し蔣介石の態度は不明であるが、蔣は日ソ關係が危機に瀕した場合、自己腹心の軍隊多數を北支に動員し治安維持に當らしめる方針で目下動員計畫に就て愼重考慮中である

土肥人事課長 外遊の途に上る

十ケ月の海外出張を命ぜられた滿鐵土肥人事課長は七日午前十時出帆の香港丸にて出帆したが埠頭には八田副總裁、石本總務部長始め社員多數が見送り育成學校生徒の元氣なコーラスに送られて離滿した、土肥氏は一旦鄕里に歸省した上十月五日横濱出帆歐米を巡遊する筈(寫眞は土肥氏)

國民政府が英國の滿洲國承認を阻止

經濟絕交を仄めかし

【上海特電七日發】國民政府では各國の滿洲國接近を阻止せんため種々腐心してゐるが、若し英國邊りが滿洲國に產業視察團を派遣した結果、滿洲國承認といふ事にでもなれば經濟絕交を以て英國を脅迫せんとの魂膽を持つてゐると傳へられる

聯盟理事國 支那再び立候補

【ジュネーヴ六日發國通】來る十日より開會される國際聯盟總會では次期聯盟理事國の改選が行はれるが現に非常任理事國支那は再び理事國として立候補するに決した右に關し駐英支那公使郭泰祺は六日左の如き聲明を發表した

支那がアジアにおける最大國である以上その代表として引續き理事國として理事會に留まらんとするは當然且つ不可避の要求といふべきである

滿鐵の運賃政策

大都市集中主義

ハルビンにて 林滿鐵總裁語る

【ハルビン特電七日發】林滿鐵總裁は七日飛行機で大黑河へ向つたが、語る

今度の旅行は水害の見舞を兼ねて北滿の新設鐵道を飛行機の上から視察しやうといふのであるが北滿に對する滿鐵の施設については別に

具體的に 考へてゐないが、鐵道ばかりに賴るのはいけない、もつと進んで產業開發に重點を置かねばならぬと思ふ、たとへば大豆の新用途を考へるとか、大豆に代る作物を獎勵するとか、また北滿の石炭は日本市場に持つて行つても採算上引合はないから他に販路を研究する必要があらう、鐵道運賃については、滿鐵、北鐵、鮮鐵それぞれ勝手に定めてゐるが、之も或る程度まで均一にする必要があらう、北鐵との問題は簡單に解決するが鮮鐵と滿鐵はうまく行くかどうか、しかし運賃の統一と鐵道の統一とはハッキリ區別せねばならぬ、鐵道の統一は當然必要の事だが、運賃は必らずしもさうでない、現在の

運賃政策 は既にある大都市大連、奉天、新京、ハルビンなどを一層繁榮させるための集中主義をとつてゐるが、現在の滿洲としては之が必要だ、いづれ將來その他の小都市繁榮策を講ずる時もあらうが、當分は此等大都市中心でなければならぬ

現業員の指導必要

山口鐵道次長談

滿鐵々道部次長山口十助氏は新任披露を兼ねて二週間の豫定で沿線各地を巡視中のところ六日午後歸任した、同次長は語る

沿線各驛の助役級以上の人には全部會ひ、時には座談會を開いてお互の注文を話合つて來た、大體の感想としては現業員の士氣旺盛で新入社員も眞面目にやつて居るのは心強く感じたが、古參者が少くなり實務指導を受ける機會が乏しくなつたことは注意せねばならぬ點で、至急現業員教育に關する具體的方針を樹立せねばならぬ、從來の鐵道部の現業の組織は夏は閑で冬は忙しいことを前提として作られてゐたのだが、最近は輸入旺盛その他でこの繁閑の差が少くなつたのみか、ところによつては夏の方が忙しいところさへあるから今後の施設はこの新情況に應じて樹て直す必要があると思ふ

輸送時間打合

滿鐵々道部輸送課の時間改正打合會議は七日午前九時より社員俱樂部において開會、猪子輸送課長、遠藤鐵道車係主任以下、沿線主要驛擔當者出席、十月一日より實施さるべき時間改正に伴ふ各種の注意 [illegible]

黃郛氏は中旬歸任

【上海特電七日發】黃郛氏は五日九江を出發し六日夜上海着、七日有吉公使と會見の上、汪精衞氏と最後の打合を行ひ遲くも九月中頃までには歸平する筈である、又有吉公使も近く汪精衞氏と會見して十月早々北上する豫定であるから愈々日支關係は進展を見るものと期待されてゐる

兩大使京城着

【京城特電七日發】齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は滿支視察の途次朝鮮經由に決し八日午前六時四十五分京城着列車で入城、朝鮮神宮參拜後、京城市中を視察、宇垣總督訪問、同夜午後九時十分京城發渡滿の筈である

鄭總理奉天着

【奉天電話】滿洲各地を視察中の鄭國務總理大臣は七日午後三時飛行機にて奉天東飛行場に到着したが、臧省長、于芷山上將、三毛司令官、蜂谷總領事その他日滿要人多數の出迎へを受け元氣よく自動車で省公署に向つた

うすりい丸

八日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲土肥顓氏(滿鐵人事課長)渡歐の爲七日出帆ほんこん丸で離連
▲藤澤威雄氏(內閣資源局技師)同上內地へ
▲藤澤親雄氏(文部省精神文化研究所員)同上
▲西一雄氏(正金大連支店長)同
▲矢吹敬一氏(正金上海支店長)同上
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)沿線視察中のところ六日夜歸任
▲淺野純氏(關門建設事務所電氣長)七日午前七時四十分着列車で來連、遼東ホテル投宿
▲山田保氏(承德察察廳警務指導官)同上
▲中西健三氏(大連停車場司令官)七日午前九時發はさで北行
▲原半次郎氏(原田組社員)七日朝發飛行機で大阪へ
▲遠藤市太郎氏(同)同上

在滿機構問題

軍部熱心に改革要望

外務と拓務は消極的態度

解決に相當の時日

【東京特電七日發】岡田首相より在滿機構改革問題の解決を計るため調査命令を受けた河田書記官長、金森法制局長官は陸軍、外務、拓務三省案の立案者の意見を聽取した結果、各省とも強硬に自說を主張して事務的折衝によつては到底解決し得ざる實情にある事が明瞭となつたので、政府側において解決案作成について研究中であるが、如何なる案を作成するのか、錯綜せる各方面の事情は純理的に處置し難く特に改革案は陸軍が躍起となつて實行を迫るに反し、他の二省ではやむを得ざれば現狀維持の外なしといふ態度なるため一元的獨裁を欲する軍部の意向を基調として、外務、拓務案を織り交ぜたものでなければ陸軍が納まらず、而も他省は反對せるため、この問題解決にはなほ相當の時日を要するであらう

陸軍案は確固不動

在滿機構改革問題に關して 西尾關東軍參謀長談

【下關七日發國通】在滿機構改革問題につき本省の招電に接して急遽東上の途にある關東軍參謀長西尾少將は六日夜關釜連絡船にて下關着、同八時半特急富士號で東上したが、山陽ホテルで少憩中左の如く語る

在滿機關改革については陸軍案が出て今更妥協する問題でない蘇聯の蘇滿國境の軍備は非常なもので動くとも二、三億圓を要し產業上の犧牲は大なるものがあらうと考へられる、度重なる北滿の軍用列車顚覆事件の背後には何者かの手が伸びてゐるやうだからその根源を探索する手段を講ずる筈である

折衷案作成の打合せ

【東京七日發國通】在滿機關改組問題に關し河田翰長、金森法制局長官は陸軍、外務、拓務の三省案を基礎に折衷案作成を打合せてゐるが折衷案は容易に作成出來ぬ模樣で問題解決は尚は時日を要するものと見られてゐる

首相に最後的報告

【東京七日發國通】在滿機構改革につき河田翰長は事務的折衝一應終へたので、七月入京の西尾參謀長を招いて現地の實情と意向を聽取し首相へ報告、岡田首相として之を最後に關係三省會議を開催し中旬までに纏まりをつける希望を持つてゐるが、若しこの會議で意見の一致を見ざる場合は首相自身の裁斷に依つて一擧に解決を圖る方針で難點たる拓相の權限につき愼重考慮中である

軍事參議會

【東京七日發國通】海軍では伏見元帥宮殿下の御歸京を待たず七日午後六時海相官邸に軍事參議官會議を開催、軍縮根本方針に關し贊同を求める筈である

園公坐漁莊へ

【興津七日發國通】御殿場の別邸に居る西園寺公は秋になつたので十日午前九時發興津の坐漁莊に歸る筈である

一蛇角

◇全海軍一致、強きものは正し、正しきものは強し。
◇その一致、その強さ、その正しさを以て、國際危局を突破せよ。
◇レコード破りは、スポーツマンばかりでない、教育家もやる。警察署もやるが……。
◇但し、長鞭馬腹に及ばず、俗惡歌の排擊は却々困難。
◇義人・村上氏の壯烈、これを表彰する本社の提唱に、果然、全滿各地より贊同の聲。
◇秋高く仁義の叫び盛にして。(一致氏の投句)

七寶の柱 (111)

小島政二郎
岩田專太郎畫

妻の問題 (三)

「ぢや、外務省の歸りに、郵船へ廻つて來るよ」

かう云ひ殘して、千葉は出掛けて行つた。

旅行免狀も無事に下附された。船室も取れた。その頃から、二人は支度に忙がしくなつた。

「私、かなるさんに賴んで、三枝さんに方々へ紹介して貰つて來るわ」

ふみ子が單獨で出掛けることもあり、二人で一緒に出掛けることもあり、千葉が一人で夜遲く歸つて來ることもあつた。

「あれれ、こんな時には、あんまり持ち物のない方が、結局面倒臭くなくつていゝわね」

「うむ」

「途中は、間に合へばいゝ程度にしといて、パリへ着いてから、買ひ整へた方が賢明ね」

「ああ、さうするよ」

手廻りの品を小さなカバンに詰めながら、ふみ子が

「ここへ、レートフードを入れとくわよ」

「ああ」

「忘れずに、鬚を剃つたらこれを附けて、この匂を嗅いだら私のことを思ひ出してね」

「うむ」

「私も、白粉下にこれを使つてゐるから。毎朝、この匂を嗅いでは、あなたのことを思ひ出すわ」

「三年位ぢき經つてしまふよ」

「さうでもないわ。あんまりボヘミヤンな生活を送らないでね」

「大丈夫だよ。僕は酒が飲めないから」

「お酒よりは女の方が恐いわ」

「その點なら、猶安心だ」

「どうだか。柔かい誘惑にや弱いんだから」

「前科があるから、威張つた口は利けないけれど、その點で君に心配を掛ける心配はないつもりだ。僕より、君こそ大丈夫かい?」

「まあ、ひどい。そんな嫌疑を掛けられる筋ないわ。二十後家は立てられるつて昔からも云つてるぢやないの」

「ハハハ」

「私、あなたが歸つていらつしやるまでには、何も彼も忘れて勉強して、代表的なスターになつてゐて見せるわ」

「ああ、それを樂しみに僕も勉強するよ。しかし、あんまり無理して、體を毀さないやうにしてくれたまへよ」

「あなたこそ、あんまり日本から行つてゐる畫家の仲間入りなんかして、體を毀さないやうに氣を附けてね」

「僕は、一時間だつて無駄に過したら、君にも、矢田さんにも申譯がないから、規則正しい生活を送るよ。さうしてフランスの若い畫家を目標にして勉強するつもりだ」

「是非さうしてね。名より、實を取つて來てね。あせらないでね。學費が足りなくなつたら、遠慮なくさう云つて來て下されば、私、どんな事をしても送るわ。だから氣の濟むまで勉強して來てよ」

「ああ」

「唯何か心配ね」

「何が?」

「一人で幾百千里もの遠方へ置いとくの」

「馬鹿云つてらあ」

「さうぢやないのよ。傍に私のや [illegible]

レコード取締りの廳令ちかく公布

大連署高等係の提案を採擇 檢閲制度確立さる

小唄氾濫の悩みを解消

流行小唄氾濫時代を現出し、最近公安風俗を害する蓄音機レコードが著しく市場に賣出され教育上面白からぬ影響をまた一般社會的に弊害を及ぼしてゐる事實に鑑み、在連教育家の間にレコード檢閲制度が提唱されてゐることは本紙朝刊所報の如くであるが、大連署でも夙にこれが取締の必要を痛感し去る六月關東廳において開かれた全滿警察高等主任會議に「蓄音機レコード取締規則制定」の件を大連署高等係から議題として提出あり、審議の結果時宜に適したものとして採擇され、爾來關東廳において廳令を以て發布すべく立案中のところこの程漸く成案を得、目下審議會にかけられてをり、近くいよ〳〵公布される見込みである

從來公安、風俗を害する不良レコードの取締は治安警察法第十六條によつて取締つて來たが、この規定は單に發賣を禁ずる云々といふ規定であつて、取締の完全を期することが出來ず頗る遺憾とされて來た、近く公布される蓄音機レコード取締規則は既に内地主なる都市で施されてゐるものを參考資料として立案されたもので大體内地案に準じたものが實施される模樣であるがレコード及び解説書の檢閲は勿論、公演レコード及びレコードコンサートの場合でもその都度當局の檢閲を受くることになり之が違反者に對しても科料及拘留の罰則が定められてゐるので從來の如く自由にレコードの取扱が不可能となる譯で、一方これによりレコードによる弊害も除去され教育界には多大な期待を以て迎へられてゐる、右に就き規則公布の提案者である瓜生大連署高等主任は語る

蓄音機レコード取締規則の制定即ち檢閲制度の確立については今年六月高等主任會議の議題として當署より提出したのであるが關東廳でも既に其の必要を痛感せられて居た矢先であり直に採納となり可及的速に廳令案を審議して規則の公布をするといふことに決定して居り目下其の準備中である

大和魂を宿す 愛刀祐定を贈る

村上粂太郎氏の行動に感激

本社提唱に眞先かけた 内藤四朗氏

義人、村上粂太郎氏の壯烈な行動を本社の提唱に依つて表彰する事になるや各方面から翕然として贊同の聲起り全滿各地に非常な反響を呼び起してゐる、七日朝本紙の社告を見るや

眞先に 駈付けて「この愛用の一刀を是非共村上氏に贈呈させて頂きたい」と申出でたのは市内浪速町大日本相撲協會滿洲支部長内藤四朗氏で同氏は人も知る通り滿洲刀劍會幹事であり刀劍愛藏家並に鑑定家として斯界に重きをなして居るが氏は本社々長室において感激しながら語る

村上氏の行動は御紙社告でも拜見した通り所謂身を殺して仁をなす以上に壯烈なもので實に日本男兒の誇りであり我國特有の

大和魂 の發露であると思ひます、寔に感激に堪へません

この刀は死んだ父の遺品ですが日本刀はいふ迄もなく世界に誇るべき大和魂の精華を宿して居ます、曾て萬寶山事件突發の際御紙に長春警察署中川警部の體驗談として實戰の場合はピストルなどは役に立たぬ、矢張り護身の具としては日本刀に限るといふことが出て居ましたが滿洲刀劍會ではこの體驗談を非常に貴重なものとして益々刀劍趣味の普及を圖つて居りますので今回貴社の

美擧に 贊して大和魂の權化たる村上氏に此の刀を贈呈することは刀劍會の趣旨にも叶ひ頗る有意義なことゝ思ひます

右内藤氏寄贈の刀は同氏の先考たる京都武德會本部範士故内藤高治氏の愛藏せしもので備前長船住祐定、元龜二年二月の作で刀身二尺五寸五分の明燦々たる古刀であるその白鞘には内藤氏自ら左記を揮毫して

「村上粂太郎氏匪賊遭難に際し大和魂の發露に感激し此の刀を贈る」

とあり更に自作の和歌一首

人のため身をも忘れて高らかにさけぶは君か大和魂

昭和九年九月　日 水戸士 内藤四朗謹書

内藤氏と銘刀祐定

超特急選名

けふ意見交換行はる

大連新京間超スピード列車の募集車名は既報のごとく鐵道部において五つの名稱を豫選したが、更に愼重に再銓議して最も適當なものを選ぶべく、鐵道部では正午よりヤマトホテルに藤井遞信局長、御影池民政署長、福本稅關長、長濱市長代理、高田商議會頭、佐藤文化協會書記長、增田大汽專務、渡邊商船、齋藤ビユーロー幹事、山口郵船兩支店長、各新聞社代表ら二十餘名を招待、これに鐵道部より宇佐美理事、清水、山口兩次長以下係員多數出席、豫選名および豫選外名稱につき意見の交換を行つた、この結果に基き近く鐵道部長が最後の裁斷をなすことになつてゐる

菊本家慶事 【東京七日發國通】三井銀行會長菊本直次郎氏の三男健三氏は海江田子爵二女花子さんと婚約成り十月三日擧式の筈である

赤露を"死の脱走"

虐使に堪へかねた勞働者五名 呪ふ光りなき生活

蘇聯の動向は種々の角度から凝視されつゝある、しかもかつてレーニズムの旗下に革命を見、新時代のユートピアと叫ばれたソウエートから死をもつて續々と逃亡する勞働者の群は何を物語る——七日午前九時小樽から入港した島谷汽船朝海丸で又復ソウエートからビスクン(二四)ウオルユフ(四一)マケーフ(二一)シユウイーディッチ(二四)スミルノフ(二二)の五名の勞働者が同船々長に連れられ水上署を訪れ、身の振方を懇願した、そして追はるゝものゝ恐怖を暗に現し乍ら語るところを綜合すると

彼等はロ領沿海州スエトラ漁場の漁夫であるが、餘りに苛酷な勞働に耐へ切れなくなり某日きびしいゲ・ペ・ウの監視の目を掠め夜陰に乘じて僅か十五噸の發動機船に乘込み日本で働く氣で北海道西北岸にマングフ灣を經てやつとの思ひで小樽に着いたが、國法に從ひ上陸禁止されて情けにより小樽より朝海丸で大連へ送られたものであるが

スエトラ漁場には現在支人百五十人、鮮人九百人を併せ約三千人の漁夫に早朝六時起床人員點呼後午後八時迄文字通り僅かに餓死をまぬかれる食物と年二回仕給の粗服に身を包み約百人よりなる鋭いゲ・ペ・ウの監視下に牛馬の樣に鞭打たれて漁業に從事してゐるが、これらの漁夫の殆どすべては蘇聯の惡政に烈しい呪咀を抱いてゐるとのことである

この漁場に數年來酷使されてゐた一行の年長者ウオルコフは勞農ロシアにあり家族ちりぢりになつた私は以來たゞ鞭打たれて働き續けた、しかも何一つ惠まれることなく生活の喜びを剝奪された、この惡政下に誰が働くことを好むか、現在自分達には行先は解らぬ、併し何處でもいゝ帝國主義のもとで働きたい色々聞いたが蘇聯のものは滿洲は日本の傀儡だ、そして最近蘇聯と日本は戰爭を開始するといつてゐたが、水上署では彼等が所持してゐる二十五圓を旅費として奉天白系露人會に送ることになつたが、一同は涙を流して「救はれた〳〵」と喜びの聲をあげてゐた

(寫眞は脱出の露人たち)

締切迫る

聯合艦隊便乘見學 公共團體募集

- **期日** 九月二十五日午後零時迄に大連埠頭に集合
- **資格** 官公吏、軍人、在鄉軍人、青訓、青年團、婦人團體等の公共團體に限る
- **會費** 金一圓(旅大間汽車賃、艀船料を含む)
- **申込方法** 各團體毎に人員を取纏め責任者の名を以て滿洲日報社事業部宛申込みのこと
- **締切期日** 九月十日迄に到着せしものに限る(詳細は滿洲日報社事業部に照會のこと)

一般の便乘募集は追て發表

主催 海軍協會滿洲支部 大連海務協會 滿洲日報社

村上粂太郎氏表彰金 寄附者芳名

(七日午後一時までの分)

- ▲金十圓也 大連豆信專務 田村羊三
- ▲金十圓也 東京三菱商事 谷田友吉
- ▲金十圓也 大連 貝瀨謹吾
- ▲金五圓也 大連浪速町 吉永酒場
- ▲金五圓也 大連 松山正宗
- ▲金五圓也 大連 高木一家族
- ▲金五圓也 大連桃源臺 柴田博陽
- ▲金二圓也 大連監部通 大連嘉納合名會社店員一同
- ▲金二圓也 大連 吉原、幸野
- ▲金一圓也 大連浪速町九三吳服店内 迎若會
- ▲金二百圓也 大連青雲臺四五 秋山鶴三郎
- 合計 二百六十圓也 滿洲日報社

村上氏表彰金へ

本社は七日朝刊社告の如く北鐵南部線匪禍事件の英雄的行動者村上粂太郎氏表彰を提唱して表彰金募集を斡旋するとゝなつたが七日取り敢ず左の金額を支出して表彰金の中に加へた

一金二百圓也 村上粂太郎氏表彰金の中へ醵出

九月七日 滿洲日報社

アットホームに要人連を招待

便乘申込み新京で千五百五十 滿人オン・パレードの聯合艦隊

滿洲國人便乘

本社、海務協會及海軍協會合同主催にかゝる聯合艦隊便乘見學は社告發表以來各方面より白熱的歡迎をうけ電話文書等頻々として照會して來るが十日締切は公共團體の申込のみで一般團體は兩三日再び社告を以て募集する筈である、海軍の意向としては新興滿洲國人に帝國海軍の威力を紹介したい希望を有し駐滿海軍部斡旋の下に既に六百名の團體を募集した、外に滿洲國軍政部より三百名、民政部より二百五十名の申込を受けたが此の外に艦隊側で滿洲國要人約四百名をアットホームに招待の計畫あり新京のみにて既に一千五百五十名の多數便乘することに決定した實に滿洲國人オンパレードの壯觀を呈することであらう

學校側割當數

既報市内學校團體の便乘見學に關しては五日午後三時より大連海務協會で協議の結果滿鐵關係校たる南滿工專、鐵道教習及び育成學校は第一艦隊に便乘することゝして左記の如く割當てられた

第一中學一二〇、第二中學一二〇、大連中學一二六、大連商業二二五、神明高女一一四、彌生高女一一四、羽衣高女六一、女子商業三六大連實業三六、早苗高小一二五、少年團三〇、商業學堂一八、技藝女學五七、社員養成一七、滿鐵沿線二〇〇、計一一九九

軍樂と講演會

軍樂演奏と講演會については六日午前十時より市役所に於て關係者たる滿鐵地方課、海軍、海務兩協會、海友分會、市役所、新聞關係者會合し協議の結果左の如く決定

◇軍樂演奏會 來る十八日午後三時より五時迄中央公園實業グラウンドに於て開催、第一部第一艦隊、第二部第二艦隊、第三部合同演奏のこと

◇海事講演會 來る二十四日午後四時より協和會館において講話官は聯合艦隊司令長官末次大將當日の開會の挨拶小川大連市長閉會の挨拶海軍協會副支部長山崎滿鐵理事

すざめ陸の王座

續々新記錄出ん

米國の强剛連を迎へて スポーツ座談會(六)

記者 四百リレーは?

中島 グッドが走りはしませんか、二百ハードルは二十四秒位で走つてゐる

吉岡 百は十秒六位ですれ、これでは四十一秒六位は出ますから、日本記錄を破りますれ、あの記錄も、もう三年になりますから

中島 瑞典リレーにもグッドが出やしませんか

吉岡 瑞典リレーは面白い日佛に走りましたし、日佛に走りましたが、三百といふのは、七八年前にインコースに這入りましてれ

中島 スエーデンリレーの方は人がありますか

瀬戸 兩方人があるれ

中島 兩方あるけれど、その中で二つだけ比べたら、どつちが日本に有利だらう

川本 加賀さんはリレーの作戰には天下一品だから、なか〳〵言はんよ

加賀 リレーはゲームの一番後でやりますから、大體それまでの調子を見てから急には決めるわけには行かないと思ふですがれ

星野 アメリカのやつはバトンを取つちやうまいですれ

〜ハードルの豫想〜

記者 それぢや福井さんにハードルの方を、あれは大丈夫ですが村上君は

福井 グッドは記錄の上で十四秒八位がある、ハードルの方は作戰もへちまもそんなものはないたゞ第一ハードルをパッとうまく行けばそれでいゝ、村上君は素質はいゝです、本人は近頃ちよつと腰だといつたけれども僕が見たんぢや腰つたやうなことはないです

星野 二十五秒一ぢやないか

中島 豫選で十四秒七を出したI・C・4・Aがゐる

川本 斯ういふやつが油斷が出來んですれ、記錄の分つてゐないやつが

福井 それにハードルは過ちがありますかられ

加賀 I・C・4・Aなんて色々なやつが出てどん〳〵やるからレコードなんか當てにはならんですれ

この前戰つた時は十五秒幾らかでしたが、それがナショナルカレッヂエートには十四秒臺のいゝレコードを出してをりますから、それにこの前のやうにトロ、スパッハが負けてしまつたやうな、あゝいふことがありますかられ

記者 四百ハードルはないですか

福井 第一、向ふに選手が居らんです

記者 高障礙はこつちは村上君と清水君ですか

福井 さうです、アメリカは一體にトラックがいゝですよ、それで成績がいゝですが、神宮は彈力がないですれ、さうすると、そこに豫想よりもいゝ所があるのぢやないかと思うてゐます

記者 アメリカで出した記錄がその儘こつちぢや通らないといふわけですれ

川本 彈力がないと云へば、走高跳などは……

加賀 いつたいに彈力がないですれ、明治神宮のあれは土を入れ換へなければならん時期が來てゐるのかも知れない

記者 走高跳では、朝隈、矢田君がえらく元氣で二メートルにバーを置いて悠々と越えてゐるやうですれ

加賀 二メートルはどうか知らんが、九六は悠々とやつてゐるやうだ

中島 マッテイはどうでせうかれ、二メートル跳べますか

加賀 九八は越えるですれ

川本 アメリカ選手のロールオーバーは日本では初めてでせう

加賀 一遍、スペアローが來た、あのロールオーバーは「インチキ」ロールオーバーと思つたれ

記者 走高跳には一人しか跳ばんでせうか

加賀 一人しか跳ばんですれ

瀬戸 さういふ時は、對抗の時はどうなるですか

中島 一點が缺點となる、この一點が大きいのだ、いやあれが出るだらう、幅跳のクラークが

記者 ハイジャンプはどれ位跳べるですかれ、クラークは

加賀 どの位ですかれ

中島 クラークはなんでもやるやうらしいれ、走高跳も人氣を呼ぶな

記者 今度はどうです、幅跳三段跳は

加賀 原田君はいゝけれども田島君は非常に疲れてゐる滿洲遠征で、けれどもあの人達はヒロッと感じなさらへて貰へばそれでいゝ、まだいゝ記錄が出る感じが出ないさうですけれども、けふあたりからどうやら斯うやら跳べさうだと田島君はいひ出しましたから

中島 クラークは七メートル五二位を跳んでゐるですれ

記者 それならやるでせう、これも向ふは一人ですかれ、誰かやるのが居らんかれ

川本 ウイルキンスといふのがある三段跳で

中島 三段跳は問題にならんてゐるれ

加賀 十五メートル六を出し

記者 田島君、原田君ですか、ウイルキンスが十五メートル跳んでも大丈夫でせう

加賀 まアこれは大丈夫と見なければいけない

中島 クラークはこれもやるでせう

瀬戸 縱横無盡ぢやないですか

金州澤庵店主夫人 金州澤庵店主岩崎文五郎氏妻かつみ(三七)さんは病氣のため六日午後五時三十分永眠した、尚葬儀は八日午後四時金州本宅で告別式を十日午後四時市内攝津町大聖寺に於て追悼會を執行する

天氣予報 八日 北西の風晴時々曇

滿潮(午前十時一五分 午後十一時三〇分)

干潮(午前三時四〇分 午後四時三五分)

各地溫度(七日午前十一時)

地名	溫度	地名	溫度
大連	二三	奉天	二三
旅順	二三	新京	一九
營口	二二	新義州	二二
哈爾濱	一八		

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十二圓五錢

丹下左膳 (218)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

御代參（一）

宇治道中の茶壺駕籠を、荒しに荒して、東海道に白い旋風が渦まくさまでの評判を立てた丹下左膳。

いくつさなく壺を手がけても、目ざすこけ猿の壺には、まだ見參しない。

壺中の天地、乾坤の外。

一つ事に迷執を抱き、身、別世界にある思ひの左膳は、朝夕夢のこけ猿を追つて、流れ流れてふたゝび江戸へ……。

第二の故郷。

白髪、江を渉り、もとの路を辿ぬ。何年も江戸を明けたわけではないけれど、しきりに、そんな氣がしてならない。

山野、街道の砂ほこりに塗れ、人血の飛沫に染んだ俤の白衣に、かた手は初めッから無いんだつたッけ。

しかめッ面に見えるのは、右眼を潰して斜に走る刀痕の故。

ニユッさ頭を突き出し、幽靈のやうに蹌々踉々さ歩きながら、口のなかにつぶやいて行くのを聞けば

「燕雀何徘徊、意欲還故巣―か」

柄にないことをブツクサ口ずさんで、

「おい左膳、かうして手ぶらで江戸へ歸つてきたところを見ると、おめえもよつほど里ごころがついたのだらう」

自分を相手の獨り言。一歩ごとに濡れつばめの鍔の緩みが、カタコト鳴るのが、「人が斬りてえ、人が斬りてえ」――さいふやうに聞えるので。

さいふ杜。

品川宿から江戸入りした左膳は一直線に八百八町を横切らうと、今しさしかゝつたのが、この上野山下の三枚橋です。

ちやうど眞夜中のこと。

お山の森のうへに、うすぼんやりさした月が掛かつて、あたりに漂ふ墨繪のやうな夜の明り。

兩側の商家は、ドツシリと大戸を下ろし、天水桶に大書した水といふ字が、白々と見える傍に、犬が丸くなつて寢てゐる。

何か事ありげな晩だつた。

「ヤ、ッ！この深夜に駕籠が…」

いま、三枚橋に片足かけた左膳の一眼に、ぽつりと映つたのは、正面、上野の山を降りてこつちへやつてくる一挺のお駕籠です。

四五人の高股立ちの侍が、前後を警備し、何となく世を憚る風情が見える。

眞つ先に立つてくる提灯の紋―！

見覺えがある。あれは確に、柳生家の……。

駕籠といふと、直に壺を聯想するのが、この頃の左膳だ。

「茶壺の駕籠ではあるめえか」

さう思つた。

小溝のそばに、柳の垂れ枝。そのかげに身を潜めた左膳が、近づく駕籠を半暗にすかして見ると―

蠟色鞘打ちの身分ある女乘物。

と！闇に氷の光一閃。同時に、駕籠わきの一人が、ウ、ム！と肩口を抑へてよろめいた時。

「待つた！氣の毒だが、その駕籠に用がある――」

すり切れた博多の帯を、それでも几帳面に貝の口にむすび上げ、ずしりと落し差した妖刀濡れ燕の重み――。

抜け上つた大たぶさを、ぎゆつと藁で縛つた悪相妖異の面構へ。竹の棒のやうに痩せさらばへた長身の、片ふところ手……斷るまでもなく。

チヨビ安の野郎は、何うしたらう？

柳生源三郎は？萩乃は？

と、想ふことは山のやう……。

とにかく、自分に會ふ前にチヨビ安が居たといふ、あさくさ龍泉寺のあのトンガリ長屋とやらへ行つてみたら、ことによつたら其の後の樣子が知れようも知れぬ。

映畫と演藝

特作映畫〝七寶の柱〟愈よ完成
遲くとも十月第一週には内地ご同時封切

全滿愛讀者より絶大なる期待をかけられてゐる本社連載小説の映畫化新興キネマ秋季超特作「七寶の柱」は、主演者桂珠子が病氣休養のため作製が遲れ、九月第二週封切の豫定も封切期日未定の有樣となつてゐたが、最近桂珠子が全快出所したので壽々喜多監督以下關係者全員文字通り徹夜撮影を續行新興が誇るズロデユサー●システムとしての全能力を發揮した結果漸く先日撮影、目下編輯が急がれてゐるが、これによつて九月下旬遲くとも十月第一週には東京、京阪神と共に大連は一齊に同時封切されることゝなつた

黒田記代等日活に入社

蒲田ラツキーセヴンとして銀幕にデヴユウした黒田記代は日活東京撮影所に入所と決定、更にスター陣の充實を計るべく記代の義兄に當り蒲田コメデイアンの一人であつた大國一郎と、元大都映畫に在つた飯田英二を入社せしめた、なほ黒田記代の入社第一回作品は倉田文人監督で「若き日本」と内定してゐる

●大連検番ホール●

九月二日開場の豫定であつたが、内部改裝工事の手違ひより開場が遲れてゐた大檢ホールは、その後全力をあげて工事を急いだ結果、この程漸く完成したので九月七日より正式營業を行ふこととなつたので、同日午後六時より關係方面を同ホールに招待改裝披露宴を張ることゝなつた

新興演劇の使命とは（上）
（新興探奇派劇黨の立場から）

小生夢坊

熱情の文士で畫家、同時に演劇革命家として知られた小生夢坊氏率ゆる新興探奇派劇黨が在滿將兵慰問、滿洲國大衆慰安のため近く來滿することは既報の如くであるが、夢坊氏は來滿にさきだち次の一文を本社に寄せた

・社會的經濟的危機に酷似して不思議な反射作用を偽す演劇は、所詮老人と若人との間に捲き上る爭鬪であり、戰場が果して如何なる所であるかを未だ知らない者にとつては正しく驚怖に價する戰場であり、戰爭であるが、その驚怖こそ、その戰爭こそ老人と若人の間に常に交される演劇である。

イワン●ゴルの言葉の引用を以てせば「他のいかなる藝術よりも邦家の心理狀態を反映するところの演劇」といふことになる。何人も、嘗てナチスの如き[illegible]ラインハルト一派は「大構」[illegible]の下に置かれた演劇が、一つの[illegible]

等しき價値を有する演劇に於ける自由を把握するために、血みどろの戰ひをやつた。群衆統御者であり、劇場の大軍師でもあつたラインハルトは、何人も反對したことをやりとげた、今日なら小林一三氏の勇氣ある計畫で日本に五千人劇場は何んでもなく出來上るし、大川平三郎氏の肝煎で東洋一の日本劇場も建設されたが、ラインハルトは實に此の五千人劇場―民衆劇場の主唱者だつた。

◇

新しい演劇の發生は、革命によろ、非常に重大な、進歩的な役割[illegible]

に確立されんとしつゝある、それは、最も廣き意味において民衆劇といはるべきものである、而してそれは民衆の心が盛り上つてくる強烈な要求に導かれて、數世紀間の間違つた考へ方に醸出された混亂の中から、新しい自由な聲を擧げてくれる、歴史の上に明白な眞實を表現してくれる。

フランス革命は、フランスの劇場を政治公會所に早變りさせたし、アメリカの革命は、その劇場を革命に對する贊否の議場としたことがあるし、獨逸の一九一九年革命は獨逸劇界の民衆的運動に援助を與へた。

演劇―新しき演劇の發生過程は、政治的解放運動と歩みを一つにする、一九一七年の勞農露西亞の革命が新しきロシア演劇を世界に示した。

思想的にロシアと共鳴しないまでも、諸君は如何にロシアの演劇が「自由の市民たらしむるべく」民衆を導いたか、工業勞働者、農民、兵士―勞働階級の間に、彼等の力强い要求が演劇の衣をまとふて現れ、彼等は彼等自身の手によつて基礎を築いたのであつた、卽ち「社會愛を中心に群り寄ることの出來る廣場」をつくるために―を知つてゐるだらう。

革命の文字は必ずしも「赤化」を意味しない、錦旗革命―と稱へる言葉すらあるのだから。

日本帝國に於いても、一つの重大なる危機に瀕してはゐないだらうか？第二維新の革命を立唱してゐる者がある。

皇國日本の力を示すべき秋だと云はれてゐる。

聽ては、民衆はあだかも爆發した人間の火山の如くに狂奔するだらう、われ〳〵は政治的、國民的感情の影響の下に自己を表現する民衆を見るであらう、そして、それらの興奮の影響下に新興演劇の本質は遺憾なく發揮されることだらう。

新しき演劇とは―新しき生活その[illegible]のものである。

新放牧地設定
馬匹改良に一轉機
滿鐵十年度豫算に計上

蒙古馬の改良事業は大正七年來滿鐵の手で行はれ當時四洮沿線の支那人農家に委託してゐたが、事變前は鄭家屯に近き白市に約百五十頭を收容して繼續してゐた、しかるに事變後匪賊に襲撃され多數の種馬を喪失し、殘り七十五頭を公主嶺に收容したが、公主嶺には放牧場なきため適地を探してゐたが今度滿洲國政府より洮索沿線老爺廟附近に約二千町歩の敷地の貸下を受けたので、こゝに產馬試驗場を新設することになり、十年度地方部豫算中に計上提出された、大體の豫定は新放牧場に蒙古牝馬二百頭を收容し、これにアラブおよびギドラン系の優良馬をかけて滿洲に適する新蒙古馬を產出繁殖せんとするもので、明年度より滿洲國で着手するハイラル及び洮南の種馬場と相俟つて滿洲の馬匹改良事業に一轉機を劃することになつた

日本共同汽船 貨物船賣却

【東京七日發國通】船舶改善施設の完成、外船輸入の利限に伴ひ海運界は大型船舶不足を告げて船價昂騰の現狀に鑑み、興業銀行は日本共同汽船所有の貨物船陽光丸（一萬噸）平明丸（六千五百噸）を栃木商事に、平南丸（六千五百噸）平仁丸（同噸數）を山下汽船に賣却に決し四隻總計百七十萬圓である

ジャバ沿岸の 邦船撤廢の要求に反對
日蘭會商進捗澁る

【東京七日發國通】日蘭會商の海運問題は內地海運業者は之れを民間當業者間の協定として解決する意向であるに反し、蘭印側は飽迄之れを會商の議題とし政府間の交涉に移すことを要求してゐるが、在バタヴィヤ日本代表部より本問題に對する日本政府の方針決定を請訓して來たので、政府は過日來外務、遞信兩省間に於いて之が對策を協議中であつたが、五日海運問題はこれを日蘭會商の議題とせず政府間の交涉事項とすることに意見の一致を見、更に右要求と同時に蘭印側から提案しつゝあつたジヤバ沿岸航路からの日本船撤廢及蘭印各地に於ける日本船の出入港指定に飽迄反對することに決定し六日外務省より長岡代表に右の旨訓電した

上場株式時價 六十億圓

【東京七日發國通】東株調査、九月一日現在上場株式時價總額は六十億百九十九萬圓にして前月に比し四千六百七十萬圓增、前年同月より十四億四千二百圓增加してゐる

海運問題上程 海運業者反對

【東京七日發國通】日蘭會商に海運問題を上程するに對し、當業者たる大阪商船、南洋郵船、石原產業が一致反對し、遞信省に陳述したので遞信省では外務省に通告し外務省では本日長岡代表へ海運問題上程反對の訓電を發した

外務省は 事態緩和の肚
代表部へ訓電

【東京七日發國通】長岡代表は六日海運問題の一部を議題として事態緩和したい旨請訓した、外務當局は六日午後來栖通商局長を中心に協議の結果左の訓電を發した

一、日本側としては政府間に於る交涉とする事は認めぬ、會商決裂に至るも蘭印の誠意なき爲め已むを得ぬ

一、蘭印が實施計畫中との商品別陸揚げ港指定並びに自由港減少とにおいて日本のみ差別待遇をなせば最惡國條款違反で嚴重抗議し必要に應じ內地にても和蘭船に同樣待遇をなする

天津地方新綿 弗々出廻る
天候不順から減收豫想

【天津七日發國通】當地方新綿は昨今漸く出廻り始め、五日天津に今年最初の出廻りがあつたが、天候その他の關係で大量出廻りは多少遲れるものと見られてゐる、當地市場では最初の收穫豫想が極めて豐作を思はせたので、今季節を大に期待してゐたが、山東始め各地ともその後の調査豫想が二割乃至四割方の減收を見てゐる狀態で加ふるに昨今の天候不順に天津集散棉花も他地方同樣激減を見るのではないかと憂慮されてゐる

在貨漸增と
濠洲粉輸入で軟調
八月中大連麥粉市況

八月中における大連港の小麥粉輸入高は百二十一萬七千九百九十五袋、前月に比し六十三萬袋の激增を示してゐるが、これは前月皆無であつた濠洲粉が大量に輸入されたことによるものである、これが仕出地別左の如し（單位千袋）

仕出地別	數量	百分比
日本粉	六九五	六七・七
濠洲粉	三三二	三二・三
合計	一、〇二七	一〇〇・〇

以上の如く八月中は米加袋及び上海粉は共に割高のため入荷皆無であり、日本粉が前月より十四萬三千袋の增加を示して輸入總額の六十七パーセントを占めてゐる、なほ當市市況は海外材料の一進一退と上海現物荷動き不振に定期慘落さの弱材料に圍繞され、當市は殊に在庫漸增と濠洲粉多量入荷を目先に控へてゐる不勢に漸落步調を辿つてゐるが、大手筋は何れもこの濠を見、殊に舊止の最盛期を控へなることゝて弗々押目に買氣あり旁々濠洲粉入荷の時、當市市場に一段の下押しあらば買手當て入ると見られ、當地としては今一押は

大體騰勢を辿つた
八月末國際商品（上）

八月末の國際重要商品相場指數を見るに、別表の如く一ケ月前に比し保合つてゐるのは銅と生糸で他の棉花、小麥、砂糖、ゴム等は何れも昂騰を示してゐる、更にこれを八月前半に遡つて見れば、各種商品の騰勢は七月に續いて更に著るしきものあり、七月に獨り軟調を示した生糸さへも一時は上げ足を辿つた事に注意しなければならぬ。月前半昂騰の原因はアメリカの銀國有令に基くインフレ說、決定的となれる農作物の不作等を強氣材料としたものである、前半の昂騰に比し後半幾分引弛んだのはアメリカ政府が極力インフレ懸念を抑壓する事に努めた事、待ち構へらるゝ秋の景氣見直しに未だその前兆なき事、アメリカ織物界の爭議懸念等に據る、ニューヨークにおける砂糖相場が月末近く特殊事情は後に讓る。

◇

棉花　本年第一回米棉收穫公報が九百十九萬五千俵と、一九二一年を除き過去三十八年來の不作を傳へたのは八月八日。當日既に暴騰を演じたニユーヨークの棉花相場は、翌九日更に昂騰して現物十三仙九五と一九三〇年六月以來の高値に達した、然し相場が上がると紡織方面の需要減退、外國棉の競爭增加を懸念する向きもあり、バンクヘッド氏の如きは棉花相場十三仙據置入れの方策を講ずべしと政府に進言した、而して二十一日に至り十二仙融資案の發表となつたが、その融資額に失望した市場は賣り物に惱まされ、それが月末更に織物罷業懸念等により一層引弛んだ。尤も月末相場と雖も前月に比すれば騰貴してゐる事は前述の通りである、一方支那棉は增收見込みの報があるが、印棉、エジプト棉とも反別減少を報ぜられニユーヨーク棉取發表の一九三四—五年度世界棉花收穫豫想は二千二百三十六萬七千俵と前年に比し二百九十九萬四千俵の減少を示してゐる

◇

生糸　は六月中のアメリカに於ける消費更に惡化を傳へられたが、インフレ說で他の商品に追隨昂騰久し振りに活氣を見た、併しその上げ足は永續きせず、前途の見透し不分明なる上に織物爭議の惡材料もあり、月末相場は結局前月末と保合つた。此の間に在つて十八日絹業規約施行委員會の發した廿四日よりの操短命令が復興局との意見相違で結局撤回せられ、又九月四日よりサンフランシスコにカリフオルニヤ商品取引所が開所せられて生糸定期取引を行ふ旨の發表があつた事は、何れも日本にとつて好材料とされてゐた。九月には又「國際絹業組合」がアメリカで大掛りな絹物宣傳を行ふ事になつてゐる。

國際商品相場指數

	七月末	一ケ月前	一ケ年前
棉花	一〇四	一〇三	七五
小麥	一〇六	一〇一	八八
銅	五七	五七	五七
砂糖	五三	四九	四五
生糸	三〇	三〇	四六
ゴム	一一九	一一八	九

（基準一九二三年平均を一〇〇とす）

委員會を開催して
苹果問題經過報告
八日果樹栽培業者聯合會が

滿洲苹果解禁陳情のため上京運動中の田邊、津久井、千葉各代表は既に歸連、一行に遲れた鈴木代表も八日入港うすりい丸で田中關東廳農林課長と同船歸連し上京委員全部が顏揃ひするので滿洲果樹栽培業者臨時聯合會では八日午前十時より遼東ホテルに於て第一回委員會を開催しその後の經過並に上京委員の東京における

運動 經過報告を聽取し今後の難局打開の具體的運動方法を協議することゝなつた、而して上京委員の陳情によつて今回の禁輸が姬心喰蟲の存在を絕對的理由としてゐることが明にされ、害蟲撲滅の方法を講ずれば農林當局でも解禁或は輸入許可につき善處する意向ある事を仄めかしてゐるので當業者としても解決の先決條件として嚴重なる輸出檢查を必要とし其の方法も二硫化炭素燻蒸による外方法なしとの論が俄然有力化してきた、この輸出檢查に對し農林當局では頗る危惧の念を抱けるものゝ如く、改めて陸揚の際稅關吏による再檢查を主張しつゝあるも當業者はかゝる二重檢查は苹果の商品價値を低下せしむるものとして強硬なる反對論を唱へてゐるので、この點が重視されてゐる

當業者間には更にこの機會に果實檢查所急設方を關東廳當局に陳情し該檢查所に於て輸移出苹果の強制的檢查を行ふと共に、內地よりの輸入品に對しても同樣檢查を行ひ

內地 方面よりする害蟲の傳播防止に就て當局の考慮を求める模樣である、更に多年開拓した新販路南洋方面への輸出に對しては一旦神戶に陸揚後南洋便に轉載するを例としてゐたが今回の禁輸により陸揚も不可能となり、南洋方面への輸出に重大支障を招來するのでこれについても協議する筈であるが、この輸出に對しては解禁までの便法として輸出物に限り陸揚許可方を當局に陳情することゝならう、なほ聯合會では持久戰に備へるため多數の委員中より實行委員數名を擧げ、これに今後の實行運動を一任することゝなつたが、同日の委員會で委員の詮衡を見る筈である

果實輸出組合 第三回總會開催

滿洲果實輸出販賣組合では來る十一日午前十時より遼東ホテルに於て第三回通常總會を開催し左記諸議案を附議する筈

一、昭和八年度事務報告承認の件
二、同歲入歲出決算報告承認の件
三、組合員異動報告の件
四、定款一部改正の件
五、新設員（增員）選出の件

組合長改選に 錢信取組合紛糾
副組合長を狙ふ一派から

大連錢鈔取引人組合の正副組合長の改選は過般改選の評議員の互選により八日決定することになり、候補者としては同組合員は滿人取引人が多數を占むるも、日本治下の市場であり、殊に關東州爲替管理法の施行以來は官廳との折衝その他の必要から日本人組合長を選任するが妥當であり、一般に信用ある人物が銓衡されつゝあつたが最近發生した組合の不祥事件に對し極力收拾に奔走した首藤定氏を組合長に、劉仙洲、任召甫の兩氏を副組合長に選任することに內定してゐたが、最近に至り副組合長を狙ふ運子祥氏一派の策動から俄然混亂に陷り、八日に行ふ評議員會も延期さるゝことになつたが、同問題も日滿組合員を繞り相當紛糾するものとみられてゐる

七月中小賣物價 大部分保合
前月に比し八厘方騰貴

大連商工會議所調査＝七月末現在に於ける大連小賣物價は調査品目五十四品中前月に比し騰貴は九品低落五品、保合卅餘品にして總平均に於て八厘の續騰である、これを前年同月に比すれば一分二厘の騰貴となるも、指數基準昭和五年一月末に比ぶれば指數八九・六を示し、なほ一割四厘の低落である今前月比較騰落品目を擧ぐれば次の如くである

◇騰貴＝九品　白米（滿洲特等、同一等）糯米、大豆、小豆、麥粉、麥酒、鷄卵、干瓢

◇低落＝五品　味噌、醬油（內地物）食鹽、砂糖

◇保合＝茶、清酒（內地、地物）煙草、鰹節、牛肉、（ロース、上等）豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、椎茸、高野豆腐、澤庵（東京、地物）梅干、豆腐、饂飩、晒木綿、瓦斯モス、モスリン、晒天竺、ネル、晒天竺、ネル、羅紗、木綿糸、毛糸、小袖綿、半紙、塵紙、石炭、木炭薪、燐寸、酒類、石鹸

更に類別による騰落を示せば左の如し

類別	前月基準指數	前年同月同上	五年一月同上
穀類及蔬菜（八品）	一〇六・二	一〇四・八	八〇・五
調味及嗜好品（一二品）	一〇〇・四	九九・三	八六・九
肉類及魚類（八品）	一〇〇・一	九八・四	九四・五
雜食料品（八品）	一〇〇・五	一〇三・二	八〇・七
衣料品（九品）	一〇〇・〇	一〇三・七	九七・六
雜品（一〇）	九八・七	九九・三	八七・八
總平均	一〇〇・八	一〇一・一	八九・六

免れぬ狀況で、荷捌きは引續き良好であるから今後は海外材料次第で相場も漸次本調子の騰勢を呈するであらうと見られてゐる、なほ現在は七月末に比し一圓二、三十錢方下廻り三井寶船は二圓八十錢乃至八十五錢、三菱紅綠は二圓七十錢乃至七十五錢を示し埠頭在庫は八月末八十二萬六千袋であつた

債券利廻騰貴

【東京七日發國通】勸銀調査に依る九月一日現在債券利廻り四分九厘四毛四、前月に比し二毛昂騰した、國債市價の低落に依る國債利廻りの騰貴である

木材同業組合 ハルビンで總會

滿洲木材同業組合聯合會では來る二十一、二の兩日ハルビン日滿俱樂部において臨時總會を開催し木材船運賃低減の件▲滿鐵の外材々道運賃低減の件▲滿洲材無稅輸入免除方要望の件▲滿洲國木稅統一に關する件▲滿洲材に對する輸出稅免除要望に關する件▲木材規格統一に關する件等を中心議題に腹藏なき意見の交換を遂げる筈であるが、當日は全滿組合員の外關東軍、滿洲國實業部その他關係方面よりの出席がある筈である

新京管內八月中 貨物輸送狀況

【新京特電七日發】新京鐵道事務所における八月中旬の社外貨物輸送概況は左のである（單位噸）

▲社線	
平齊線	五五、四二六
拉濱線	二三、五二六
北滿線	三六、七四六
京圖線	六、一〇二
	七、四八三
計	一二九、二八三
社內貨物	三三、二四六
總計	一六二、五二九

▲品種別	
大豆	七六、六五七
其他豆	一、四七〇
高粱	八、七三一
玉蜀黍	二、四六二
小麥	一八〇
雜穀	四、一八八
豆油	九一
豆粕	二八〇
木材	九、二一〇
軍需品	一〇、一七六
其他	四七、一二二

上半砂糖消費 總額七百萬擔

【東京七日發國通】糖業聯合會調査に依る上半期の砂糖消費高七百十四萬四千擔、前年同期より三十六萬八千擔、即ち五分五厘の增加である

上海在銀減少

【上海特電七日發】九月五日週末とする上海の在銀高は三億三千三百九十七萬三千兩、前週水曜日の在高に比し一千百五十一萬兩の減少を示した

樺太材の代用に 北滿材輸出計畫

【新京電話】名古屋靜岡方面の有力木材商によつて組織されてゐる北滿木材研究會の幹部十數名は近く渡滿新京、吉林、ハルビン方面に於る木材調査を行ひ其の結果によつては昨年以來樺太材の輸入制限により家具、製箱用包裝等の使用に不足を告げてゐる高級木材の代用品を北滿から大量輸入する計畫を爲す筈でこの北滿材の內地輸出が確定すれば相當多量の木材が半永久的に內地へ輸出されるわけで、業者方面に於いては多大の希望と興味を以て見てゐる

木材割引運賃 撤廢に抗議
總督府へ存續要求

【安東電話】朝鮮鐵道局は十數年來安東發朝鮮各開港地仕向の木材に對し割引運賃を適用してゐたが九月一日附總督府告示で十月一日より右特定運賃を廢止する事になつた右は總督府農林局の鮮內木材自給政策に出でたものであるが、歷史を無視し安東製材業者に致命的打擊を與ふる暴擧であると憤慨し安東材木商組合は現行特別割引運賃制の存續を吉田鐵道局長に提出した

問題だけに相互に讓步の餘地もある筈、それにしてもジヤバ沿岸から邦船を驅逐しやうなどは聊か無理な注文といふべきだ。

黃塵

◇…果實栽培業者が苹果問題で上京中の運動委員の歸連を迎へて八日聯合會を開催委員の報告を聽取した上、この上の對策を講究する由。

◇…これ迄の情況から農林省の意圖も方針も大體分明した、先づさし詰めの急務は關東州に輸入果實檢查所を設置して不良品の絕對輸出を禁止すると共に、また不良品の絕對輸入も禁止せねばならぬ、これにしても官民一致の堅確な運動が第一だ。

◇…バタヴィヤでの日蘭會商は[illegible]常なく、關係當業者をちらして[illegible]る、決裂か、緩和か、根が續

市場電報（七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	—
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戶日米

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

棉花

●米棉：現物、十月、十二月、一月、三月、五月、七月 [illegible]
●印棉：ベンゴール —、ブローチ —

大阪株式・東京株式・大阪期米・神戶期米・東京期米・大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

豆

けさ大豆は各品不勢の折柄油房筋の投物旺盛に輸出筋の買ひも効かず七錢乃至三錢方安と低落を告げたが▲定期の買ひは三菱六〇、三井二〇が目立つたところ▲豆粕は人氣落にて閑散保合、豆油も乘替商內のみにて區々保合を示し高粱も邦商の賣りに軟調を呈した▲現物大豆の手合せは三井二〇、三菱三〇、寶隆四〇の九十車に油坊筋一一〇の合計二百車の出來高▲新豆もこの二十日頃には當市に出廻るとのことで今のところ材料薄にてたゞ出廻りを待つばかりだ

銀

海外銀塊は紐育同事、倫敦三高、米英クロス八仙高▲上海市場は滙水百十九圓塞標金一、二元高と小睨りを入れたが當市は依然強人氣で二、三十錢高の強含み商狀を呈した▲アメリカの銀塊も昨今釘付商狀にあるので當市買方も今一步買添はず動機待ちの態にあるが國民政府も支那の銀流出に對しては何等政策を施さずとの聲明もあり、いづれは銀高材料の出現を見るものと期待してゐる模樣である

株

北濱定期の前場は大新鐘紡の一圓弱み安を皆め諸株共ボンヤリ▲東京短期の新東は六十錢安、日產一圓安と軟弱を入れ▲當市も人氣引立たず內地株一齊安地株も弱含み商狀を呈した▲內地市場も環境不良から秋高相場もスツカリ期待はづれとなり諸株共氣味ちの惡い風情にある▲新東日產の如きもここまで叩き込まれれば速急の回復は期待し難く相當底値鍛鍊を要するであらう

現物前場

混保（袋込）大豆（裸物）	四四三〇	四三四〇
出來高	二百車	
普通（袋込）大豆（裸物）	四二五〇	四二四〇
出來高	二十車	
豆粕	一二六〇	一二五五
出來高	六千枚	
豆油（出來不申）		
高粱	二三三〇	二三三〇
出來高	一車	
包米	三〇五〇	三〇五〇
出來高	一車	

特產
油坊筋賣に 大豆低落

今朝の定期は大豆は油坊筋賣に輸出筋買も効かず低落をなし豆粕は閑散保合にて豆油は氣乘薄く區々保合、高粱は邦商の賣物あり軟調を呈した

市況（七日）

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘　限月・寄付・高値・安値・大引　九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末 [illegible]　出來高 二百六十車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘　限月・寄付・高値・安値・大引　九月限、十月限 [illegible]　出來高 九千枚

▲豆油（區々保合）單位錢　限月・寄付・高値・安値・大引　九月限、十月限、十一月限 [illegible]　出來高 四千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘　限月・寄付・高値・安値・大引　九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末 [illegible]　出來高 七十六車

◇現物前場（銀建）

▲包米（出來不申）　寄付・大引 [illegible]

定期喰合高（六日帳入）

		前日對比較（△印減）
大豆	三一〇三車	九七車
高粱	九九六車	△一二車
豆粕	五六八千枚	四[illegible]
豆油	一一九〇百箱	[illegible]

豆粕生產高（七日）　二、〇〇〇枚　一軒

錢鈔
材料不引立乍ら 鈔票聢り

海外市況は倫敦銀塊現物先物共ポイント高、紐育銀塊同事クロス八仙安、米支爲替十二仙安、滙申九七[illegible]

株式
地株軟弱 內地ボンヤリ

北濱定期の前場寄は大株六十錢安鐘紡一圓三十錢安大新八十錢安、鐘新四十錢安引もボンヤリ東京短期の新東は五六十錢安、日產一圓安を入れて當市も人氣引立たず五品十錢安、大新一圓四十錢安、新東一圓三十錢安、日產九十錢安とボンヤリに引けた

◇定期前場（單位錢）
寄付・高値・安値・大引　期近 [illegible]　出來高 四百三十二萬圓

◇現物前場（單位錢）
九時、十時、十一時、十一時半 [illegible]
出來高（銀對金廿九萬七千圓 銀對洋五萬三千圓）

前場

◇定期（單位十錢）　銘柄・當限・先限
五品（寄・中・引）[illegible]

◇延取引　銘柄・寄値・高値・安値・大引
五品、錢鈔、永新、大新、東新、鐘新、滿鐵新、土木、滿鐵二新、電々、電乙、日產、朝取 [illegible]

◇糶取引
代行二九七、商取二一四、奉天製麻一九八、撫順窯業一三二、一三三
○爲替及受渡日步

株式出來高（六日）

定期	二、四九〇枚
延	二、〇八〇枚
糶	六四〇枚
合計	三、二一〇枚

商品
麻袋低迷 綿糸先安

◇麻袋　產地情報は繊四分一安、寄十六分五安と續落を辿り當市も氣乘薄なるも突込みたる所は買拾はんとする向あるため無碍に突込まず見送らる、現物三十八錢二厘賣、三十八錢買、先物三十八錢五厘買唱へであつた

上海爲替情報

【上海七日發】標金は昨日下げし後倫敦銀塊高を入れし爲め尙は一段安氣配なりしも銀行、支那人共氣乘薄、弗は十月物三五、四分の三菱加利賣る、投機筋は一月物三六丁度買り、近物買ひの外概して商內少し

◇綿糸◇　米棉現物同事、先限四乃至六ポイント高、印棉休會大阪三品は第二回アメリカの棉花收穫豫想發表待にて氣乘薄の市況を報じ當市も見送る

上海標金

寄値	九四二元
高値	九四五元
安値	九四二元
止値	九四四元

手形交換高（七日）

金 [illegible]　銀 [illegible]

爲替相場

鮮銀：倫敦向電賣（一圓）、紐育向電賣（百圓）、同上海電賣（金百圓）、同 賣（銀百圓）、日本向電賣（同）、同五日拂買（同） [illegible]

奧地相場

錢鈔：金票對（現物）、奉天票（奉天）、國幣對鈔票（現物）（奉天）、金國幣票（現物）（奉天）、國幣（先物）、金票對國幣（現物）、開原國幣對金（現物）、新京國幣對金（現物）、哈爾濱國幣對金票（現物）、安東鎭平銀（當限）（先限） [illegible]

特產：▲大豆、▲小麥（哈爾濱 九月限、十月限、十一月限、十二月限） [illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 大連東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

對軍縮帝國政府の大方針、廟議正式決定
きのふ定例閣議にて

【東京七日發國通】帝國の軍縮對策を決定するための閣議は七日午前十時十分より首相官邸で開催、岡田首相以下全閣僚出席、先づ内田鐵相より東京市電の罷業問題に關し交通事業監督上の立場からの報告あり、更に後藤内相よりも同問題に關し報告があつて後問題の軍縮豫備會商に對する帝國政府の方針につき廣田外相より詳細なる説明あり、次いで大角海相よりも補助的の説明があつて各閣僚とも異議なく之を承認し（骨子夕刊既報の通り）帝國政府の軍縮會議に對する大方針は玆に廟議として正式決定を見午後零時十分散會した

外相在外使臣に訓電
對軍縮決定方針の傳達

【東京七日發國通】廣田外相は七日の閣議散會後閣議決定の軍縮對策を松平駐英大使始め在外大公使に訓電、帝國政府の軍縮會議に對する所信を傳達し萬遺憾なきを期することゝなつた

海相、各司令官に通達

【東京六日發國通】海軍では七日の閣議で軍縮案の根本方針確立する筈で八日午後歸京の伏見軍令部總長宮殿下の御都合を伺ひ八日又は十日非公式に軍事參議官會議を開催して大角海相より軍縮對策の内容及び廟議決定に至るまでの經過を詳細に報告し之と同時に大角海相より末次聯合、高橋第二、今村第三、百武臨時第四艦隊司令官、永野横須賀、藤田吳、米内佐世保鎭守府長官、大湊等の各要港部司令官及び各學校長へ左の如き通達を發し併せて部下の指導訓練に一層効果を擧げ危局に處する國防の準備を完うし得るやう絶えず努力し全海軍一致共同し公正妥當な帝國海軍の主張貫徹に邁進することを要望する筈で通達内容左の如し
一、我政府は海軍が多年國防用兵上の見地よりして案出したる新軍備制限方式を基礎として既存條約の不利なる拘束を脱却し比率主義の制限方式撤廢と同時に軍備の自主平等權の確立を目指し明年の會議に臨むに決す
一、右方針に依り華府條約は本年末前廢棄通告をなすに決定
一、通告時期は種々の論あるも當大臣に海軍の總意を沒却せざる適當なる時期を選び時期を失せざるやうなす用意ある故信頼せられ度し

海、外兩相間に
政治的解決案成る

【東京六日發國通】海軍會議豫備交渉に臨む帝國政府の方針については海軍外務事務當局において種々折衝しつゝあつたが結局具體案を得るに至らなかつたので時局切迫せる折柄大角、廣田兩相の間に政治的解決案を決定するに至り七日の閣議に是を海相より諮る事になつた、大體右決定は海軍側の強硬な主張を實質的に容認して將來の國防方針は均等權と安全感を自主的に調整するといふ建前の下に華府條約は一九三六年末を以て廢棄し右條約廢棄に代り明年中に海軍會議を開催して新條約締結を議すべく若し日本の主張が容れられない場合無條約狀態も亦已むを得ないといふ方針を執るものでこれがため
一、華府條約廢棄通告は年内に實行しその時期方法は外務省に一任し豫め豫備交渉に於て英米側に通知したる上に行ふ
一、艦艇制限の具體的諸問題は實際的に論議するに止め日本側はジユネーヴ、ロンドン兩會議當時の如く纏つた提案は差控へる主力艦の廢止並に艦艇の縮小は日本の既定方針として飽くまでその主張を繰返す
以上が大體七日の閣議に上程さるべき骨子であるが日本が所有すべき艦艇の具體案に就ては尚海軍側は成案を得てゐないからこれは追つて決定の上報告さるべく從つてこの點に就ては公正且つ妥當な要求を爲すものであることを明かにするに止める譯である

山本少將米國經由英京へ
二十日横濱發

【東京七日發國通】首席專門委員としてロンドンの海軍豫備會商に赴く山本五十六少將は十六日宮崎丸で印度洋經由出發の豫定であつたところロンドン到着を急ぐため二十日横濱發日枝丸で一路シヤトルに向ひ米國經由で赴く事となつたロンドン着は十月中旬の豫定である

軍縮方針
岡田首相參内
上奏

【東京七日發國通】帝國政府の軍縮會議に對する根本方針は七日の閣議において廟議決定したので、岡田首相は同日午後二時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ閣議で決定した軍縮方針を奏上種々御下問に奉答し御前を退下した

在滿機關問題
妥協案を作成して
關係三相が政治折衝

【東京特電六日發】内閣は在滿機構改革問題に關して最後に六日午前外務省案の説明を聽いたので三省の意向を斟酌した妥協案を作成し、この案を中心として岡田、廣田、林三相間で政治的折衝を行ふことになつたが内閣側としてはあくまで慎重の態度を執り河田書記官長、金森法制局長官は六日午前陸軍の秋永滿洲班長、堀井白露班長、關東軍參謀を招き約一時間に亙つて現地の意向を聽取しかくて盡し得べき準備を終つたが妥協案は大體陸軍案を基礎としてこれに或る程度まで外務省の意向を混へ外陸兩省の一致した意見を以て拓務省を押へともかく纏まりをつけやうとするものゝ如くである、然し在滿機構の改革は自然對滿事務並に關東廳の一部官制を改正することゝなるので樞密院に諮詢の必要あり改革案の中心をなす各内閣、陸軍、外務の三者にまたがる命令系統の決定如何は一歩を誤ると憲法上の疑義を釀す惧れがあるので妥協案作成に當り内閣としてはこれらの點に慎重の考慮を拂ふこととなつてゐる、あくまで理論鬪爭を展開してゐる拓務省が右の如くして納得するかどうかは甚だ疑問であり樞密院の空氣にも前途なほ多難なる形勢がある

岡田首相陸外兩相と會談
在滿機構問題

【東京特電七日發】岡田首相は七日の閣議散會後外陸兩相の居殘りを求め約三十分間會談を求め在滿機關の改組問題に就いては事務當局に命じ折衝せしめてゐるが自分としては今日上京する西尾關東軍參謀長から詳しい現地の狀況を聽取し愼重考慮の上陸外兩大臣との間で充分相談をいたしたい旨を述べ諒解を求めたるに對し兩相はこれを諒とし可及的速かに解決方を要望するところあつた

宇佐美武田兩中將等宮中參内
任務を奏上

【東京七日發國通】今回滿洲から凱旋した宇佐美、武田兩中將、後宮、多田兩少將並に黑谷大佐は七日午前十一時打揃つて宮中に參内閑院總長宮殿下及び林陸相侍立の下に天皇陛下に拜謁仰付けられ、宇佐美、武田兩中將より在滿中の任務を奏上、次いで一同有難き御言葉を賜り感激して午前十一時四十一分御前を退下、尚ほ畏き邊りでは兩中將に對し特に御慰勞の思召により御紋付銀花瓶一個づゝ御下賜あらせられた

警視廳遂に調停乘出しか
東京市電爭議激化

【東京七日發國通】東京市電罷業第三日双方必死の對抗は不氣味な空氣を孕んだ儘何れも毅然たる統制下に續けられてゐるが市電當局は非常時運輸計畫を立て、警視廳當局又飽迄絶對主義を持して居り、明八日以後に發表豫想される第二次馘首を控へて市電ゼネストは絶頂に達したが、調停のための機運は次第に熟しつゝあるものと觀られ組合側が六日全員に發せる「一ケ月罷業の準備」の指令も資金の關係上實行不可能に近く市電當局も重要交通機關を依然として不安狀態の儘放置し置くが如き無責任なる態度を持するを得ず、警視廳としても帝都治安の責任上調停のため適當な時期と妥協點の發見に努めそのきつかけを作るべく努力し續けてゐるが愈々近く解決のために起つものと觀られその時期は警視廳の安協準備工作の完成の如何に繫がつてゐるがその工作が豫定通り進捗すれば玆一兩日を出でないと觀測される

東京市電の總罷業

東京市電從業員一萬餘名は五日早曉よりストライキをやつてゐる、寫眞（右上）防護團の運轉手（右下）背廣服にカバンを下げた俄か車掌（左）全市五錢均一の市營バスの混雜

五中全會議延期か
西南派の策動猛烈

【上海特電六日發】第五次中央全體會議の開催も間近に迫り各派の委員爭奪戰が激化しつゝある折柄西南派は新國民黨計畫の實現するまで開會の阻止を畫策してゐるがこれに對し右傾派（西山派）は進んで會議に出席し南京派の提案を緩和せしむべく頻に南京、上海等で策動してゐる、一方蔣介石氏は北支問題の解決が容易ではなく且つ四川省の共產軍はまたもや萬縣に迫らんとし再び全國的反蔣派の結成をみることともなれば容易でないので結局對内外非常時を理由として更に半年乃至一年間第五次中央全體會議の延期を臨時決定すべしとの說が有力となつてゐる

宋慶齡女統領で
反日滿運動
第三黨臨時代表招集

【新京電話】確實なる筋への情報によれば三民主義の主唱者故孫文の未亡人宋慶齡は黨勢の恢復、強化擴大を企圖し去る八月五日上海に於いて第三黨臨時代表を招集し自ら總理となつて今後反日滿運動即ち帝制反對の積極的工作に着手すべく既に天津英租界及び佛租界に秘密機關を設立し左の如き工作方針に基いて運動を開始した
一、河北、熱河、察哈爾、山西、山東及び北平、天津、青島の各地に革命行動委員會を組織し黨の成立を期す
二、河北農工人會聯合會を組織す
三、鐵路工人聯合會を組織す
四、電務工人聯合會組織す
五、鑛區工人聯合會を組織す
六、紗廠工人聯合會を組織す

共產軍の湖南侵入
何健軍の警戒

【上海特電七日發】共產軍は中央軍の壓迫を受け江西省の遂川（龍泉）方面から省境を越えて湖南省の桂東、汝城（桂陽）方面に侵入し、漸次北西に向け進擊し來る形勢を示し何健の湖南軍はその進出を阻止すべく接戰中で、中央軍飛行隊も既に派遣され警戒中であるが、湖南に侵入した共產軍は傳へられる程多數でなく、湖南軍の敗戰說が故意に宣傳されつゝあるのは湖南軍敗戰の口實の下に蔣介石直系軍を湖南に入れ、福建同樣文句なしに自己の手中に統轄せんとする作戰によるものである、何健もこの點は認識し廣西派との連絡をつけることに怠りはない、李宗仁、白崇禧らの廣西派及び宋子文、顧維鈞らの歐米派を中心に湖南の何健と北は山西の閻錫山、山東の韓復榘ら地方的軍閥の間に意識的乃至無意識的に脈搏を打ちつゝある反蔣の動きは時來らば表面化せんとする兆あり、五全會議を期し全國を統一せんとする蔣介石氏の野心と相俟つて秋と共に支那政局における大テーマたらんとしてゐる

機構改革と實業界
冷淡無興味

【東京特電七日發】在滿機關問題に對し財界實業界方面では今後の滿洲開發に關し日滿間に適切なる經濟方針の確立に伴ふ經濟機關の樹立を要望し從來の如き窮屈なる投資と企業關係を解消せん希望をもつてゐる、しかし目下資本家側は滿洲問題を原因とする軍需工業インフレ景氣を捉へてゐるのでこの好況が續く間は滿洲は暫く現狀を維持するもまた軍部の一元的支配とするも不可なしとする打算的の底意を有し問題を靜觀してゐるのでたゞ將來の爲めに資本主義の合理的機構を要求するに止り案外冷淡な態度である

米國織物工の罷業尖銳化
大統領、調停員を指名

【東京特電六日發】ワシントン來電によれば、米國織物工總罷業は五日に入つて惡化の形勢にあるので聯邦勞資調停局は大統領に調停を請願するに至り、大統領は三名の調停員を指名しこれによつて爭議解決を促進すべき旨を聲明した今後はこの調停委員會が爭議を左右する鍵を握ることゝなるので資本家側勞働者側は共に協力を誓つた、資本家代表スローンシイは大統領によつて任命される如何なる委員會も我々の滿腔の敬意を受けるものであると語り、また勞働者の組合役員も大統領の意に副ふやう出來る限りの努力をすることを約束すると述べた、罷業參加勞働者は數字の上で四日の二十四萬五千人から三十一萬五千人へ增加を見せ殊にニユーイングラン南北カロライナ地方では市街戰が演ぜられ催涙ガス爆彈等用ひられるに至つた、ニユージャージー州パターソンの絹織工一萬五千人が軍隊の如き精確さで職場を拋棄し直にピケットを開始し、罷業團の爲に氣を吐いた南北カロライナ州では軍隊の出動が考慮されてゐる、北カロライナ州知事は暴力行爲を阻止するため法律で許されてゐる凡ゆる權力を行使すると述べ、ペンシルヴアニア州では勞働者が集團的ピケットを敢行してゐるので、官憲との衝突の危險は濃厚である、ジヨージア州オーガスタでは勞働者が工場から歸る時にその中の三名が何者かに射擊され中一名は瀕死の重傷を負うた、テネシイ州チヤヌガでは爭議のため二名の死亡者、四名の負傷者を出した、またトリオンの綿織工場を包圍してゐた爭議團と警官隊が衝突し、三時間に亘る亂鬪が行はれた結果二名の死者、二十名の負傷者を出し資本家側の團體であるパタソンの絹織物工業聯盟は百パーセント效果的に罷業が實行されたことを承認し、パタソンの全工場は閉鎖されたと發表した

水路會議の委員歸哈
卅日、技術委員會

【ハルビン特電六日發】六月二十六日以來大黑河で開催された水路會議の滿洲國委員、堀内航政局、島崎交通部理事務官は六日午後三時四十分飛行機でハルビンに歸つたが兩氏は語る
今度の會議で案外だつたのは難關だらうと思つて充分用意して行つた大きい問題は何等支障なく解決し、却つて小さい枝葉の問題に手間取つた、技術委員會の如きも極く簡單に解決した、從來技術上の問題は一切ソ聯に委託してゐたのを今度はすべての點五分々々といふことになり、ソ聯側も反對しなかつた、ここに技術委員會は双方から四名の委員を出し卅日最初の技術委員會を開く、會場は多分ブラゴウエシチエンスクならう、ソ聯側はボウチヨク、ゾウリン外二名で多分ボウチヨク（船舶局營業科長で今度の會議における參謀格）が委員長とならう、滿洲側は堀内事務官を委員長に、交通部から委員を出す、水路會議は六月二十八日から八月三十一日まで調印までの全日數は六十餘日を要した會議は最初から技術問題に止め政治問題に一切觸れない申合せをした事が會議を成功させる最大原因だつたらう

滿鐵總裁一行
大黑河へ向ふ

【北安鎭特電七日發】七日午前十一時滿鐵總裁一行は無事北安鎭着三十分休憩の後大黑河へ向つた、本日黑河に一泊の上明八日早朝出發チチハルに向ふ筈

岡村參謀副長

【奉天電話】海城遼陽の各部隊巡視を終へた岡村參謀副長は幕僚を從へ七日午後六時五分着列車で來奉した

關東廳辭令

兼補高等法院上告部判官　關東廳法院判官　中里龍
同　川畑源一郎
兼補高等法院覆審部判官　關東廳遞信書記補　樋口眞喜夫
任關東廳遞信書記
依願免本官　關東廳遞信書記　吉田利夫

九觀・小觀

條約の廢棄か我要求の承認か、孰れにしても現存條約の存續を許さぬ▲眞向大上段に振り被る我國の態度に列國は震駭して國際協調に分解的態化を與へようとする▲列國に追隨して左支右吾した時代もあつたことを想へば洵に感慨無量▲日本もソ聯も共に戰ふ餘裕がないと英紙は評してゐる▲餘裕の有無で戰否が決まるものなら、多くの戰爭は起らずに濟んだであらう▲支那に在つて支那を見ると正當な觀察は出來ないと支那通は誇る▲滿洲の場合は果してどんなものか▲ローマ法王廳が滿洲國を承認した。教權盛んな昔であつたら歐米諸國は總て背教國となるわけ▲教へは常に唱へられるが文部の方針は改革案の周圍を繞回してゐるだけで▲今度も人格教育とか年限短縮とか或は教育の實際化とかいふが、懸け聲だけに了らぬことを祈る。

心點
ゴルフ上達の捷徑發見
宮本通治氏

◇…滿鐵資料課長宮本通治氏の顏はこの頃なめし革のやうに艶々とやけてゐる、例の酒やけかと友人が聞くと彼氏一言の下に「バ、馬鹿な、健康な日光にやけたのや、今日で一ケ月と三日目やで……」といふわけは宮本さん、人に勸められて八月からゴルフを始めたのが熱中して毎日退社後日沒まで星ケ浦リンクでクラブを振り廻した仕儀だ。
◇…このゴルフを始めるに當つて宮本さんは「上達の捷徑は先づ道具の選擇に在り」と二百數十金を擲つて米國製の素晴しいクラブを買込んだところが五尺二寸二分の短軀の彼氏（註これは徵兵檢査の時だから今はもつと伸びてゐると御本人はオッシャイマス）は普通のものではとても長すぎる、で密かに買ひ込んだクラブは婦人用のものだ。
◇…これを攜へて意氣揚々毎日星ケ浦リンクの土を掘つた（球は未だトバンデス）これがつまり彼氏の所謂健康な陽やけの理由だが一、二日の休日續きには熱心の餘りつい右手のまめを潰したほどだ
◇…そしてその翌日繃帶を卷いた右手を眺めながら彼氏の言ひぐさがいゝ「もう酒を飲む氣はせん」とホンマかな

社説　水害の頻發と植林問題

滿洲國本年度の氣候を大觀すれば、近來稀なる降雨量を示し、之が爲に南北到るところ河水の氾濫を見た。就中浸水程度の最も廣範圍に亙るものは松花江であつて、呼蘭縣を中心とする被害區域だけでも約二十三萬町歩に及び、農作物並びに住民資産上の損失實に一千萬圓に達すると稱せられ、最近哈市を訪問したる鄭國務總理の如きも、松江今後の治水問題に就てその重要性を力說した位だ、松花本流のこの慘禍は同時に之に朝宗する嫩江、洮兒、拉林諸川の均しく遭遇した所、更に南滿に於ける鴨綠、圖們の諸江にも亦た頻々累次の水災を見たが、その中人口の稠密及び文化の深淺關係に考察し、損害の最も大なる地域は呼蘭、松花の合流點たる右の呼蘭平原と、鴨綠江下流の安東附近であらう、從來の記錄はこの種天災の決して稀有のことでなく、概れ十年平均に繰返され、殊に哈市も、安東も最近數年間に二回の大出水を苦驗したほどだ、若しこの記錄にして今後にも繰返されるものとせば、且つ土地開發に伴ふ人口增加の自然傾向をも打算せんか、治水問題が如何に滿洲民政上の大項目たるべきかは多辯を要しない。

◇

吾人はこの問題に就てその都度屢々當局の注意を喚起したが朝野の識者亦夙にその急務たるを認めて居る、勿論治水事業の如きはその關する所廣範圍に亙り、又假すに多大の歲月と勞費とを以てせねばならぬ、百事草創の際に於て遽にかゝる大蹟は擧げ難いが、同時にその每年不定の天候に屬する現象なるの故を以て、動もすれば一時を糊塗しやすい虞もある、かくの如きは農本主義を大衆生活の基調とする國家の善政でない、思ふに滿洲河川の橫溢は、獨り天候風土の自然性にその因を發するのみならず、河川の利澤と調節とに比較的無頓着であつた爲だとも思ふ、勿論そこに一年の半ばを氷結狀態に放置し、漕運灌漑共に他の溫熱帶地方と異なる事情もある、流域の大部分が人口未だ極めて稀薄な爲に、河川氾濫の國家的被害を一般住民に自覺されなかつた點もある、隨つて河川に必要な施設や洪水豫防の林政など、久しく共に棄てゝ顧みられなかつた。

◇

言ふ迄もなく水流は旱地の樹草を脊腴し、旱地の綠化は河川の源泉を培養調節する、專門家は常に滿洲全土の生産力增大はのに懸つて水利の地下討査とその應用如何にあるといふ、併し審かに河川と田野との關係を見るに、水利の缺乏は地下的原因のみでなく、地上の自然物に對する虐待と怠慢とにも歸納し得る、かうした地上物件の搾取は水源を涸渇せしめると共に、降雨期における河川の氾濫を頻發せしめる、現に最も水利に乏しい四洮沿線の如き、夙に農牧の適地と稱せられながら發達の遲々たる所以は、只管水利を求めて而も之を涵養すべき道を怠つて居る爲だ、各種の試驗成績は一望無涯のこの曠原が、嘗て鬱蒼たる樹林の繁茂地であつたらうことを語り、且つそれだけ適種を擇んで造林地を建設し得べきことを證明して居る、翻つてこの根本義に着目するのは、該地方に農牧開發の基礎を据うることであり、同時に降雨期の水害を全面的に調節する要義でもある、地上物件虐待と河川氾濫との相互關係を語るものに鴨綠江近時の水害頻出がある、之は同地方に於て識者の夙に指摘し來つた所だが、官民共にその理を知つて實行に迂なりし故を以て、奥地森林の減退に伴ふ河水の橫溢と、土砂の塡充に依る漕運の不便とを併せ嘗めさせられて居る、今や最近の水災に刺戟された地方人が遂にこの多年間に堆積された積弊の根本原因に目覺め、嘖々上流地帶の植林問題を說くに至れる決して偶然でない、而してそれは同時に他の諸地方に於ける、今後の治水問題にも研究さるべき好資料だと思はれる。

米ソ債務交涉　事實上決裂狀態　原因は長期借款問題

【ワシントン六日發國通】米ソ兩國國交回復以來國務省とソ聯大使トロヤノフスキー氏との間に繼續されて來た債務交涉は舊債整理案並に新クレヂット條件の難關に乘上げ全く停頓狀態に陷り四日以來トロヤノフスキー大使、ムーア國務次官補との間に於ける局面打開交涉も遂に失敗に歸した、米國政府はソ聯に許容すべきクレヂットに關し金額其他に就いては相當讓步を示したがソ聯政府は飽迄長期クレヂットを要求して讓らず、國務省當局は六日に至り最早交涉を繼續するも無用だと言明するに至つた、特に交涉の衝にあたつたムーア國務次官補の如き公共の利益を犧牲にして迄もこの上讓步することは到底考へられぬと突放し交涉は事實上決裂に陷つてしまつた

滿洲炭礦理事長　滿鐵理事兼任は現行限り　日滿から適任者拔擢

【東京特電七日發】滿洲炭礦會社の理事長更迭に就ては關東軍參謀上京中央部と協議してゐるが、原則的に滿鐵理事兼任とすることは滿洲國が反對してゐるので軍部もいま一期だけ理事兼任とし、以後は日滿孰を問はず適任者を擧げることゝして解決する模樣である、この結果滿鐵の投資關係と役員關係とが離齬を來す場合炭礦統制問題は改めて日滿間に協定を行ふことゝならう

極東韃靼民族運動　二派に分裂抗爭　エスハキ翁の來滿

東京でトルコ・タタール民族（ダツタン人）獨立運動に從事してゐたエスハキ翁は在滿タタール民族統一並びに獨立運動宣傳のため去る八月三十日ハルピンに來り爾來同地を中心としてタタール人に働きかけて居る、同人は渡日以前ポーランドの大學で民族學の講義をなしてゐたこともあるが、同じくタタール民族運動の主唱者として蘇聯政府の最も恐れてゐるイブラヒムが在極東タタール民族に對する工作のため渡日するや、その後を追うてポートサイドから乘船渡日したものである、この結果極東に於けるタタール民族運動は二派に分裂して居るのでエスハキ翁の來滿はこれに油を注ぐものとして注目されてゐる

山西貿易統制　通商條約違犯か

【東京七日發國通】外務省では過日山西省政府が貿易新制の目的を以て外國人の省內販賣商人の省外買附け外國貨物の省內通過等に關し省政府の許可を必要とすべき旨を通告し既に公安局及び正太鐵道檢査所に對して九月一日より右取締りを實施すべき旨訓令したとの情報に接し眞相調査中のところ右は九月二日天津大公報に太原通信として記載せられたる事實を以て北平公使館並に天津總領事館に訓令し更に眞相調査を進めしめつゝあるが右報道にして事實なりとせば明かに日支通商條約違反の暴擧なりとて南京政府に對し嚴重抗議をなす方針を決定した

村上久米太郎氏表彰を提唱　本社斡旋　表彰資金募集

忠烈を讃へ、義行美德を頌はして、世道人心に裨益し、國民精神の昂揚を圖ることは方今の急務である。過般、北鐵南部線の匪禍事件に際し、一身を犧牲として、多くの人質を死地より救つた村上久米太郎氏の名と、その英雄的行爲こそは、永遠に傳へらるべきものでなければならぬ。我社は此に新聞社當然の責務として、全滿同感の士の熱情を表現するために、斡旋の勞を執り、左記の計畫によつて、一は村上氏の壯烈を顯彰し、一は方に重傷に呻吟する同氏の後圖に資せんことを切願する。

表彰式　來る十一月三日明治節當日新京に於て擧行。村上氏又は家族の臨席を乞ひ、席上表彰狀及び表彰金（應募總額）を贈呈す

表彰金募集　締切十月二十日（本社事業部宛送附せられたし）

表彰歌募集　締切十月十日（細目は追つて發表）

昭和九年九月七日

滿洲日報社

蘇聯、外蒙境の軍事施設

【新京七日發國通】ソ聯邦勢力下にある外蒙古においては滿洲國と境を接する東部國境方面と同樣軍備に寧日なき有樣であるが、最近の同地方の軍備狀況は左の如くである

一、赤軍駐屯地として著名なサンベースの飛行場には從來約百機の軍用機が常置されてゐるといはれたが、地方住民は四百五十機ありと稱してゐる

一、ヌケルユルユン河左岸のツエツエハン飛行場には約三十機よりなる爆擊機が配置されてゐる

一、外蒙駐屯赤軍全兵力は約五ケ師團であるが、此等はサンベース方面よりボイルノールの全南岸一帶よりハルハ河を經てソロンに配置されてゐる

一、ハルセン廟よりウルシユン河下流右岸には赤軍の自動車隊及び騎馬隊の巡邏兵が派遣されてゐる、又ボイルノール附近ウオタコフ漁場、イワブルフン廟內には騎兵旅團並に步兵團が駐屯してゐる

一、赤軍は又軍用道路の建設にも意を用ひノルヒン、ハルン地方よりソロン方面に亙りハルハ河と並行する軍用路の工事に着手し住民の往來を嚴禁してゐる

事變功勞者　遞信資料蒐集

關東廳遞信局では去る五月發令の文官賞勳內規によつて先般來遞信局管轄內職員の滿洲事變功勞者の調査に當りこの程漸く資料蒐集を見たがその人員約二千三百名に上るため調書作成にはなほ相當の時日を要するも十月末までには拓務省に提出される筈である

千歳丸

八日午後一時大連港外着の豫定

浦鹽造船所で潛水艦建造　晝夜兼行で工を急ぐ

【東京特電七日發】ウラジオからの情報によればソ聯は最近金角灣造船所に於いて新に二十四隻の潛水艦の建造に着手し晝夜兼行で竣工を急ぎつゝある、その完成の上は同港を中心に戰時訓練中の二十六隻を合してソ聯の極東海軍總艦數は三十隻に達するといふ

日滿合辦屠殺場　奉天で計畫

【奉天電話】都市の經濟的關係から全滿各都市に亙り屠殺場の日滿合辦が計畫されすでに新京に於いてもこれは實現し公主嶺も目下兩者間で交涉中であるが奉天に於いても大都市として利用する上に兩者の合辦が必要とされ地方事務所と市政公署間で交涉を重ねつゝあり全滿屠殺場の日滿合辦は早晚實現せねばならぬ性質より鑑み市政公署でもその方法につき研究を重ねてゐる

相川　（投書歡迎　五十行以內　中傷不採用）

列車に苦言　愛車生

◇手荷物　各驛は勿論大連驛には堂々たる旅客案內係が居ながら大きなトランク等を車內に持ち込み洗面所迄一杯になる「手荷物拔ひになさつては如何です」と宜しく注意されたし。

◇寢臺　何とか改良して欲しい。無いと不便だし、通路に出しておいては邪魔で、睡眠中など他の客のつまづいた音で目が覺める。

◇座席　席の讓り合ひは本人同士は言ひ難いから車掌か列車ボーイから注意して貰ひたい。また三等車には列車ボーイのサーヴイスは殆どない。

氣をつけてくれ！　江戶川正步

◇市役所の撒水自動車よ、あんなに道行く人々に泥水を引つかけて迷惑をかけるならいつそノロノロと馬車で引張つて行く方が大陸的でよいだらう。

◇運轉手は市役所と一體どんな關係ありや？もう少し注意して欲しいものだ、野菜籠の上から消毒でもする樣に引つ掛けられてはやり切れぬ。

◇撒水の巾をもう少し縮小して一度行けば濟む所を往復したとて何等差支はないと思ふ、御一考をこふ。

支那の對西藏工作　班禪喇嘛入藏と康藏境界劃分　達賴葬禮特使の任務

【北平特信】四川の成都より西藏の首府拉薩まで、道程にして約一千九百三十哩……、この長い牢關の陸路を踏破して、南京政府より派遣された黃慕松は先月の二十五日目的地に到着した。到着直後の彼の消息は漸く今日に至つて傳へられてゐる。地圖を開いて、彼の踏破した跡を遮つてみれば、途中は殆ど山ばかりである。何しろ亞細亞の腹地なのだ、うち廻つた山であるだけに峻嶺重疊して、到底築々と越して行かれるやうな山ではない。中には千古消えざる積雪に封ぜられた箇所もあり、さうした積雪の崩壞で、黃の隨員は二人まで命を喪つた。

◇……◇

中國から西藏に入る道は、このほかにもまた二つほどあるが、孰れも似たり寄つたりの難路である。一方英領印度から西藏までの路線はどうかといふと、カルカツタより一直線に北上した鐵路が西藏の門戶たる大吉嶺まで通じて居り、後藏の首都札什倫布も、前藏の首都拉薩も共に、此處からは殆ど指呼の間に在りといつて好いほど距離が近い、西藏を對象としての中英角逐上のハンデキヤツプは先づ斯うした地理の上に認められる。

南京電報によると、黃慕松は拉薩に到着の際、官民の盛大なる歡迎を受けたといふ。また前藏當局との初步的交涉も至極圓滑に進められてゐるので、中央と西藏とは、今後日一日と密接になるだらうといふ。だが、この電報には南京政府の宣傳の匂ひが餘りにも強い、樂觀するには時期からいつても尙早である。

◇……◇

黃慕松は嘗て內蒙の獨立運動當時、宣慰使といふ肩書で沙漠に乘込んだが、今度の西藏入りにも達賴葬禮特使といふ肩書を擔いで行つた。だがこんな肩書きには何の意味もある譯ではない。彼の當面の任務は十三世達賴喇嘛の圓寂を機會に、西藏の宗主權を中國の手に引き戾さんとするにあつて、それには先づ

一、班禪喇嘛の入藏
二、康藏の境界劃分

といふ二つの具體案を實現せしめなければならぬ。この二案さへ纏まれば、達賴の葬禮など、どうでも構はないのだ。だが彼の交涉相手とするものは、事實上決して西藏といふ一單位でないことを諒解しなければならない。

昨年末逝去した十三世達賴喇嘛は、嘗てロシアのロマノフ王家に膝を屈したこともある。また屈辱を忍んでまで清廷に投じたこともあり、狙はれた英國に降伏してカルカツタで養はれたこともある。さうした彼の一生の個人的歷史は、同時にまた國際環境に處する西藏そのものゝ立場を象徵するものだ。その立場は今日においても、依然として舊の如くである。

心の底でどう思つてゐたかは別として、死んだ達賴喇嘛は明かに英國の傀儡であり、從つて反中國的でもあつた。現に西藏の獨立は辛亥革命のドサクサ紛れに彼の手によつて（黑幕は暫く問はず）決行された。さういふ關係からして彼が死んだ今日は中國にとり、正に宗主權恢復のための絕好のチヤンスであり、西藏そのものの中國に對する經濟的價値は、たとひ殆ど零に等しいとしても、これによつて四川、雲南、貴州を固めることが出來る。

◇……◇

中國側からのみ考へれば斯うなるが、しかし、西藏のかげに潛む英國は勿論油斷してはゐない筈だ。嘗ては拉薩まで軍事的に占領したことのある英國が、日露戰爭のはるか以前から狙つてゐた西藏を、今日なほ完全に囊中のものとなし得ないのは、歐洲大戰及び印度の反英運動に祟られた結果であつた。今や印度の反英は昔日の熾炎なく、殊に北の方よりトルキシブ鐵路の南下といふ大きな刺戟あり、滿洲事變も當然考慮に入れられやうし、旁々英國は西藏に對しもう一段深く爪を立てる好機會に惠まれてゐるやうなものだ。

加ふるに西藏內部にも、顯著なる三つの黨爭が存してゐる。死んだ達賴麾下の舊勢力と、親中國派と見做されてゐる班禪麾下の保守派及び英國留學生を中堅とする青年親英派の三つは、たとひ大西藏主義が如何に高唱されたとしても水と油である。

◇……◇

以上の對外的及び內部的の問題を別としても、南京政府が西藏に押込んで、對西藏工作の支柱たらしめんとする班禪喇嘛自身が、既に若干の期待を持ち、要求を持つてゐる。それが、彼の西藏入りに對し、故障とならずとは誰も斷言し得ないであらう。要するに、班禪の歸藏には、對外的にも、內部的にも、また彼自らにも、相當深刻な難關が豫想されて居り、この荊棘の逕を開くためには黃慕松も必ずしも南京電報の傳へるが如く樂觀してはゐないに違ひない。第二案の康藏境界の劃分も、一方の相手たる劉文輝が中央の提案をおいそれと容認するか、どうか、この點が甚だ疑はしい。九分九厘までは故障を申立てるものと見なければならない。黃慕松は西藏入りの途上、劉を訪うて、中央側の二つの提案を內示してゐるが、劉はこれに對し何等の意思表示をもなしてゐないのである。

◇……◇

要するに斯うした複雜な難關を突破し、しかして、その勢力に於ては死んだ達賴の足許にも及ばない班禪を押込まんとするには……同時にこれにより中國と西藏間の隔閡を打破し、意思の疏通を圖り西藏に對する中國の面目を保たんとするには、黃氏一人の西藏入りでは、餘りに影が薄過ぎる。まして、氏一人が歡迎を受けた位で、既に樂觀するやうでは甚だ心細い次第といはなければならず、結局今回の黃氏の西藏入りも大きな成績は豫想され難い。（寫眞は拉薩郊外色喇寺附近の展望）

特産　大豆續落

電乙 [illegible]　朝取 [illegible]

後場の定期は大豆は奥地筋及油房筋の優勢買りに續落を辿り豆粕は不申、豆油は閑散區々保合にて高粱た總賣人氣に奥地筋買ひ動かす低落を告げ

◇定期（銀建）▲大豆（續落）單位厘 [illegible]

後場市況（七日）

株式　諸株反騰

內地新東、日產共寄安乍ら引際反撥を入れ新東、日產共一圓二三十錢高と引締り五品も六七十錢高に引締つた

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	一九七	一九九
五品 中	―	―
五品 引	一九七	一九九

◇延取引：銘柄 寄値 高値 安値 大引 ―― 五品、新豆、鈔票、氷新、大新、東新、鐘新、滿鐵新、同二新、土木、日產、電々（各値 [illegible]）

特產

▲普通大豆（出來不申）限月 寄付 高値 安値 大引 ―― 九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末（各値 [illegible]）　出來高 二百四十六車

▲豆粕（出來不申）

▲豆油（區々）單位錢 ―― 九月限、十月限、十一月限（各値 [illegible]）　出來高 三千箱

▲高粱（低落）單位厘 ―― 九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末（各値 [illegible]）

▲包米（出來不申）出來高 百二車

◇現物（銀建）寄付 大引 ―― 混保大豆（袋込・裸物）四三四〇　四二六〇　出來高 百車／普通大豆（袋込・裸物）四一六〇　四一四〇　出來高 十車／豆粕 出來不申／豆油 出來不申／高粱 出來不申／包米 出來不申

錢鈔　鈔票弱保合

後場材料薄で當市氣乘らず一二十錢安の弱保合に引けた

◇定期（單位錢）寄付 高値 安値 大引 ―― 期近 [illegible]　出來高 二百二十七萬圓

◇現物（單位錢）銀對金 銀對洋 金對洋 ―― 一時、二時、三時（各値 [illegible]）　出來高（銀對金）三十六萬圓（銀對洋）五萬二千圓

商品　綿糸保合

●綿糸　大阪三品後場保合を入れ當市も氣配變らず閑散

銘柄 約定期 値段 梱數 ―― 福助 一月限 二一四六 五〇　出來高 五十梱

市場電報　株式（單位十錢）

大阪（長期）大株、鐘紡、日糖、滿新 ―― 寄値 引値（各値 [illegible]）

大阪（短期）大新、東新、鐘紡、日產、帝人、滿鐵 ―― 寄値 引値 高値 安値（各値 [illegible]）

東京（長期）東株、東新、五品 ―― 寄値 引値（各値 [illegible]）

東京（短期）東新、鐘新、日產、滿鐵二新、新豆 ―― 寄値 引値 高値 安値（各値 [illegible]）

期米　大阪、神戶、東京 ―― 當限 中限 先限（各値 [illegible]）

大阪綿糸（單位十錢）九月、十一月、一月、三月 ―― 寄値 引値（各値 [illegible]）

橫濱生糸（單位十錢）九月、十一月、一月 ―― 一節 二節（各値 [illegible]）

神戶特產　大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥 ―― 先物 [illegible]

製鋼所第二期擴張 斷行の肚決まる
"鞍山は素晴しい土地になる" 伍堂社長朗かに語る

【鞍山】早くも到來した昭和製鋼所の第二期擴張增産計畫の實現に關する具體的調査研究の重要用務を帶びて去る七月末來上京中であつた伍堂昭和製鋼所社長は五日午後九時五十二分着列車で歸鞍したが、月餘の折衝調査に依つて愈々製鋼五割增産に關する第二擴張施設斷行の

肚を 決めて歸社した同氏はその偉軀に一層の威嚴を加へながらも流石に童顔を輝せつゝ應訪の記者に語る

今度の上京は既に神鞭君から聞き及びの通りで當社に對する增産要望の聲が喧しいので果して內地方面でどれだけ本當に要求してゐるのか又それ等の會社の內容や計畫が充分なものであるかどうか併せて增産要望なり當社の增産實行に對して政府要路や同業者はどんな意向であるのかこれ等の諸點につき實地に調査折衝をしてその結果に依り愈々增産斷行か否かの肚を決定するためであつたのだが、原料銑鋼の需要といひ又その

計畫 內容といひ何れも非常に信頼を置けるものであり且つ又政府及同業者からは却つて增産斷行を勸められた樣な次第であるので出發當時の期待に增して斷行の肚を決めて歸つた次第だ、どの程度の增産かつて先づ十五萬噸乃至二十萬噸と見當をつけてゐるが早速具體案を作つて滿鐵重役會議にかけて決定した上關東廳、拓務省を經て最後決定となる譯だが勿論大丈夫實現するさ、パニックの心配かれこれは僕もさう確信してゐるが內地鐵鋼業者乃至財界方面でも當社の市場、滿洲に關する限りこゝ五年や十年は全然左樣な心配はないと信じてゐるれ、寧ろ內地鐵鋼業者は日本斯界の恐慌は滿洲においてカバー出來るものとして日本鋼管や住友伸鋼その他の有力會社がその意味からも滿洲に工場を設置するやうにしてゐる

狀態 でこれは滿鐵の增資や滿洲國將來の發展に依つてはつきり裏書されてゐるところだ、第一期工事も一時クラック問題があつたが目下非常な順調振りでこの分では來年四月からは豫定通りに製鋼開始の運びとなる筈だし期待こそ持て何等心配は要らぬ、而も增産計畫の實現につれては各種の關連した重工業がどしどし設置されて來る事になるし兎に角君鞍山といふ所はやがて素晴らしい土地になるよ

尚製鋼所では六日午前十時より直に部長會議を開いて增産計畫に關する伍堂社長の報告を聽き早速具體案の作成にかゝつた

安東密輸入取締令 不當とは思はれぬ
前田安東署長は語る

【安東】既報、安東稅關の織物類密輸入取締布告に關し安東商議では五日外事部、商工部委員會を開き對策を協議した結果一兩日中に常議員會を招集して正式に態度を決定することゝなつた、安東の商民が同取締令に反對する理由は施行範圍を特に

安東 だけに限定したことに對する面目論と正當なる商人が繁雜な手續に煩はせられる點にある模樣であるがこれについて前田安東警察署長は語る

今度の取締令は拔打ち的にやつたものではなく本年の二、三月頃から關東廳、領事館、滿鐵、稅關等の間に協議が行はれいろ〳〵な曲折を經て漸く出來上つたものである、安東だけに限定されたのは安東が特に密輸が盛んであると認められたゝめであらう、この取締令が附屬地に强制力を持つてゐるやうに解し一種の行政權侵害のやうに言ふのは當らない、關東廳や滿鐵は稅關の密輸取締りに應分の援助を與ふるといふに過ぎない、且つ當署としては昭和六年關東廳令第二號に從つて密輸を取締る

責務 を持つてゐるのである、また大局から言つて密輸入のため奧地の邦商が如何に甚大な不利益を蒙つてゐるかを考へなければならぬし滿洲國の財政確立を援助する意味においても密輸は取締らなければならぬ、一般の商人が非常に困るといふが私としては具體的の說明を聞き度いと考へてゐる、私の觀るところでは今度の取締令で困るのは新義州や滿洲街の不正商人だけであると思ふ、しかし實際に一般の善良な商人が不利益を蒙るといふ事實があれば我々としても充分考慮するに吝ではない

鑛山調査隊 安東出發

【安東】東邊道の埋寶を探る鐵路總局の東邊道鑛山調査隊は六日午前七時安東着、梅森副團長以下十名の技師と滿人通譯〇〇名は武裝嚴しい白系露人護衛隊〇〇名に護られて七日朝寬甸に向ひ本年中は同縣下を虱潰しに探鑛する、鑛産物の豐富なることゝ滿洲國一といはれる東邊道におけるこれ等內地一流の權威者の活躍と收穫こそ日滿を通じて最大の期待であらう(寫眞は六日朝安東驛着の調査隊)

偽の觀相家 奉天で留置入

【奉天】觀相の大家石龍師が四十二の大厄からのがれられず留置された話——原籍長崎縣諫早町居住大西隼雄(三二)は先月二十八日來奉千代田通り昭和ホテルに宿り、觀相大家石龍師と稱し觀相をなしてゐたがその身許に不審の點があり出頭を命じた所最初本人は出頭せず事務員長谷川清彥(二五)が出頭し自分が石龍である——と稱したが不審の點あり突込まれた所 私は只の事務員です と白狀、早速水除刑事が本人を連行取調べた 大西は諫早の料理屋の息子で二十七になる若い妻を持つて東京には行つた事もないに拘はらず東京石龍師と稱し觀相料二圓をとつて大連で二日その他各地にて觀相をなしてゐた事判明目下嚴重取調中である

奉天の仲秋節

【奉天】來る十三日は舊曆仲秋節に當り滿洲國側では盛大な孔子祭を擧行する事は屢報の通りであるが、奉天市では當日盛大なる市民大會を催し大聖の偉德を偲ばんと豫てより協議中であつたが、當日は午前十一時より午後三時まで城內市商會禮堂に盛大なる市民大會を開き知名士を招き大講演會を行ひ左の如き順序で仲秋節を祝賀することに決定した

一、開會 二、奏樂(市立小學校國樂班) 三、市長開會之辭 四、孔學會雅樂班奏樂 五、孔子神像最敬禮 六、孔子禮讚歌合唱 七、講演 八、奏樂(市立小學) 九、來賓演說 一〇、閉會 一一、記念撮影 一二、散會

江省の殘匪 次々に逮捕さる
叛將金龍に最後の日

【チチハル】江省中原に跳梁してゐた殘匪が芋蔓式に次から次へ青岡縣で逮捕された、即ち去る八月二十二日青岡縣城外の民家に三省好友の兩匪首が潛伏中なることを同縣警察隊で探知し、六屆指揮官の指揮によつて夜半同民家を包圍の上拳銃を擬し逃走を企てんとする兩名を間一髮で取押へ、續いて二十五日午前六時頃匪首北海が同縣城內に潛伏中を難なく逮捕、更に二十七日午後三時頃匪首黑龍が部下百五十名を率ゐて何氣なく同縣城に潛伏中を包圍して之を捕ふるに至つたが、右のうち匪首北海は今次の事變當時江省軍から寢返りうつた叛將であり、別名を金龍と稱し、黑龍、黑虎、平東洋等の各匪首と合流、海倫、依蘭兩縣を中心に神出鬼沒的に跳梁し軍憲の眼をくらましてゐたものである、斯くの如く匪首が續々青岡縣城に潛伏してゐたことは合流或は何事か決行せんと畫策してゐたものと見られ、目下各匪首別に嚴重訊問中である

聯合艦隊を迎へる 旅順の諸準備成る
當日の壯觀、全旅緊張

【旅順】帝國聯合艦隊旅順入港に對し歡迎方法其他に就いては田中市庶務主任と要港部側と協議の結果左の如く決定した、因に當初第二艦隊は二十四日旅順へ入港二十五日出港の豫定であつたが變更せられ第二艦隊は二十五日午前十時半、第一艦隊は同日午後四時三十分港外着となり二十七日出港の豫定で二十六日一日は我が帝國聯合艦隊の精銳七十餘隻が旅順港頭にその偉容を現す壯觀である

而して入港當夜の二十五日は昭和園に於て"講演と映畫の夕べ"を開催二十六日は一般の軍艦拜觀を許され夜は午後六時から昭和園に於て在旅官民有志は艦隊幹部並に各室代表者二百五十名を招し歡迎宴を開催、右宴會終つて昭和園前廣場に於て軍樂隊の野外演奏が行はれる事となつた

戶別割徵收を 奉天民が申請

【奉天】奉天市政公署では市の自治的基礎を成すために地方市稅の體系を整へる方針のもとに從來の手數料式の稅制を改め、房捐と同樣の戶別割稅を徵收し財政の根本確立を期する意向のもとに新徵稅制度の實施方につき省公署に裁可を得る手續中である、右新稅制度が施行された曉は、市は社會政策的の施設に餘裕をもち小學教育の自治的方面にも改革の曙光をみるものと期待されてゐる

村長を選拔して 模範村建設
錦縣公署の初試み

【錦州】錦縣公署では豫てから縣下農村の振興策として各區二箇村づゝの模範村を建設しこれを中心に現在の疲弊を挽回すべく計畫中であつたがいよ〳〵準備も具體化したので當局はこの四日午後一時より縣下各村長八十四名を招集し縣公署會議室で學科試驗を施行、その中より成績優秀な村長十六名を選拔しこれに模範村を建設せしむるに決定した、この計畫は滿洲國始めての試みでありその成果を期待されてゐるが決定した模範建設地は左の通りである

▲第一區 石山站、大八里庄
▲第二區 余積屯、大富戶屯
▲第三區 三毛、葛王碑
▲第四區 唐莊子、女兒河
▲第五區 松山、天橋廠
▲第六區 雙羊甸、大齊屯
▲第七區 大凌河、荒地
▲第八區 右屯衛、東東坨子

進む愛護村工作 健闘する村民
感謝に堪へぬ美談

【奉天】交通機關としてなくてはならぬ鐵道を運輸の支障のない樣に自ら護らうと自覺した滿鐵沿線附近各滿人村落では各所に鐵道愛護村を組織し專ら鐵道の擁護に當つてから早くも一ケ年、奉天鐵道事務所管內でもこうして組織された愛護村が實に一千四百九十村の多數に達してゐるが、この間晝夜を分たず嚴寒、酷暑を厭はず或は附屬地に押し寄せんとする匪賊を擊退し、或は多數匪賊の襲來を逸早く報じ、或は排水溝を設置するなど犧牲的精神を以て人知れず涙ぐましい努力を拂つてゐる、今奉天管內のこうした最近の主なる行を擧げて見ると

A 十里河驛附近一帶は凹地で排水の設備なきため每年雨期に入れば雨水氾濫し冬季間には便山の凍結等で保線關係に多大な支障を來してゐるので、事務所としても年々事業費豫算で排水溝の設置を要求して來たが、これが實現を見ざるを遺憾とし、十里河愛護村の事業として七村の村長指導の下に村民の勞力奉仕により延長九百九十七米の排水溝を完成、附近一帶は面目を一新したやうに利便を受けてゐる

B 首山連台村下波堡子に匪賊襲來の報を受けた同地の村長は、自ら自警團を率ゐ現場に出動十數名の匪賊と時餘に亘り猛烈な交戰をなし賊の一名を斃し一名に重傷を與へこれを擊退した

C 鷄冠山連台村東山居住何盛仁(三〇)方に七人組強盜侵入し同人父何成得に對し附近作業中の保線從事員を全部拉致せよと命じてゐたのを聞きつけた何成仁は身の危險をかへりみず脫兔の如く逃れ之を報じ作業員を岩陰に避難させると共に急を鷄冠山に電話で報告したので軍警出動し一同無事であることが出來たが、之がため何は人質として拉致され未だに歸宅せず搜査を續行してゐる

D 立山深海寺龍忠成(四〇)は後立山に買物に來り歸途孟家溝製鋼所工場用水配水池附近山上道路で突然一賊が現はれ、拳銃をつきつけて脅迫し同人の右手をとらへ山下に下り畑中につれこんだが、そこには村民六名が人質となつてゐるのを見て憤慨し賊が身體檢査をしてゐる隙に乘じて龍は勇敢にも賊の右手首にかみつき、中指をかみ切りたるため賊も敵せず彼を逮捕すると共に拳銃をも奪取した

等枚擧に遑ない程で、鐵道事務所としても非常に感謝しこれ等の滿人に夫々表彰狀を贈ることゝなつてゐるが、かうした滿人の決死的精神が最近著るしく目立つて來たことは日滿親善上から考へても大いに意義あることで各方面から期待されてゐる

伸び行く四平街 驛の乘降客激增
一ケ月に五萬四百人

【四平街】伸び行く四平街のバロメーター四平街驛昨今の飛躍は實に素晴らしいもので夏枯れの八月でさへ一日呑吐した乘降人員は驚く勿れ一千六百二十六人強、此の旅客收入金一千六百七圓七十八錢と云ふ莫大なもので一ケ月合計五萬四百人、四萬九千八百四十圓九十三錢であつた、今滿鐵本線、平齊線の乘降人員の內譯を示せば次の如くである

△滿鐵本線 乘車人員一等十人、二等百九十一人、三等一萬八千六百十七人、計一萬八千八百十八人で之れが收入一等八十七圓十七錢、二等一千一百三十九圓二十四錢、三等二萬七千九百三十八圓六十四錢、急行券並に寢臺券一千一百八十九圓三錢、計三萬三百五十四圓八錢で降車人員一等二十三人、二等百七十六人、三等一萬九千六百八十八人計一萬九千八百八十七人であつた

△平齊線 乘車人員一等五人、二等二百三人、三等六千百十三人計六千三百二十一人でこれが收入一等五百六十七圓五十錢、二等一千七百六十三圓二十錢、三等一萬六千五百圓十五錢、寢臺券六百五十六圓、計一萬九千四百八十六圓八十五錢で降車人員一等二人、二等一百五十二人、三等五千一百八十九人、計五千三百四十三人であつた

全旅順軟式野球
八日以後の組合決定

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は既報の如く十五チームの出場を見せ靈地旅順初秋の運動シーズン劈頭を飾るスポーツの魁を承はるもので八日(土曜日)午後正一時各チームの入場式を行ひ優勝旗、優勝盃(市長盃)の返還式、米岡市長の始球式に依りスター對靈南の處女試合を開始、同三時からはA組、交友對學壘の第一回戰が行はれるがその組合せ日取りは左の如し

▲八日(土)一時スター對靈南、同三時、交友A對學壘A
▲九日(日)十時三十分法友對學壘B、午後一時OB對明伍、同四時TP對一小
▲十日(月)午後四時三十分交友B對協和
▲十一日(火)午後四時三十分吳服對スター靈南の勝者

第二回戰(準優勝戰)の組合は十一日午後六時本社旅順支局に於て抽籤の上決定する

農村青年義勇奉公の精神を強化して保甲制度の確立を期せんが爲め新京を中心とする中央防衛地區內十三縣に成立した保甲青年訓練所の第一期生は既に六百六十名の多數に上り豫想外の成功。

◇

今夏遼河流域の民船運輸は治安の安定に依つて異常の頻繁を加へ昨夏に比して船隻數は十一倍、數量に於て十三倍といふ激增ぶりを示した。

◇

ハルビンの支那風呂で"野鷄"=淫賣=をとりもつてゐることが判り當局で眼を光らしてゐる、其道の消息通の言に據れば新京附屬地の支那風呂屋では以前からとても盛んなものだといふ。

◇

青島の支那側辯護士公會においてかねて計畫中の貧民法律扶助會がいよ〳〵數日前に成立した、貧なるが故に正しい法の惠みに浴し得ない憐れな人々のために法の擁護者たる辯護士が働いてやらうといふのが此の會の主旨である。

◇

支那財政部では儲蓄銀行法に依つて彩券附儲蓄を禁止することになり、フランス資本に成る萬國儲蓄會、當初は佛支合辦其の後支那側に回收された中法儲蓄會の如きは致命的打擊。

◇

支那文壇の雄郁達夫氏は奧さんと協定しその作品收入を夫婦仲よく山わけ半分、用途は各自自由絕對不干涉、氏はそれで食るやうに古籍を漁り奧さんは殆ど全部をお召物、奧さんのいつも美しい御樣子に比べて旦那樣はいつ見てもみすぼらしいボロ洋服。

大石橋襲擊二周年 大規模に記念デー
堀內伍長の二年祭も

【大石橋】昭和七年九月九日大石橋襲擊事件は早くも二周年を迎へ滿洲國の國運隆昌と共に安居樂業の大平康德の聖代となつて居るが大石橋に於ては來る九月九日午前零時半を期し軍部、警察、在鄉軍人、青年訓練生其の他滿鐵各箇所聯合し當時の實相を想起し、突發事件に備ふる訓練の意味をも取り込まれて一大擬戰を敢行する事に決した

攻防作戰に關しては軍部、警察鄉軍幹部に於て之れを擔當し水道係、病院、消防其の他の機關は各々獨自の立場において應變の措置を爲す筈で

午前五時頃東天紅と共に大石橋神社に謝恩祭を行ひ引續き忠魂記念碑參拜の後當夜病院裏に大石橋を死守したる故堀內伍長碑前において日滿各機關代表、演習參加團體並に一般市民參列の下に莊嚴なる二年祭典を執行し、其の儘小學校々庭國旗揭揚場に於て國旗揭揚式を行ひ、後時局後援會よりの炊出し朝食の饗應あり、聯合婦人會は之が接待を爲す事に決定した

尚ほ社會課に於ては八日午後六時より小學校講堂に於て當時の指揮官島田少佐を奉天より招じ實戰談を乞ひ、警察方面直接戰鬪員の報告講演等あり、次いで當時の模樣を想起するにふさはしい映畫會を催して襲擊二周年氣分高揚に努むといふ市民一般は當日は早朝より各戶に國旗を揭揚し一は故堀內伍長の二年祭に對し一は大石橋神社の神護を謝するの意を表す事となれり

市立小學經費 三十五萬圓

【奉天】市政公署では先般市に接收後の十二小學校の諸經費問題につき文教部當局と種々折衝を重ねその問題に市長は之が可及的速決を仰ぐべく再三赴京、具體的說明並に意見を具陳しつゝあつた處今回同小學校經費として年三十五萬圓を支出することに決定したとなほ市政公署では之につき來る十一日午前十時から關係各科長會議を開催、種々說明をなす筈である

支那人勞働者制限 實効は疑問視さる
新義州實施を見合す

【安東】朝鮮總督府が國內勞働力調整の目的で支那人勞働者の無制限入國を禁止し百圓以上の見せ金を所持する者に限り入國を許可する取締令は九月一日より實施することなり仁川その他においては既に實行されてゐるが新義州においては諸種の事情に依り四日以來實施を見合せてゐる

同入國取締は實際上新義州で行ふことが出來ず安東驛で滿支人乘客を取調べ規定に合はないものは引下すことに辦法を定めたがこれを安東驛に通告したのは去る二日で同日百圓以上の所持金無き支那人八名を下車せしめた、三日は支那人の乘客なく四日に至つて平北警務部より右取締りは平北では未だ正式に實施したものでなく單に安東經由入國者の數を調査するに過ぎないといふ通知があつたので現在は安東驛においては入鮮支那勞働者の數を調査するに止めてゐる從つて安東經由に關する限り同取締は實施を延期され更に關東廳と總督府の間に交涉が行はれることになつてゐるが實際問題として

一、安東驛經由入鮮支那人勞働者は從來一ケ月八、九十名に過ぎないこと
二、鮮內で必要とする熟練工の不足を來すべきこと
三、入鮮せんとする者は見せ金を融通し合ふべきこと

等の事情で取締の目的に副ふ實效を擧げ得るかどうか疑問視されてゐる

奉天水道施設 愈々入札の運び
二ケ年の日子に完成

【奉天】小河沿萬泉園の大水源地から城內商埠地の居住民に供給する奉天市の上水道施設工事は、昨年九月その準備に着手以來漸進的に工事が進められつゝあつたが、本年八月中旬滿洲中央銀行から二ケ年の契約を以て八十萬圓を借款してより愈々本格的工事に着手することゝなり、殊に給水期も迫りつゝあるので市水道準備處では諸般の準備に忙殺されてゐるが、水源地より第一幹線に至る大鐵管等も到着したので愈々來る十日同水源地一帶の施設工事の指名入札を行ふことになつたが、完成までに二ケ年を要する見込みである

巡禮搜査願 キネマその儘

【奉天】篠崎ツギ(四五)は夫と死別し無慚な噂き娘初子(八つ)を連れて本年四月四國八十八ケ所巡禮の旅に出たが、ふとした宿のつれ〴〵に知り合つた同じ巡禮男三角虎吉(五〇)と道後溫泉にてれんごろになり、ツギは虎吉のために大切な虎の子八百圓の大半を使ひ果し連れ立つて男の住所大阪天王寺に行つた所虎吉には妻も子もあつた 私は欺されたのだ——と知つたつぎは又寂しく初子の手を引いて滿洲へと流浪の旅に出かけた、だが虎吉はどうしてもつぎが忘れられず つぎが奉天にゐますから探して下さい——との搜査願を出して來たが、奉天署で取調べた所つぎは宿の瀨戶旅館を既に立去つた後と判明したが哀れな巡禮母娘はどこへ行つたか

警官講習所 卒業式擧行

【奉天】瀋陽縣警察廳の臨時警官講習所卒業式は五日午前九時から第三署講堂にて擧行されたが、張主事執政宣言並即位詔書奉讀、それより府內警務股長開會の辭を述べ三谷廳長より全員に對し訓示あり引續き同廳長により終了證書並に賞品授與が行はれ、終つて張講習生總代の答辭あり府內股長の閉會の辭に無事式を終つたが式後庭前にて講習生會員の分列式があつた

醫大對城大 豫科對抗戰 廿三、四兩日に

【奉天】秋季運動界を飾る滿洲醫大豫科對京城帝大豫科の陸上競技

產科講習所

【營口】營口產科學校と命名して舊市街双廟子に於て開校した女流教育家李惠我女史は今回生徒三十名を募集したが僅か十名程の應募者であるので縣公署に於ても學校としては十名內外ではどうであらうとの意志に付き女史は營口產科講習所と改稱して開所することゝなつた

承認記念日 鞍山の催し

【鞍山】鞍山時局委員會では六日午後一時より地方事務所會議室で幹事會を開催し、十五日の滿洲國正式承認並に十八日の滿洲事變記念日の行事に關し協議するところがあつたが、十五日は恰も鞍山神社の秋季大祭當日につき特別なる行事を行はず又十八日の事變記念日には昨年の砂川大孤山採鑛所現場監督員の遭難事件等に鑑みて各警備機關はこの日は一層緊張して警備の萬全を期する等演習その他の催しを止めて精神的に記念日を迎へることゝなつたと

奉吉線臨時 列車を增發

【奉天】治安の維持と共に奉吉線の乘客が最近著しく增加したので鐵路總局では七日から差當り淸源、朝陽鎭の臨時列車を運轉する事となつた

(下り)朝陽鎭發十七時 淸源着二十時五分
(上り)淸源發七時二十一分 朝陽鎭着十時二十七分

安東水災義金

【鐵嶺】滿洲國協和會鐵嶺辦事處では過般の安東水害慘狀を聞き全會員擧つて罹災民の窮狀に同情し中山主事發起の下に過般來全縣下二千の會員に檄を飛ばして義捐金募集中のところ百五十餘圓の額に達したので募集を締切り近く中山主事が安東に赴き義捐金を贈る手續きをとる筈であるが使途に就いては安東警察署に一任する筈さ

會と催し

◇鐵嶺松田興業部映畫會 八日晚演藝館で
◇鐵嶺洗濯洗張毛糸編物講習會 八日午前九時から滿鐵クラブで
◇鐵嶺の鈴富氏講演會 十四日夜鐵嶺クラブで
◇鐵嶺普通學校秋季運動會 二十二日午前九時から同校で
◇遼陽小學校兒童作品展 六日午前八時から講堂で
◇鈴富氏講演會 十日午後七時から遼陽滿鐵社員クラブで
◇營口滿洲事變三周年記念日打合會 八日午後一時から小學校講堂で
◇營口公會堂建設協議會 八日午後二時より小學校講堂で

各地人事

▲八田滿鐵副總裁 六日過奉歸連
▲鮫島本溪湖煤鐵公司總辦 六日來奉
▲佐藤義雄氏(奉天新聞社長) 六日家族同伴內地より着奉
▲井上會計檢查院部長 五日夜來奉
▲岡本安東領事 同上
▲鈴木京大教授 同上
▲大河內子爵一行 五日來奉
▲小坂關東廳衛生課長 同上
▲山西滿鐵理事 六日來奉同日撫順へ
▲佐々木同理事 六日來奉八日飛行機にてチチハルへ
▲范北鐵理事 六日過奉北行
▲藤澤資源局技師 六日過奉大連へ
▲內田源太郎氏(同分室主任) 六日過奉安奉線にて歸國
▲是永磯七氏(營口領事館勤務中死亡した外務書記生喜好氏の嚴父) 喜好氏の遺骨を携へ五日午前十一時五十分營口發歸國
▲阿蘇正市氏(營口驛助役) 不日着任の筈

家庭

秋は婦人帽から

モダン・アミダ風の復活　こゝも濃色中心調

今秋から冬への婦人服のモードと並行して冬の帽子も亦チョコレートブラウンが壓倒的な勢力を占め、ついでダークブラウン、ダークグリーン、オールドローズ等何れもコックリと濃い色が流行を見てゐます。若向には

ピンピンした人絹風のニットモノのベレー、ダーバン型が斷然優勢で、フエルト帽もクラウンの淺いツバの狹い輕快なものがよろこばれてゐます。目新しいところではアンゴラ兎のベレー

やターバンも見えます。飾りは一般にきはめてシムプルになつて特別な飾りをつけるよりもカツテイングによつて變化を出すといふ傾向が多く、僅かに前の

正面にフエザーを立てたり、ともかく布のリボンなどをつけたりした程度です。かぶり方も極めて自由にその顔や服の形に從つて斜にも眞直にも深くも淺くもお好み次第ですが大體の傾向としてはアミダ風のかぶり方が復活して來たやうです。

眞空管

鋁用の講演者向のマイクロホーンとして、當今優秀なる成績を聚げて居るものに薄いアルミニユームリボンを、強いマグネツト磁石の場處に置いて用ひたものがある。前から話しても後から話しても具合よく事を運ぶので、講演者用として有效なものであると。

滿洲育ちの娘さんを立派なお嫁に

大連技藝女學校の花嫁學校を聽く

責れ　口の惡い滿洲育ちの娘さんを立派なお嫁さんに仕立て、內地から輸入したお嫁さんと同列に店頭にならべても見劣りがないやうにするために……大連技藝女學校長島田道隆さんが花嫁學校を設立するといふことを發表されたが、その後着々とその新學校の內容について研究してゐたが、學科目、修業年限、その他の細則をも決定したので既報の通り過般關東廳學務課にこれを申請したが、近々認可を見る模樣となつた

先づ學科目についてみると一週間の授業時間は三十三時間で倫理、教育、國文、法制經濟、珠算、書式法、作法、家事、裁縫、手藝、生活指導の十二科目

なほこの外に

隨意　科目として茶道、華道、邦樂等があるが花嫁學校としての面目を物語つてゐるものは先づ教育、これは主として兒童心理學と教育を授けて家庭教育にぬかりなき母親としては何よりも必要な科目、それから法制經濟のお勉強によつて、家賃の値上げや、夫の不法行爲に對する防禦陣先づ安全、次は書式法で手紙の書式や諸屆書式、家計簿記、慶弔贈答、銀行郵便等日常生活に必要な書式法が會得されて、一々家庭百科辭典を引かなくても用が足せるやうにしようといふのである

家事は一週間の中十二時間が當てられてゐるのだから相當のことまではやられるだらう、これも「お茶がらの利用法」なんていふところまで婦人雜誌の厄介にならずに一人歩きが出來るといふもの、更に進んで生活指導は、家庭生活の科學化、衛生、美容法、育兒看護、趣味、社會智識等々。

良妻　賢母に必要な項目だけは充分に準備されてゐるわけ、ところで入學資格は高等女學校を卒業したものか技藝女學校の四ケ年の卒業生でなければならない、收容人員は四十名、島田さんはどんな事があつても來年の四月からは開校するといはれてゐるからこの模範的お嫁さんが滿洲の家庭を溫める日も近からう。

學校と家庭の距離短縮

現在は女學校と家庭との距離が餘りにもかけ離れ過ぎてゐますだからこの距離を縮めるために無ければならぬ學校だと思ひます、午前中は學科に主として午後は專ら寄宿舍に於いて家庭らしい生活の中に指導したいと思ひます。それからこの學校を出ても未だお嫁に行かないもののためには學校を中心として購買組合や消費組合を作つて社會的な仕事をさせたいと思ひます。これは女には男子と同じやうな職業に携はるべきものでないといふ私の主義から出發したものので女らしい而も社會的な仕事をさせたいと思ふからです。生徒はなるべく寮に入れてそれも普通の住宅と殆ど變らない設備で一切を生徒の手でやりながら訓練したいと思ふのです。(大連技藝女學校長島田道隆氏談)

理智と華美のニツポン髪

―おぐし・秋のモード―

今秋の洋髪、殊にきものにふさはしい洋髪の傾向として

非常　に落着いたやはらかい感じになつて來ましたウエーヴにしろ髷にしろすつかり消化吸收されて「日本の洋髪」になり切つてゐます、形はオールバツクでもなければ耳かくしでもなく、極めて自由に前後左右から見た形にそれぞれ違つた感じを表さうといふのが今秋の新しいモードです。若い方ですと額には全くウエーヴを見せずにピツタリとかき上げ耳たぼの邊から後は派手なマーセルウエーヴを使つて、前から見た感じは聰明に、後姿を派手に見せやうとしてゐます。ウエーヴも一頃のやうにあんまりカツキリした線は飽かれて、ゆるやかにフンワリとしたウエーヴが全盛です。

髷は　幾分大きくゆるくS字にして、それを心持高目に斜交にくつつけ、その一番高い所に小型のブローチか或は造花の一輪を挿たものなどフレツシユな今秋のモードでせう。(內田秀子氏案)

☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆

家庭顧問

手術で治るか

【問】廿五歳の人妻、昨年十一月に淋病し膀胱炎と診斷され、ずつと醫者に親んでゐます、夫は健康で花柳病にかゝつた事はありませんが淋疾性以外の膀胱炎があるでせうか?現在尿は一回にコップ半分位しかなく頗る頻繁で白く濁つてゐます。熱もなく、食慾は旺んですが時々左の下腹が痛みます目下人のすゝめで藥草を煎用してゐますが手術などでよくならないものでせうか(大連・よし江)

三つの原因　最良の方法は

【答】膀胱內には細菌が居ないのが生理的で、若し何かの原因で膀胱に細菌が浸入すると菌の爲に炎症を起し粘膜が腫れ尿が濁つて來ます、又尿が溜る度に刺戟して疼痛を感ずるので自然尿意が頻繁になります、菌が膀胱に入るには(一)外から尿道を經て入るもの(二)膀胱の直ぐ裏にある直腸壁を通過して膀胱に入るもの(三)血液中の細菌が腎臟で濾過されて尿と共に膀胱に入るもの、三經路があり一番多いのは一の場合です、此の菌の種類は大腸菌、葡萄狀菌、連鎖狀球菌、淋菌等の化膿菌で婦人には特に淋菌に因る膀胱炎が多いのです、初めは尿道だけのものが、婦人の尿道が特に短いために大抵膀胱にも波及して膀胱炎を併發し易いのです。(二)の場合は永く下痢が續いて腸壁が弱ると細菌の通過が容易になるからで、これは大腸菌に因るものが最も多いのです。(三)の場合は少し性質が惡く一番多いのは結核菌です、膀胱炎に對しては普通手術しません(一)と(二)の場合は適當な療法と攝生を守れば大抵四週間內外で治るのが多いが中には仲々頑固なものもあります(尾形一郎)

愛婦支部が越中褌運動

一般有志の寄贈も歡迎

一千名の會員を擁する愛國婦人會大連支部では來る九月十八日の滿洲事變記念日に際し、わが滿家の第一線にあつて日夜不眠の活動をつゞけてゐる皇軍兵士の身を思ひ衛生的見地から越中褌運動を起し會員はもとより一般有志からも廣く寄贈をうけ、これを勇士に贈ることになりましたが、締切は來る十五日、屆先は大連民政署內同支部又は最寄の小學校で、篤志家の寄贈を大いに望んでゐます。なほこの運動についてのお問合せは左記にされたいとのことです。

▲御影池大連民政署長宅(電六五〇〇番)▲寺田大連警察署長宅(電四〇二八番)▲井上大連民政署庶務課長宅(電五三一七番)▲奥田金融組合理事宅(電三九三五番)

因に同會では十日午後一時から市內松山臺民政署長官舍で褌二千本を製作するが會員諸姉妹は出來るだけお集まりを願ひたいと

日支人書風の相違

(三)　原田恕堂

姿勢の不合理

支那人は字を書く時に机に對し先づ姿勢を正し端坐し、腕を伸ばして前方に出し、臂を屈して筆が鼻の先きに來るやうの位置で書く日本人も大抵机に向つて書くことは書くが、少し長い紙か絹、即ち紙本中截位になると、疊の上に毛氈を敷き、その上に用紙を展べ、自體はその一端に屈して坐し、右手に筆を執り、左手は膝に立てて以て身體を支へ、上半身を伸ばし紙の上に俯臨して書くのが普通である。先づこの上半身を前に伸ばして書く事は全身體の重心點に狂ひを生じ姿勢を崩し所謂氣海丹田に力を籠める事も出來ず、運筆と呼吸との統制を取る事も出來ず、點畫の中途で力が拔け、所謂意先筆後や、保力憾や、錐畫沙とか、印印泥などといふ古法の妙趣は得る事困難である。書道に於いては姿勢を正しくするといふ事が極めて重要なので、先年胡鼐龢氏が部屋に來た時、日本人は坐つて居つて畫を描くといふがどんな風にやるのか、一寸書く處を見せて呉れなどゝいふ事がある。胡氏は前清時代の教育部次長で此道には造詣も深い人物であるのに何此種の質問を發するのを見ても如何に上半身を前に伸ばし俯して字を書くといふ事が不自然であり、支那人に奇異の思ひを起さしめるかゞ解る日本人書時の姿勢不整が書風を一層惡化するに拍車をかける一つの原因である。

筆紙撰擇の不注意

姜白石の書論中にも「筆紙は須らく佳なるべし」とある。筆と紙とは餘程注意を拂ひ、少くとも自己に慣れたものを使用する必要がある。日本では「弘法は筆を選まず」などゝいうて筆などはどんな物でもよいやうにいふ人もある。這は實に大なる間違で、その弘法大師は極めて筆に細心の注意を拂うたもので、自ら筆工を指圖して自用に適當する筆を作らせたものだ。性靈集に奉獻筆表、狸毛筆四管眞書一、行書一、草書一、寫書一右教筆生坂井名清川造得奉進云々又春宮獻筆啓に云ふ狸毛筆教筆生櫟本小泉且造得奉進、良工先利其刀、能書必用好筆云々とあり、獨り弘法大師のみならず、道風、行成、佐理等の諸大家皆各其家流により用筆を工夫し多少の違ひはあるが源筆は穎頭、行筆は鼠爪、草筆は柳葉の形にしてある。日本ですら往古は此位に筆に注意を拂ふたもので、本家の支那では猶更の事である。

晋唐諸名家は各體の書筆に就ては隨分研究したものであるが、日本では近代益々用筆に不注意となり、眞行草共一種の筆にて間に合はせ、大に古法に反して來た。要するに草は柔毫を用ひ、行も同筆亦不可無きも楷に至りては勁じて剛筆を使用せねばならぬ。

學藝消息

●中川紀元氏(元二科會員)滿鮮の旅を終へ、目下市內臥龍臺有賀庫吉氏方に滯在中にて近く個展開催の由

●後藤眞吉氏(洋畫家)秋の帝展に大作「同々教と牛肉」を出品すべく目下製作中

●二瓶等觀氏　同じく帝展へ「胡弓彈きの群像」を製作中

●檜原健三氏　同じく帝展へ「大連郊外」を出品すべく精進中

考古學的貴重な資料

ジンギスカン古城地帶から　〃コンクラート王國〃

【ハルビン】ハルビン博物館のポノソフ氏一行が過般北滿三河地方のアルグン河とガン河の合流點所謂ジンギスカン「古城」地帶の發掘を爲し多數の貴重な資料を持つて歸つたことは當時報道したが右古城がジンギスカンの築いたものでなく、これより先きコンクラート王國といふ極く小さなツングス族の王に依つて築かれ、その遺蹟として古代ギリシヤで貴重がられたベリカンの彫刻の一部が發掘されたことは端しなくも考古學者の間に異常なセンセーションを惹き起し幾多の文獻に依つて研究された結果興味ある事實が判明した

北滿の一角に身を起し殆ど全支那コラズム、西夏を滅ぼし金をも倒したジンギスカンが何故猫額大の二王國コンクラートに手が出せなかつたか?それは同王國があまりに高い文化を持つてゐた爲めに流石の英雄も恐れたのであらう、彼は歐洲を征服し、ウクライナを遠征し最後にコンクラートを攻め、こゝを居城として晩年を送つてゐたことがある。

コンクラートはジンギスカンの治世前二百年に出現した王國であるらしいが如何なる徑路を辿つたものか、この極東の一部に爛熟したギリシヤ文明が移植されてゐたことだけは判る、コンクラートはギリシヤ語で繁榮を意味する言葉であるが、ベリカンはギリシヤ王朝の紋章であるから當時ギリシヤとの交通は單なる人民の交通でなく國交とへあつたことを證據立てゝゐる、兎に角今から一千年前にツングス族が北滿の一隅に文化の高い國家をつくり堂々西歐とも交易し英雄ジンギスカンにも强國振りにも攻められず二百餘年間獨立國家を維持したことは愉快な歷史である

東都洋畫展　雜記

(三)　石原龍一

大連の展覽會の期日三日間は丁度適當と思つた。K氏など五日間と力說して下さつたが三日間と決定して開いた。その結果三日間で二千餘人の入場者を見た。誰しもが驚いた。新聞社では日延を勸めに來られるといふ風だつた。然し發表した事でもあるし興行ではないのだから最初決定した三日で終了とした。

會場では知名の人に多數紹介された。そして世事拔の賞讃の御言葉を受けた。入場者の殆どが一枚一枚入念に鑑賞するといふ風で、東京では一寸見られぬ風景で、二人は今更ながら喜んだ。

◇　◇

展覽會場ではいろいろの話を聞いた。

「いゝ展覽會ですね、是非毎年開いて下さい。我々の鑑賞眼も高くなるばかりで無く此の展覽會で刺戟を受けて必ず賣らんがための個展も無くなつて、純粹の自己の藝術發表の個展となる事でせうからホントに此の展覽會はいゝ事です　ぜひ來年も」といふ話が一番多かつた。

東京の美術記者の元老たる中外の外狩素心庵氏、日本畫家の福田平八郎氏など丁度來連してゐられて見に來られた「いゝ展覽會だ。東京でもかういふのをやりたいね」と激賞して下さつた。正木、和田、岡田先生の推薦文が尙一層に力強くなつたことにもなつた。

又こんな話をする人があつた。「あまりいゝ畫が來てゐないそうではないか、當地に來てゐる相當な畫家がいつてゐた」と、二人は此言葉を聞いた時憤慨した。がその相當なる畫家の顔を拜見したくなつただけで、直ぐ明かになつた。いゝ作品だとか、惡い作品だとかは意見の相違である。只、今度の展覽會の作品は大半東京で各自所屬の展覽會なり個展に出品した作家の自信のある作品を出させて選んで來たのである。

この相當の畫家は、虎の名人とか、花鳥の名人とか稱して個展をやる作品の方が、いゝ展覽會に見えるのではないかと思ふ。

關東大震災記念　川柳募集

▽題　大震火災の思ひ出▽應募心得　一人五首以內、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺內通大連海務協會內高橋多住次氏宛▽締切　九月二十五日▽選者高橋多住次▽發表十月一日滿日紙上

主催　大連教化團體聯盟　後援　滿洲日報社

俳壇次回課題

▽露・蜻蛉・殘暑　▽締切　九月十日　▽句數　自由　▽宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰

柳壇次回課題

▽「秋風」「虫干」「豆タク」　▽締切　九月二十五日着便　▽句數　制限なし　▽宛名　本社編輯局川柳係

新刊紹介

●SEX(九月號)發行所東京本郷區東竹町三六日本體性學會、價三十錢

●土(九月號)發行所東京牛込區若松町八二其社、價三十一錢

●國民運動(九月號)發行所東京麴町區內幸町一ノ六商興ビル國民協會出版部、價二十五錢

●日本魂(九月號)發行所東京京橋區新富町一ノ三其社、價卅五錢

●漢方と漢藥(第四號)發行所東京日本橋區通三ノ八春陽ビル日本漢方醫學會、價五十錢

●進步(九月號)發行所東京京橋區銀座西八ノ五現代文化社價十錢

●東方經濟(九月號)平野好孚「ナチス政權下の獨逸經濟全貌」特輯獨逸經濟統計など(發行所東京麴町區內幸町一ノ三大阪ビル其社、價三十錢)

スポーツ

秋の六大學野球 リーグ戰の豫想【下】

氷室武夫

早稲田

早稲田は慶應と同じく登場する新人もなく、春の陣容をそのまゝ持つて行くのではあるが、監督問題を惹起し、監督を事實上廢止したことはチームとしては一大變化である。夫馬、長野、小林、岡見、高須、小島、鶴岡、藤堂と實に攻撃にも打撃にも優秀なる選手を備へてゐるが萬年優勝候補の芳しからざる名稱を冠せられてゐる。弱敵に對しては飽く迄その本領を發揮するが、一度苦手の投手と對する時はその猛打は全く影をひそめ猛虎も只の猫と化してしまふ感あり、外見優勝し得る力を持ちながら優勝を失ふのもかうした偏頗的な所に原因があるやうに思へる。腕力強力を賴み過ぎて何等の技巧策略がない。之が運用を知らない監督不要論も技巧、策略を認めない所から起つてゐるのではなからうか。投手若原は依然主戰投手として重大なる存在である。之を助けるにサウスポー福田の復活が傳へられてゐる。今夏の遠征に好投を示した大下、阿部の強球投手はゐるが何れも大陸向でプレイの纖かいリーグ戰には物の役にたゝないと豫想されるが、體力に勝れた兩投手を控へに備へてゐる事は心強い。二壘小島、遊撃佐武、三壘高須、外野夫馬、長野、長澤岡見と從來の顏觸れを揃へて一壘は小林主將、或は島津、太田であるが小林主將としては監督なきあと到底試合に出場する餘裕はあるまい。早大今後の成績は兎に角として今秋は、監督問題の直後の事とて選手各自が緊張してゐるし又從來迄の試合が單純なる打つ、走るだけの事以外に出てなかつたからチームとしての變化も大した影響なく優勝は保證出來ないが普通の成果はをさめるのではなからうか。（寫眞早大主戰投手若原君）

立教

今春二勝三敗の成績で、昨年の優勝チーム立教も法早慶の下位であつたが守備陣の堅實、打撃の正確さは依然その強味として維持してゐる。山崎、別井、浦田、杉田、内田等華美ではないが單打よく試合を決してゐる。その主力打者である影浦、高野は長打を誇つてゐるが幾分華美にして確實さを缺いてゐるのは立教らしくない。投手籏田は球力、制球力に冴えが出來ては來たが今春は持久力不足が災ひして惜しき敗戰となつてゐる。補助投手としては矢張り影浦より他に人がない。新進有村はサウスポーで球威はあるが制球力がなく高野が投手をやつてゐるが未知で、何んとも云へない。立教のバックの守備は特に内野杉田、内田、浦田はよく揃つてリーグ中最も完成に近いものである。立教は八日にゲームを控へて捕手別井が右小指骨折外野寺内が病のために斃れてゐる。別井の缺場は攻守共に少なからざる痛手で成田が之を補ふが到底その比ではない。立教今秋新人で登用されるのは松本商業出身の小林（外野）北原（遊撃）の二人であらう。何れも打撃よく、その打力が重用されるのであらう。（寫眞は籏田投手）

帝大

帝大は常に最下位にゐるが四帝大リーグ戰では常に壓倒的の勝利を得、關西諸大學チームとはその實力は對等以上のものである。一種の矜りと高遠の理想をもつて實に冷靜に努力を續けてゐる所は偉とすべきである。今春より先輩にも選手にも野球に對する熱が出來て、その熱がプレイにも現れつゝある事は喜ぶ可き事である。帝大は今春から新人の出場が許され池田伍は遊撃として既に大いに活躍してゐる、このチームは投手力の無いことが一番氣の毒に思はれる。篠原は體力に惠まれず底力がなく帝大を擔ふのは過重である。常に捨身の度胸で力以上の試合をなしてゐるがチームとしての實力のないことが常に最下位の不振狀態にゐる主因である。中堅梶原、一壘遠藤、三壘池田等個人的には攻守共に可成り優秀なる選手であるがその反對に他の選手に缺陷が多い。外野手、投手力がそれである。內野に池田伍が入り屋舖の復活で大分まとまりが出來て來た事は帝大に強味を增加してゐる。又走力打力にも今春幾分新鮮味があつたしかし今秋も最下位の成績であらうが、帝大に對しては成績より何か大物を斃さないかと異る興味を抱いてゐる（寫眞は篠原投手）

東京大學リーグ六チームは早、慶、明の凋落と法政、立教、帝大の擡頭で、その技倆は接迫し幾分その優劣はあるが、その差は今春の成績が示す通り實に僅少なるもので優位のチームと雖も決して油斷出來ない。又野球は個人的技倆より集團的、即ちチームプレイが特に重要であり、意氣にも左右されがちで前述の選手の增減が必ずしも大きな勝因とはならないが、しかしチームとして今秋向上の途上にあるのは明治、法政で停滯してゐるのは早慶である。立教はその中間にあるが、これ等の五チームは技倆接近し何れも覇者圏內にあるものである。

新進高段棋戰【其二】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は六二銀迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香車	桂馬		金將	王將		銀將	桂馬	香車
二		飛車		銀將			金將	角行	
三	步兵		步兵	步兵	步兵	步兵	步兵	步兵	步兵
四									
五		步兵							
六								飛車	
七	步兵	步兵	步兵	步兵	步兵	步兵	步兵		步兵
八		角行	金將						
九	香車	桂馬	銀將		玉將	金將	銀將	桂馬	香車

（塚田氏持駒 歩）

☖二六歩　☗八四歩
☖二五歩　☗三二金

（坂口氏持駒 歩）

☖七八金　☗八五歩
☖二四歩　☗同歩
☖同飛　☗二三歩
☖二六飛　☗六二銀
☖四八銀　☗五四歩

累計十四手

土居八段講評 双方共に角道を開けて徐ろに駒組みを整ふべきが至當なるも、それでは普通の相懸り模樣となるので、幾分か紛れを作る意味に直ちに飛先の歩を突き出した、尙塚田君は直ちに八五歩と指しても差支へない場面だが、安全を期するために譜の如く三二金と指した。

萩原七段解說 坂口、塚田兩氏は共に新進氣鋭の強者で坂口氏の穩健にして守勢的な指し口に對し、塚田氏は輕快な攻勢的棋風である、即ち本局は攻めと守りの對立による現棋界の好取組の一つである、坂口氏は二六歩より以下飛車先の交換後二六飛の中段飛車の構へに出たのは飽く迄も先の德を發揮する攻勢的指し口であるが、塚田氏の六二銀は、次に五四歩と突き早く五筋に銀を進出して中央の位の獲得を覘ひつゝ變化を廣く求める趣向である。

日本棋院春季大手合戰譜（十四局）

先相先　先番　四段　中村勇太郎
　　　　　　　三段　村田整弘

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

●五一たノ 三(9分)　○五二かノ 三
●五三よノ 三(1分)　○五四かノ 四
●五五たノ 五　○五六たノ 六
●五七よノ 五　○五八そノ 四
●五九そノ 三　○六〇れノ 三
●六一れノ 二　○六二れノ 四
●六三そノ 二　○六四よノ 二
●六五たノ 二　○六六わノ 二
●六七かノ 五(6分)　○六八たノ 七
●六九わノ 六(2分)　○七〇かノ 九(2分)
●七一ろノ 六(4分)　○七二りノ 五(1分)
●七三ろノ十四(9分)　○七四ちノ十五(4分)

所要時間累計（白 一時十分 / 黒 二時六分）

—【3】—

對局者の言葉 (黒)五十一で六十の三々を侵すのは、白五十三のハサミを恐れたのですが—　(白)五十二は豫定の行動です　(黒)五十三以下六十五までは、古い型ですが此場合に適しくなかつた、矢張り五十三で五十五とツケ、白五十六黒五十四とツケて行く型を擇ぶべきでした　(白)六十六は當然保留して置くのですが、此形勢ではこのカケツギは上邊の味をよくした上、黒の眼を取つて攻めて居るので—　(黒)六十七は一本（れ六）に切りを入れて見る機會でした　(白)七十二は緩かつた、此のために黒七十三と打たれて却て下邊の白を薄くしました　(白)七十四で（は十三）にカカりたいのですが、黒からその七十四にポーシされるのが忍べません

戰の跡 ◇黒五十一で六十に入ると、白五十三黒（た四）のコスミ出しとなるのだが、これは黒としても成算がないのであらう◇黒五十三は五十五にツケる參考圖の定石による方が隅で治まつて居る上に中央に首を出して居るので譜より面白い◇白六十六とカケツガれて黒六十七と逃げ出すのでは滿足出來ない◇黒六十七で（れ六）を切つて樣子を見るのはうまい筋で、白若し（れ七）から拖へるのでは黒（そ六）白（そ七）で黒（つ三）の下りが利くし、白（れ七）なく（そ六）に代へると、黒（れ七）とノビる其時白六十八は黒（れ八）白（た八）黒（そ七）と押へ込まれてむづかしい事になる◇黒七十一を追ひ出されることになつては、白の面白い形勢であらう◇白七十二で七十三又は（ぬ十三）邊に打つて摑んで行くのが適切であつた、上邊は黒から深く入りやうもない所だけに急いで圍ふ必要を認めなかつた◇黒七十三が要點で、これで黒もホッとした形である

（參考圖）

ラヂオ 八日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇 朝の御挨拶、ラヂオ體操
一〇・〇〇（奉天より）料理獻立
一〇・五〇（東京より）野球試合實況「東京大學野球聯盟リーグ戰」＝明治神宮外苑球場より中繼＝第一帝大對立教、第二明大對法政
一一・五五 レコード

午後の部
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
三・五五 野球試合實況＝中央公園實業球場より中繼＝八幡對實業（アナウンサー尾崎）
六・〇〇（東京より）子供の時間 お話「面白い遊び」立花富子
六・三〇（東京より）漫談「御難續談」武田正憲
七・〇〇（東京より）新内「男作出世員歌」（白藤源太住家の段）淨瑠璃鶴賀若狹椽、三味線鶴賀鶴七、上調子鶴賀鶴千代
七・二〇（大阪より）浪花節「桂小五郎と賴三樹三郎」京山若丸
八・五〇 琵琶「楠公父子の忠節」江頭法統、滿洲音樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部
六・〇〇（新京より）ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操（日語）
六・四〇（新京より）「滿語講座」高宮盛逸
七・〇〇「日語講座」近藤喜助
一〇・五〇 野球試合實況（大連同）

午後の部
二・〇〇 陸上競技實況—明治神宮外苑競技場より中繼—日米對抗戰（第一日）
五・〇〇 子供の時間「身がはりの杖」彌生小學校野村二郎
五・三〇（新京より）講演（滿語）
六・三〇（東京より）漫談（大連同）
七・〇〇（東京より）新内（同前）
七・二〇（大阪より）浪花節（同前）
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇 ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操
六・四〇「滿語講座」講師 高宮盛逸
七・〇〇（奉天より）「日語講座」同近藤喜助
一〇・五〇（東京より）野球試合實況（大連同）▲（東京より）陸上競技實況日米對抗戰（第一日）＝明治神宮外苑競技場より中繼＝

午後の部
一・三〇 講演（滿語）新京特別市政公署衞生科張編有
五・〇〇（奉天より）子供の時間（同）
六・三〇（東京より）漫談（大連同）
七・〇〇（東京より）新内（同前）
七・二〇（大阪より）浪花節（同前）
九・〇〇 演藝（滿語）蓮香班荷花、ニュース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
一一・五〇（東京より）野球試合實況＝東京大學野球聯盟リーグ戰（大連同）

午後の部
一・〇〇 野球試合實況（第二放送に依る）京城實業野球聯盟秋季リーグ戰
三・〇〇（東京より）陸上競技實況日米對抗戰（第一日）
六・〇〇（大阪より）お話（大連同）
六・二〇（東京より）コドモの新聞、村岡花子
六・二五 趣味講座「朝鮮の樂器に就いて」李鍾泰
七・三〇（東京より）漫談「御難續談」武田正憲
八・〇〇 詩吟 杉尾眞太刀
八・二〇（大阪より）浪花節（大連同）
九・〇〇（東京より）時事解說（同前）

眞空管

短波ラヂオが流行の今日、四米の波長を有する電波を用ひてフイラデルフイヤとカムデン二哩の距離を通信する事に成功したが、この際に用ひた裝置は、アルゴン水銀眞空管を用ひて、自由に通信を生じ得たといふ譯であるが、これは短波としてのレコードである。

慢性胃腸病には

まづ!! アイフ

この治療力を 苦患の胃腸へ はたらかして いま一頑張り いまひと治療

やがて來ん治療に絶好の秋を目睫に控へた今！胃腸病魔最後の猛襲に、胃腸疾患の續發はむろん、腸チブス赤痢等の傳染病は猖獗し、慢性胃腸病は益々不良に經過して病者を危殆に瀕せしめることすら尠くない。正しく胃腸の受難期はその頂角、一歩を誤らば病害怖るべしさあ今一頑張り今ひと治療！ 抑々慢性胃腸病は少しも油斷ならぬ病氣で内壁に恐るべき疵や爛を生じその機能がすつかり損じてゐるので

◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
◉常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ
◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◉滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の

諸症狀に執拗な病苦を與へるのみでなく往々胃潰瘍、肺尖加答兒其他諸病を誘發し、チブス赤痢等の傳染病にも罹り易くせしめる。故に油斷なく攝養と治療に努めねばならぬが、まづ病原である胃腸内壁の疵や爛れに對して適切な治療作用を營む藥劑を用ひてその病變部を治療することが第一である即ち**アイフ**が病變部の治療と症狀の消退に效果を擧げて廣く投與賞用されるのもこの故に外ならぬ

藥價

胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）
三服入 二十錢 ｜ 八日分 一圓五十錢 ｜ 四十五日分 七圓
四日分 七十五錢 ｜ 十七日分 三圓 ｜ 特製十二日分 五圓

胃病には健胃アイフ（錠劑）
七十錠入 五十錢 ｜ 三百六十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 ｜ 千錠入 五圓

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

發賣本舗 順和商會
大阪市東區淸水谷西之町 振替貯金口座大阪三四五番 電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二二六六番 電話（小石川）四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六〇六番

教科書へ入れたい村上氏らの美談

縛め解けるや再び水中へ 藤澤氏の遭難譚

國境を越えた人類愛の尊さ

去る四日新京で開かれた滿洲國の大陸科學院設立準備委員會に大河内子爵の首席隨員として列席のため來滿、北滿方面觀察の歸途北鐵南部線で匪賊に襲擊拉致されながら、幸ひ九死に一生を得て救出された資源局技師藤澤威雄氏は弟の身を案じて急遽來滿した令兄親雄氏に迎へられ、六日午後七時半着列車で歸國の途來連驛頭多數の知人に迎へられ直に遼東ホテルに投宿したが、金州迄出迎へた記者に更生の喜びを滿面に湛へつゝ次の如く語つた（寫眞は藤澤氏）

「私は大連に着いたら何を措いても先づ村上氏の病狀を知りたいと思つてゐます」

と冒頭して、救出當時の村上氏の勇敢な行動を詳細に述べる

遭難の顚末

は既に殘るところなく報道されてゐる樣ですが先づ私が感激を以てお知らせしたいことは、今度の事件に際し日滿兩國の陸海軍が完全に協力的精神を發揮されたことです、私共が救出されて軍艦に移された時艦長が最初に

今日君達を救出したのは決して我が海軍守備隊の功でない、それは全く日滿陸軍の心盡しと努力によるもので、一例を言へば救出三時間前迄に騎兵が乘船地の丘まで匪賊を追ひ詰めて呉れたので斯く今日君達が生き殘るを得たのだ、この日滿陸海軍の協同動作を忘れぬやう

と言はれたが全くこの尊い協同精神によつて私達は救はれたものだと感謝してゐる

深い人類愛

最後にこれは未だ知られてゐない美談ですが最年少者の宮崎君は船に助けあげられて縛つた繩をさかれるや直に水に飛び込んでヨハンセンと云ふ外人を救助したが、この國境を越えた

の行爲も非常に美しいものだと思ひました、新京に歸つて滿洲國の人々に二人の話をしたとき矢田參議等は涙をうかべて聞いてゐられた、又西山文教部總務司長は是非日本の文部省と諮つて教科書にも教材として取り入れる樣すゝめてゐました

次に私共の生命の恩人ともいふべき村上粂太郎氏の捨身の行動をお知らせするために救出當時の模樣を詳しくお話しませう、匪賊に拉致されて最後に私共が柳の繁みの中に連れ込まれた時、救出隊は場所の見當はついたが如何にして救出するかの作戰に惱んださうです、その時隊長は陸戰隊に人質を全部救出する迄一切發砲せぬ樣、又人質は匪賊と同じ服裝をさせられてゐるだらうから間違へぬ樣にと細心の命令を下し場所をつきとめるために

日本人は何處にゐるか

と大聲で叫びながら探し廻つてゐたが、私共は耳に繩を詰められ拳銃を胸に擬して船底に押し込められてゐたのでどうすることも出來なかつた、私共も救出隊とピントを合せて呼應したいと思つてゐたがそんなわけで只匪賊のなすに委せてゐたところそれまで匪賊に滿洲語で

我々の命を助ければお前達が救出隊に捕へられた時助命を願つてやる

と交渉してゐた村上粂太郎氏は、救出隊が二十間位に近づいた時彼等の隙を窺つて突然、日本人は

此處にゐる

と大聲に叫んで居所を告げた、そのために村上氏は匪彈のために重傷を負うたが私共が救出されたのは實にこの捨身の行動のお蔭です、それでも船に上つた時村上氏は筆談で

我々の助かつたのは神佛の加護によるものだ

と言つてゐたが一同氏の犧牲的精神には泣かされました

◇……◇

村上氏の容體 二ケ月で退院

【ハルピン特電六日發】義人村上粂太郎氏のその後の經過は良好で發熱もせず餘病も併發せず二ケ月もすれば退院出來るとのことだが下顎骨が粉碎されてゐたため大部分を切斷し食物は鼻からゴム管で流動物を流し込み攝取してゐる、それでも氣は確で元氣旺盛、寢臺の上に坐り見舞客に筆談で應答してゐる、下顎骨の傷は氏が「日本人は此處にゐるぞ」と叫んだ瞬間賊は氏の口を狙つて發射したもので彈丸は口の中から下顎骨を貫き左頸部に貫通して當時の壯烈さを物語つてゐる、村上氏が同じ病室の一患者に語つたところによると現場で斃れた時最早助からぬ覺悟を決め縮のシャツに血で、天皇陛下萬歲と書かうと思つたが氣力が續かないで天皇萬歲と書いたが、そのシャツも血に塗れて文字が消え、僅かに天の一字が殘つてゐるからこれを永久の記念にするとのことだ、なほ主治醫下妻醫師は語る

下顎骨が粉碎しその破片が飛散してゐるので手の施しやうなく附根だけ殘し大部分切取つた傷口に唾液やその他が這入り化膿したので治療に相當の時日を要するが、二ケ月もすれば回復し食物も口からゴム管で入れることが出來る、幸ひ胃は完全に殘つてゐるので回復した後義齒を入れゝば咀嚼も元通りになるだらう、熱はあるがこれは身體各所に打撲傷を受けた結果で心配することはない、手の傷は手首を彈丸が貫通しただけで完全に癒る（寫眞は村上氏）

"村上氏の表彰 喜びに堪へぬ"

本社の義擧に感激

尚ほ本紙七日附朝刊を示し、日本魂の精華村上氏表彰の擧を告げるや氏は感激の色を面に表はし

私共を助けるために犧牲となつて重傷を負うた恩人の村上氏に對しては、私共もあらゆる道を講じてその行爲を廣く世人に傳へ世の範とする一方、その御家族に對しては何等かの方法によつてお慰めしたいと思つてゐたところですが、貴社のこの企てを聞き全く喜びに堪へない次第です、私共も微力ながら出來得る限りのことをしたいと思つてゐますから何卒その旨お傳へ下さい

と語つた、因に同氏は令兄と共に一先づ七日出帆の香港丸で離滿の筈

森島總領事が表彰方を懇請

米國人までも感激せしめた村上氏の勇敢なる犧牲的行爲に對して何等か表彰の措置を執られたき旨五日ハルピン森島總領事より懇請の電報到着し外務省では表彰方考慮中である

誠に喜ばしい表彰の計畫

關東軍幕僚の談

【新京電話】本社の發表した非常一時の英雄村上久米太郎氏表彰につき關東軍幕僚は語る

村上氏の身を殺して人を救つた崇高なるその行爲は絶讃に價するものである、非常時に際しかゝる勇敢なる英雄的日本人を見出したことはこの非常時に頼もしいことゝ思つてゐる、人質中には外國人もあり此の果斷なる措置により全人質が救出されたことは外國にも少からず稱讃してゐるが、重傷を負うた氏を一日も早く全快させたいものである、日本人であればその誇りとすると同時に一生を不具に終る同氏と家族の爲めに貴社が村上氏を表彰し且つ廣く一般に基金を募集されることは誠に喜ばしいことだと思ふ、勿論滿洲國を始め各方面もその行爲を稱讃してゐるので氏及び氏の家族のものは十二分に慰められることゝ信じてゐる

棒高跳、三段跳、槍投 何れも日本優勝か

日米對抗競技豫想記（下）

日本側コーチ　加賀一郎氏稿

走高跳　マーティは一米九五、六を獨特のロールオーバで越え好調を示してゐる、矢田は早慶戰で一米八〇と云ふ不調、これが實力眞價ではないが、果して二米〇七を飛んだマーティを破る自信があるか？唯一の望みは朝隈の好調である、十種競技のクラークが何處まで食ひ入るか結局マーティ、朝隈、矢田の順であらう

棒高跳　大江は早慶戰で四米二〇を跳び世界の西田を破つた好調はトムソン・フエバーの自信に動搖を與へ警戒の念を抱かせた事は充分である、トムソンの練習を見てゐると四米を越えるに非常な努力をしてゐる樣で日本軍の勝利とならう

鐵槌投のフエバーが餘技として出場するが優勝圏內から離れることは明かである、東京の大會ではトムソン、フエバーは西田、大江の後に從はねばならぬと豫想される程不調である西田も早慶戰でやうやく自信を高めたもの、如く昔日の西田に還り大江と併列して先づ凱歌を日本に揚げさせるのではあるまいか

走高跳　クラークと三段のウイルキンス、原田、田島の一騎は完全にクラークをおさへるだけの好調にあるとは思へぬ、クラークも亦原田、田島をおさへ切るだけの自信を持つてゐまい、結局ウイルキンスは問題でなく二對一で日本チームが戰ひを進め得るだけに日本にチャンスは惠まれてゐる

三段跳　ウイルキンスの過去の戰績、經歷、六年前から精進して來た跡を見るとその強さとバネは恐るべきものがあるが、日本の得意の三段跳に原田、大島をおさへ切るとは思はれぬ、殊に大島の持つ試合度胸の良さは試合最後り敵を呑むであらう

原田は過般の一般、學生對抗戰に降雨、走路軟弱にも拘らずあの好記錄を出してゐる、若し選手の跳躍にまかせる場合は日本走路軟弱と思はれる場合は日本もあるまい、走巾跳のクラークが出るが技巧上からも問題になるまい

砲丸投　ダンとアンダーソンは西村と高田をおさへ切らうとするだらうがダンの强腕より投出す强力なプッシュは西村、高田をおさへ切るであらうか、圓盤が本職のアンダーソンの砲丸投は西村高田に昨日の練習で必ず勝つ自信を得させた樣であるが、一般の豫想の樣にワンサイドゲームにはなるまい、然し六回の試技中一投でも砲丸に正しく力が集中せられた場合西村、高田が奮闘しても敗れることを覺悟しなければならぬ

圓盤投　アンダーソン・ダンの現在の實力は四十五、六米と見るべきである、藤田、菊本は四十二、三米であるから記錄上から云へば彼等の踏調にゆだねるべきが當然であるが藤田、菊本と雖も徒らに彼等の盛名を凝視する程の鬪志に缺けるものではないから、必ず日本記錄を突破し彼等に迫ることであらう

槍投　長尾の一投は彼等の驚きを奪ふに違ひない、クラーク、ダン、マーティ何れも槍投專門の選手でないから圓盤、砲丸における如き威力を發揮出來まい、極東大會以來六十米突破を試みつゝある鈴木が必ず圓盤、砲丸の失點を補ふだらう

長尾の負傷は大したこともなく六十米を樂に投げ得るだけの自信と確信を具へてゐることを傳へたい

鐵槌投　フエバーのターンは非常に洗練されたものでその投巧も正確であることを認める、實力の上では岡部と大差ないがサークル內に於ける技巧の正確さと實戰經驗の豐富なフエバーに一日の長があるやうに考へる、岡部は日本記錄を遙かに突破する好調で絶えず五十米を越えてゐるからフエバーも非常に警戒してゐる

アンダーソンはサークル內の技巧が未完成であるから塚本が樂に破ることが出來ると思ふ

危險に曝され黄金を探る

北滿採金隊の試掘 豫想外の好成績

【新京七日發國通】ゴールドラッシュ時代の出現を目指して滿洲國奧地に踏入り北滿の酷暑と鬪ひつゝボーリングによる試掘作業にいそしんでゐた滿洲採金會社創立の探鑛調査隊より三ケ月振りで中間報告が本社に齎された

最初 その報告によると調査隊九隊は現在呼瑪縣下の金山鎭元中銀の鑛區に二隊寬河に一隊、大黑河西方三十里の泥鰍河に一隊、鶴立崗奧の梧桐河、都魯河に二隊七虎力河に一隊、稜穆と密山の中間に一隊、間島琿春河上流の一隊に分れて探鑛に從事してゐるが密山附近では去月

匪賊 二百餘の襲擊に遭ひ一時は頗る危險であつたこのやうに調査隊は常に匪賊の危險に曝されてはゐるが最近では地方民と親密になり匪賊が附近を通行する時はしらせて來る程で仕事も捗り成績は各隊とも優良で思はぬ新金鑛を掘當てたり採算の立たぬと思はれてゐた鑛區が意外に有望であつたりして全般的に豫期以上の

成績 を擧げてゐるとのことである、なほ調査隊各隊は冬期に入るも現地に踏止つてボーリングの掘鑿は不可能だから凍磧法といふ滿洲シベリア特有の原始的採鑛法によりこれにスチームを使用し調査を進める筈である

右に關し同社副社長草間秀雄氏の意見を叩けば左の如く語る

成績良好であるとの報に接し喜ばしい、何時本營業を開始するかと問はれても

確答 は出來ぬが最初の二三年は探鑛に全力を注ぎ然る後營業的採掘に着手する事とならう、ドレーヂャーは明年から若干使ふやうになると思ふが日本製機械で充分である、こうした事業の發展は交通機關の完備が附帶條件であるから滿洲國の鐵道其の他交通路の進捗が鶴首される

鑛山調査隊 安東を出發す

【安東特電七日發】鐵路總局の東邊道鑛山調査隊梅森副團長以下技師十名、白系露人護衛隊、滿人通譯等總計〇〇名は雨のためやゝ遲れて七日午前十時市民の熱烈なる歡呼をあびて地方事務所を出發、朝鮮側を經て寬甸に向つたが前田警察署長、島地方事務所長等は義州まで、大津地方委員議長等は長甸河口迄見送り行をさかんにした

哈市都市計畫の秘密地圖を盗む

賣國的不逞漢捕はる

【ハルピン特電七日發】濱江縣全部、阿城縣一部及び黑龍江省の一部を含む尨大な大ハルピン都市計畫は市工務處建設計畫股で

作成 極秘として市役所の金庫に秘藏されてゐるが都市計畫に依つて一儲けをしようとする土地ブローカーが最近頻に入込み、又一方軍事上の見地からこの都市計畫地圖を手に入れようと某方面からの手が伸ばされてゐる、其處を狙つてボロ儲けしようとした犯罪――市工務處建設計畫料に雇はれてゐた人夫邦人神尾二郎（假名）は水害で市當局が大童となつてゐたドサクサ紛れに右都市計畫秘密地圖を盗み出し

數枚 の謄寫地圖を作製し鵜の目鷹の目のブローカー及び〇〇領事館に高く賣つけようとして交渉中憲兵隊が探知し去月下旬キタイスカヤを散歩中の同人を逮捕し取調中のところ犯罪の一切を自白したので滿洲國司法官憲に引渡したが、外にも二名同樣の手段にて賣國的の罪を犯した者ありこれ亦何れも逮捕され目下取調中

中央觀象臺 內容充實

人員も增加

【新京電話】滿洲國政府では今回中央觀象臺官制の一部改正を行ひ高等技術官四名、屬官四名、技師十五名を增員する外約二十名の雇員を採用して內容の充實をはかることになつたが更に中央觀象臺分科規定を制定して庶務、豫報、調査、天文の四科を置き天氣圖の發行天候の豫測航空氣象等の實務を行ひ又地方施設としては赤峰と富錦に地方觀象臺を更に克山と滿洲里に地方觀象處を新設し興安と綏芬河には臨時出張所を設けることにし既に通化調査も終り目下それぞれ準備中である

友情の水兵に一夫人の慰問

海軍病院の劇的シーン

生皮を剝いで病める戰友を救つた友情溢るゝ二水兵の報道が本紙上に現れるや各方面に多大の感動を與へたが、五日午前十一時關東廳土木課勤務某夫人（特に名を秘す）は本社旅順支社を訪れ

今日御紙で拜見致しましたが何んといふ涙ぐましい水兵さんでせう、御國の爲めに働いて、その上に自分の生皮を剝いで御友達を救ふ貴い御志を知り、どうしても御見舞を申上げれば氣が濟みません、誠に恐れ入りますが御取計ひを御願ひしたい……

と眞情こめて斡旋方を申出た、よつて中井記者は直に夫人を同伴して海軍病院を訪れ親く德永、吉田中の三勇士に對し熱涙こめた慰問と見舞品を贈つたが、水火も辭せぬ三勇士もたまりかね感涙なう

大連の「慰問使第一班」

關東軍司令部訪問

【新京電話】大連市民の總意たる我駐滿部隊への感謝の赤心を傳へるため派遣された皇軍慰問使のうち第一班たる岡野市助役、大內市會議長、矢野議員並びに本社より同行せる能勢記者は七日午前十時半關東軍司令部を訪問、菱刈司令官、西尾、岡村正副參謀長何れも不在のため上野高級副官に面會し現金五千圓を贈呈し

皇軍將士の筆紙につくせぬ御辛苦に對し大連市民は只管感謝してゐる今回市會の決議により慰問使を全滿各地に派遣したのもその表示の一端である、贈呈した慰問金は些少ながら然るべく御處分の上各部隊に大連市民の微意のある所を御傳へ願ひたい

と慰問の辭を述べ上野副官は大連市民の皇軍に對する終始變らぬ赤誠を深く謝し慰問金贈呈並びに慰問使派遣については菱刈軍司令官並びに全滿各部隊に傳へ大連市民の御厚意を頼つと鄭重なる挨拶をなし一行は會談三十分にして辭去した

因に慰問使第二班（熱河方面）は七日午前奉天出發錦州を經て熱河に向ひ第三班（東滿地方）は八日又は九日大黑河に向ひ前記第一班（北滿地方）は九日ハルピンより北安鎭に向ふはずである

中間驛慰安車 けふ大連出發

滿鐵の秋季定例の中間驛慰安車は八日午後一時大連驛發入船驛を振出しに中間驛小社員を慰問する、この列車は映畫、餘興の施設を整へ販賣車を含めて五輛編成で社線小驛のみ約四十五日の豫定で巡回する

米國記者團 滿洲の日程

【奉天電話】筆による日米親善を圖るために日本新聞協會からの招聘で近く日本に渡米する全米新聞界代表二十社有力記者團一行はその序に滿洲をも視察することになつたが滿洲における日程左の如し

十月五日午後二時來奉安奉線經由▼六日滯在▼七日午後三時新京へ同七時新京着▼八、九兩日滯在▼十日午前八時半新京發同二時十分ハルピン着▼十一日同地滯在▼十二日午前九時半ハルピン發▼十三日午前九時半大連着▼十四日同地滯在▼十五日大連出帆歸國の途につく

全蒙に大警備軍

チャムベース飛行場に四百五十機 五個師團をも配置

【新京電話】某所着情報によればチャムベース飛行場は確實な調査によると約四百五十機を有してゐる模樣でケルユン河左岸ツエッヘハン第二飛行場をも有しユンケル爆擊機約三十機を有してゐるとのことで尚現在全蒙には約五個師團を配置し中騎兵二個聯隊を各要所地々に駐屯させてゐる外、輕自動車及騎兵よりなる巡邏隊多數を組織して嚴重なる警備陣を敷き更に目下ノルビンハル地方よりソロン方面河岸には軍國道路建設中でこの秘密暴露を懼れ地方民の往來は嚴禁されてゐる模樣である

中川男無事

【新京電話】去る二日午後松花江流域佳木斯より百二十滿里の永豐鎭において優勢なる匪賊の襲擊を受け身邊を氣遣はれてゐた中川良長男爵については軍部を始め各方面とも非常に驚念して確報を待ちつゝあつたが七日早朝關東軍司令部に左の入電あり何れも愁眉を開いた

「中川男は永豐鎭より佳木斯への歸途匪賊の射擊を受けたるも無事佳木斯に到着、六日朝汽船にて依蘭に向け出帆元氣旺盛」

同男は十五、六日頃新京歸着の豫定である

匪賊八十と警察隊交戰

巡警一名戰死

【ハルピン七日發國通】六日午前九時北鐵東部線烏吉密驛北方五粁の地點において烏吉密警察隊は約八十名の匪賊と遭遇し交戰約一時間にしてこれを潰走せしめたことの戰鬪において同警察隊の巡警一名戰死巡警官各一名負傷した

ハフィス時計

振動不感・重氣不感

Hafis

嚴重抗議開始

鮮人虐殺事件

【天津七日發國通】靖安縣に於ける鮮人六名虐殺事件は總領事館內書記生一行昨日歸津の結果同地村民が右六名を虐殺せることも確實となつた、瓣山寺村民八百名は事件の重大化を怖れて既に殆ど全部逃走しなり支那側官憲又凡ゆる方法を以て證據湮滅を圖つた形跡歷然たるものがあるが總內書記生一行は確たる生證人その他種々動かすべからざる證據を摑んで歸つてなり問題は重大化するものと見られる、本朝田中領事は總內書記生と打合せの上本省に請訓、愈々省主席に對し嚴重なる交渉を開始することゝなつた

京圖線に匪團

【奉天電話】七日午前二時三十分頃京圖線黃泥河驛附近部落に約四十名の匪賊現れ警務隊と交戰したが同三時半擊退した、部落には多少被害ある模樣なるも鐵道側には被害なし

死線を脫し 藤澤技師歸國

北鐵西部線の一匪賊襲擊に遭遇し人質として拉致あやふく救援隊に救出され死線を脫し昨夜出迎への實兄と共に着連した內閣資源局技師藤澤威雄氏は再生の喜びに輝きながら七日出帆香港丸で歸京した

スポーツ使節

滿洲國蹴球選手に阪神の大歡迎

【大阪特電七日發】非常な感激を受けて憧れの日本に上陸第一歩を踏んだ滿洲國蹴球選手は七日午後四時から甲子園で對關學戰を皮切りに八日關大、九日京大軍等と試合することになつてゐるが、珍しいスポーツ使節を迎へて阪神側の歡迎素晴らしいものがある、先づ試合完了の十日は、縣府知事の歡迎茶話會に續き市廳、大阪城など市內見學を行ひ、十一日は選手團を三名づゝに分けてこれに關西蹴球協會の選手がつき添ひ親切な案內役となつて言葉の判らない異國選手に心ゆくまで阪神情緖を味はせスポーツによる日滿親善の實を大いにあげようといふことになつてゐる

因に一行は十二日夜神戶發東上の豫定である、なほ晴れの第一戰を控へて六日午後練習中フオワードの郭選手は足部に捻挫負傷し當分出場不可能で滿洲軍の打擊は大きい

全滿庭球大會 新京豫選

【新京七日發國通】滿洲帝國硬球協會主催、全滿庭球選手權大會新京豫選は八、九、十の三日間西廣場滿鐵コートで開催されるが出場選手は單試合二十二、複試合十四である、尚ほ奉天、ハルピンの豫選は昨日終了、本大會決勝は各地よりの優勝組を以て近く新京にて開催の筈

滿洲柔道代表

【門司七日發國通】來る二十三日明治神宮外苑で開催される內地對植民地柔道試合代表滿洲側選手神田久太郎六段以下十六名は佐藤、小谷兩監督に引率され七日朝門司寄港の日滿連絡船ありか丸で門司着稅關樓上で門司の有段者と練習試合を行つた上海路東上した

安樂椅子

山內電々總裁が助さん格さんを連れて今樣黄門の旅に出た――と云へば驚くかも知れんが、今電々會社はサービス週間の眞最中、そのサービス振りを視察に出掛けたわけである。

◇……◇

旅程が知れてはホントのことが判らぬとばかり、何處を何う廻るか知つてゐるのは社內でも二三人だけ、拔き打ちに五日州內を一巡して讃子高一泊、六日は漲園子に一泊して七日午後はさて歸るまでは判つたが、あとは雲を攫むやうな微行である。

◇……◇

そこで差當り同行の松村秘書と末永營業課長とが助さん格さんと云ふわけだが、この助さん格さんどうも少し貴公子過ぎて心細いと專らの噂、さてどんな黄門漫遊日記が出來るやら。

縣配屬日系經理官募集

一、採用人員 約三十名（在滿鮮應募者より）

二、應募資格
1 身體强健、意志强固にして克く困苦に堪へ得る者
2 身元確實なる者
3 年齡滿二十三歲以上三十歲未滿の者
4 中等學校卒業程度以上の學力を有する者
5 二年以上官廳又は自治團體の經理又は財務に經驗ある者

三、應募手續
1 應募者は左記書類を取揃へ九月二十日迄に民政部人事科宛に提出すべし
2 提出書類
イ 自筆履歷書（現住所明記のこと）
ロ 本籍地市町村長の身元證明書
ハ 戶籍抄本
ニ 寫眞（最近撮影せる脫帽半身手札型氏名自署、臺紙不要）

四、前項提出書類審査の上採用資格なきものと認むる者には受驗せしめざることあり 考査すべき者には考査通知をなす

五、採用試驗
第一日 1 實務試驗（珠算、簿記、會計法規初步、漢文、作文、常識）
第二日 2 書面審理（提出書類による） 3 身體檢查 4 口頭試問
第二日目考査は第一日目實務試驗に合格したるものに付き行ふ

六、試驗施行地 新京

七、試驗施行豫定日 九月二十四、五日

八、採用決定は十月中旬とし本人に通知す

九、待遇、配屬
1 身分は委任官として主要各縣に配屬す
2 俸給は本俸六十圓乃至百圓を給し別に配屬縣に應じ本俸の八割乃至十三割の手當を支給す

十、採用決定者は新京に於て特別の教育をなす

民政部

移轉廣告

福井高梨組新京出張所
移轉先 新京朝日通七七番地 電話二六八二番
現場電話三四四七番
代表 長沼留吉

移轉廣告

岡組新京出張所
移轉先 新京朝日通七九番地 電話二七八八番
代表 長濱德市 電話五九一二番

二女多喜子儀病氣加療中の處養生不相叶本月一日午後七時別府に於て永眠致候條此段生前辱知諸賢に謹告仕候

追而葬儀は八日午後四時途中行列を廢し楠町妙心寺別院に於て相營み申候尙放鳥供花等は時節柄堅く御遠慮申上候

昭和九年九月七日

父 來村琢磨
親戚總代 宮崎愿一 森田武雄
友人總代 村井啓次郎 岡內半藏 植松虎一郎

由比正雪 (24)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

修業の順序

放下師の望むまゝ清水八藏は廚番に言ひ附けて水を取寄せる。チーと油蟬が啼いてゐたが、陽の沈むに從ひ、その啼く音も止み、黑の帳幕を下したやうに四邊は暗くなつた。

「ア、醜い蚊だ。おれのやうな美味い物食ひをしてゐる人間の血は好い味がするか、蚊も徒黨を組んで押して來るぜ。この蚊に血を吸はせるも功徳であらう、滿足する程吸つて行け、オヤ燭臺を綠へ持出しな。白く光つてゐるが、あれは銀であらう贅澤な奴だ。オヤ〱大した敷物を持つて來たぞ。黑塗りに秋の七草の高蒔繪のしてある脇息を持ち出したな。あれへ倚りかゝつておれの藝を見るか、オヤ〱今度は酒を持つて來た。オヤ、美味さうな肴だ。鱗の瀟燒か。この頃は不漁だが錢の勢ひは大したものだ。こんな鱗を膳に供へるとは、何にしても正雪といふ泥棒は尋常者ではなからう」

「控へろ」

と清水八藏が叱りつけた。

間もなくそれへ立出でたは由比正雪。淺黄地に菊水の紋の附いた帷子に白綸子の袴を穿き、黑の紗の羽織を着し、金銀ちりばめし小刀を前半に帶し、徐ろに敷物に坐した。

正雪の左右には門人が控へ居る時に清水八藏が、

「これ放下師、皿廻しの一曲を御覧に入れろ」

「ヘエ承知いたしました、斯んなつまらねえ藝をお歴々樣が見て下さるとは有難い事でございます、サテ長口上は御退屈皿廻しの一曲を取立て御覧に入れます」

と言つた放下師は例の如く竿を繋いで其上に水を湛へた皿を載せ、腰に差した笛を吹き鳴らしながら自由自在に皿を廻す、湛へた水が霧の如く四方に散る實に巧なものです、正雪初め一同は此の技を見て其精妙なるを賞す、放下師は曲藝を了つて、

「イヤ何うも能く見て下さいました」

「コレ放下師」

と正雪が呼んだ、

「ヘエ何ぞ御用でございますか」

「長い間此の藝を鑑えるに就いては苦心いたしたであらうな」

「さうですねえ、別に苦勞と云ふ程の事はいたしませんが、先づ最初は竹箸の先へ茶碗を載せて廻して見ましたが、なか〱旨く廻りませんや、安茶碗ですが十五六も打ち毀しましたが、其の内に何うやら出來て來ましてそれから今度は皿を廻しました、もう茶碗で藝の下地が出來て居ますから今度は樂だ、妙なもので覺えて來るとサア樂しみになつて止める事は出來ません、覺える間はむづかしく思ひましたが覺えてしまふと苦勞した事も忘れます、行厨を持つてる内は重いが腹に入ると輕くなる、殿樣の前で斯んな事を言ふは失禮ではございますが、何んな藝を習ふにしても味の出るまで勵まねば其秘事を摑む事は出來ません、斯んな事でも覺えて居ればこそ何うやら生きて居られます」

「尤もである、イヤ其方の申する事は道理に叶うて居る、コレ門人衆、放下師の申す事を聴かれたか各々も此の放下師に劣らぬやう出精なさい」

門人に訓戒を加へ、

「既に孔子も其の道に樂しむと申して居られる、その境地に至るには泣き剛まねばなるまい。放下師の申する如く、技の奥儀を得るには苦心いたしたが、今その技を樂しむに至りしとの事、コレ放下師に酒をとらせろ」

と申した。並で酒肴を鑑の上に列べた清水八藏が、

「御酒を下される有難く頂け」

放下師はその肴を見てゐたが、

「當所は山の手で魚の珍しい土地だが、これにあるは鱗の瀟燒だナ、しかも江戸ッ子だ」

と賞めた。